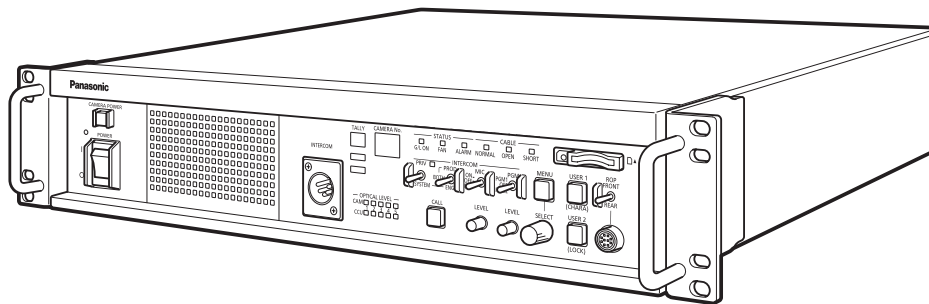


## 取扱説明書

カメラコントロールユニット

品番 **AK-UCU600**  
品番 **AK-UCU600S**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(4～6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 目次

安全上のご注意 (必ずお守りください).....	4	SETTING(2/2).....	67
はじめに.....	7	HD PHASE.....	68
本書の見方.....	7	SD PHASE.....	68
商標および登録商標について.....	7	BAR ID.....	73
著作権について.....	7	SELECT RETURN.....	74
本書内のイラストや画面表示について.....	7	MONITOR.....	75
個人情報の保護について.....	7	SETTING(MOIP).....	76
略称について.....	8	UHD SETTING.....	77
概要.....	9	UHD DETAIL.....	77
お知らせ.....	10	UHD SKIN TONE DETAIL(1/2).....	78
必要なパーソナルコンピューター環境.....	10	UHD SKIN TONE DETAIL(2/2).....	79
免責について.....	10	UHD CHROMA.....	79
ネットワークに関するお願い.....	11	HD DETAIL(1/2).....	80
メモリーカードについて.....	11	HD DETAIL(2/2).....	81
特長.....	12	HD SKIN TONE DTL(1/2).....	82
付属品.....	13	HD SKIN TONE DTL(2/2).....	83
使用上のお願い.....	14	HD CHROMA.....	83
設置上のお願い.....	15	AUDIO.....	84
ラックに取り付ける場合.....	16	MIC OUT.....	84
接続.....	17	CCU INTERCOM TALK.....	85
システムの構成.....	17	CCU INTERCOM RECEIVE.....	85
シリアル接続.....	17	STBY INTERCOM.....	86
IP 接続.....	17	COMMUNICATION.....	86
機器の接続.....	18	INTERCOM1.....	87
各部の名前とはたらき.....	19	INTERCOM2.....	88
前面パネル 1.....	19	PGM.....	88
前面パネル 2.....	20	FORMAT(MOIP).....	89
前面パネル 3.....	21	MAINTENANCE.....	90
背面パネル 1.....	22	START UP.....	91
背面パネル 2.....	24	SETUP.....	91
背面パネル 3 (AK-NP600 オプション装着時).....	25	AUX.....	93
ピクチャーモニター (PM).....	26	ANALOG GAIN.....	94
ピクチャーモニターの表示.....	26	ND/CC NAME(1/2).....	94
表示遷移.....	27	ND/CC NAME(2/2).....	95
表示情報.....	28	NETWORK(1/2).....	96
WARNING 表示.....	28	NETWORK(2/2).....	96
アイリス表示.....	29	NETWORK(MOIP).....	97
状態表示.....	30	VERSION.....	108
オペレーション表示.....	37	PM VIEW SETTING(1/2).....	109
AUTO 表示.....	38	PM VIEW SETTING(2/2).....	110
CCU メニュー.....	39	PM OPERATION STATUS.....	111
メニュー操作について.....	39	SYSTEM.....	112
メニューの表示と非表示.....	40	SD CARD.....	114
基本的なメニュー操作のしかた.....	41	リファレンスファイルとシーンファイルの 保存 / 読み込みについて.....	115
一行に複数の設定項目があるメニュー項目の操作.....	43	Web 画面.....	116
文字の入力.....	44	ネットワークの設定.....	116
CCU MENU.....	46	ソフトウェアについて.....	116
OPERATION.....	47	IP 簡単設定ソフトウェアを使用して 本機の設定を行う.....	116
SYSTEM MODE.....	48	表示用プラグインソフトウェアを インストールする.....	118
OUT FORMAT(UHD).....	54	Web 画面の表示.....	119
OUT FORMAT(HS).....	56	Web 画面に関するお知らせ.....	119
OUT FORMAT(HD).....	57	パーソナルコンピューターによる Web 画面の表示.....	119
OUT FORMAT(UHD_HDR).....	59	[Live] 画面 / [Setup] 画面の切り替え.....	121
OUT FORMAT(HS_HDR).....	61	[Live] 画面.....	122
OUT FORMAT(HD_HDR).....	63	各部の名前とはたらき ([Live] 画面).....	123
SETTING(1/2).....	66	[Setup] 画面.....	126
		[Setup] 画面へのログイン.....	126
		各部の名前とはたらき ([Setup] 画面).....	127



---

[Basic] 画面.....	128
[Image] 画面.....	129
[User mng.] 画面 .....	136
[Network] 画面 .....	138
[Maintenance] 画面.....	141
<b>Web 画面 (AK-NP600).....</b>	<b>143</b>
ネットワークの設定.....	143
ソフトウェアについて.....	143
EasyIP Setup Tool Plus を使用して本機の設定を 行う.....	143
Web 画面 (AK-NP600) の表示.....	145
Web 画面に関するお知らせ.....	145
パーソナルコンピューターによる Web 画面の 表示.....	145
Web 画面へのログイン.....	148
Web 設定画面 .....	148
製品情報確認画面 [Product info.].....	149
システム設定確認画面 [System mode].....	150
ネットワーク設定画面 [Network] .....	154
ユーザー管理画面 [User mng.].....	166
<b>故障かな？と思ったら.....</b>	<b>167</b>
操作関係.....	167
IP 映像関係.....	169
Web 画面.....	171
<b>資料.....</b>	<b>172</b>
コネクタピンアサイン表.....	172
前面パネル.....	172
背面パネル.....	172
前面部 G/L ON インジケーター表示仕様.....	179
外形寸法図.....	180
<b>保証とアフターサービス（よくお読みください）....</b>	<b>181</b>
修理を依頼されるとき.....	181
<b>定格.....</b>	<b>182</b>
<b>さくいん.....</b>	<b>184</b>








## 安全上のご注意（必ずお守りください。）






人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。








■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。







 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

    	してはいけない内容です。
 	実行しなければならない内容です。

 <b>警告</b>	
	<p>■ <b>本機の設置や接続工事は販売店に依頼する</b>                      （設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。）                      ⇒必ず販売店に依頼してください。</p>
	<p>■ <b>電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしない</b>                      （火災や感電の原因となります。）</p>
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
 電源プラグを抜く	<p>■ <b>異常があったときは、電源プラグを抜く</b>                      【内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき】                      （そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）                      ⇒本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。                      ⇒本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。                      ⇒お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ <b>電源プラグは、根元まで確実に差し込む</b>                      （差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。）                      ⇒傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。</p>
	<p>■ <b>電源プラグのほこりなどは、定期的にとる</b>                      （プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。）                      ⇒半年に一度はプラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。</p>
	<p>■ <b>付属品・オプションは、指定の製品を使用する</b>                      （本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）</p>
	<p>■ <b>高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くでは、電源を切る</b>                      （ペースメーカーや医療機器等の医療現場で使用するときには、本機からの電波が電子機器に影響をおよぼす場合があります、誤動作による事故の原因になります。）</p>

 <b>警告</b>	
	<p>■電源コード・プラグが破損するようなことはしない                      [傷つける、加工する、高温部や熱機器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど]                      (傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。)                      ⇒電源コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流 100 V – 240 V 以外での使用はしない                      (たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。)</p>
	<p>■内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない                      (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。)                      ⇒機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。</p>
	<p>■不安定な場所に置かない                      (落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)</p>
 分解 禁止	<p>■分解や改造をしない                      (内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。)                      ⇒内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触 禁止	<p>■雷が鳴り出したら、本機や接続ケーブルには触れない                      (感電の原因になります。)</p>
 水場使 用禁止	<p>■水場で使用しない                      (火災や感電の原因になります。)</p>
 ぬれ手 禁止	<p>■ぬれた手で接続ケーブルやコネクタに触れない                      (感電の原因になります。)</p>
	<p>■振動や強い衝撃を与えない                      (火災や感電の原因となります。)</p>
	<p>■光コネクタや光ファイバーの先端を直視しない                      (内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。)</p>
	<p>■メモリーカード（別売品）は乳幼児の手の届くところに置かない                      (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。)                      ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>

 <b>注意</b>	
	<p>■ <b>本機の放熱を妨げない</b>            [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、通風孔は、ふさがない、横倒し、逆さまにしない]            (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない</b>            (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)</p>
	<p>■ <b>直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない</b>            (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。)            ⇒本機を絶対に放置しないでください。</p>
	<p>■ <b>ろうそく等の炎を機器の近くに置かない</b>            (火災の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>電源プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない</b>            (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。)            ⇒必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。</p>
	<p>■ <b>本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない</b>            (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
 電源プラグを抜く	<p>■ <b>長期間使用しないときや、お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く</b>            (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>コードを接続した状態で移動しない</b>            (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っかかって、けがの原因になります。)</p>
	<p>■ <b>1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする</b>            (本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。)</p>
	<p>■ <b>落としたり、破損させたりしない</b>            (本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。)            ⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>

# はじめに

## 本書の見方

### 商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、Windows® 10、Internet Explorer®、ActiveX® および DirectX® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、OS X は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。
- Intel®、Intel® Core™ は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- SDXC ロゴは SD-3C、LLC の商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

### 著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為等は禁じられています。

### 本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Windows のみ利用可能な機能には、【Windows】を付けて記載しています。

### 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。<sup>\*1</sup>

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

\*1：経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

## 略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64 ビット日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8 Pro 32/64 ビット日本語版を Windows 8 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8.1 Pro 32/64 ビット日本語版を Windows 8.1 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 10 Pro 32/64 ビット日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 9.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 10.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 11.0 日本語版を Internet Explorer と表記しています。
- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。
- 4K スタジオカメラを「カメラ」と記載しています。
- カメラコントロールユニットを「CCU」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルを「ROP」と記載しています。
- マスターセットアップユニットを「MSU」と記載しています。

また本書では、機器の品番を次のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AK-UC4000	AK-UC4000
AK-UC4000S	
AK-UC3000	AK-UC3000
AK-UC3000S	
AK-HRP1000	AK-HRP1000
AK-HRP1000G	
AK-HRP1005G	
AK-UCU600	AK-UCU600
AK-UCU600S	
AK-MSU1000G	AK-MSU1000



---

## 概要

---

本機は、4K スタジオカメラ（AK-UC4000：別売品、AK-UC3000：別売品、AK-UC3300：別売品）専用のカメラコントロールユニット（CCU）です。

4K スタジオカメラ（以降カメラと記載）と光ファイバermalケーブル（別売品）で接続して使用します。

本機を使って、各種フォーマットの映像信号の入出力を行うことができます。\*1

12G/6G/3G-HD/HD-SDI出力、アナログコンポジット出力、HD/SD-SDIリターン入力、VBSリターン入力、プロンプター入力(HD-SDI、アナログコンポジット) ができます。

HD-TRUNK/TICO 出力、LAN-TRUNK 端子 \*2、TRUNK 端子を搭載しています。

カメラとのインターカム通話、マイク音声出力を備えています。

また、タリーなどのシステムインターフェイス入力も備えています。

ROP（AK-HRP1000：別売品、AK-HRP1005：別売品）をマルチケーブル（別売品）で接続すると、カメラや本機の調整や設定をROPで制御できます。

\*1：CCUのフォーマット設定に応じて、カメラ側でフォーマットおよび撮像モードを設定してください。

\*2：UHDモード、HSモードでは使用できません。

## お知らせ

### 必要なパーソナルコンピュータの環境

下記の条件を満たすホストコンピュータをご使用ください。

CPU	CPU Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz 以上推奨
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Windows</b> 1 GB 以上 (ただし、Microsoft® Windows® 10 / Microsoft® Windows® 8.1 / Microsoft® Windows® 8 / Microsoft® Windows® 7 の 64 ビットの場合は、2 GB 以上)</li> <li>• <b>Mac</b> 2 GB 以上</li> </ul>
ネットワーク機能	100BASE-TX 1 ポート
画像表示機能	解像度：1024 × 768 ピクセル以上、 発色：True Color 24 ビット以上
対応 OS と Web ブラウザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Windows</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft® Windows® 10 Pro 64 ビット / 32 ビット*1</li> <li>• Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64 ビット / 32 ビット*1</li> <li>• Windows® Internet Explorer® 11.0*1*3</li> <li>• Microsoft® Windows® 8 Pro 64 ビット / 32 ビット*1</li> <li>• Windows® Internet Explorer® 10.0*1*3</li> <li>• Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64 ビット / 32 ビット*2</li> <li>• Windows® Internet Explorer® 11.0/10.0/9.0/8.0*3</li> </ul> </li> <li>• <b>Mac</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• OS X 10.12 Safari 10</li> <li>• OS X 10.11 Safari 9</li> <li>• OS X 10.10 Safari 8.0.4</li> <li>• OS X 10.9 Safari 7.0.2</li> <li>• OS X 10.8 Safari 6.1.2</li> </ul> </li> </ul>

\*1：デスクトップ用 Internet Explorer をご利用ください。(Windows UI の Internet Explorer には対応していません)

\*2：Windows® XP 互換モードでは使用できません。

\*3：Internet Explorer® 64 ビット版では使用できません。

### 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピュータに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

## ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用する際には、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアーウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

## メモリーカードについて

本機で使用するメモリーカードは、SD 規格、SDHC 規格、または SDXC 規格に準拠したものをお使いください。

また、メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、下記の容量のメモリーカードが使用できます。

SD:	2 GB
SDHC:	4 GB ~ 32 GB まで
SDXC:	64 GB

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記の Web サイトをご参照ください。

(日本語) <https://panasonic.biz/cns/sav/>

(英語) <https://pro-av.panasonic.net/>

使用時、保管時は次の点にお気をつけください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

---

## 特長

---

### ■ 4K/HD サイマル運用可能 (AK-UC4000 使用時)

AK-UC4000 と組み合わせて使用することにより、4K 映像 (UHD) 出力、HD ハイスピード映像出力、HD 映像信号出力およびアナログコンポジット映像信号を標準装備。

### NOTE

---

- AK-NP600 オプション装着時はアナログコンポジット映像出力はありません。

### ■ BAR ID 表示

カラーバー信号に、映像の出力元などがわかるように文字を表示させて出力することが可能。

### ■ プロンプター

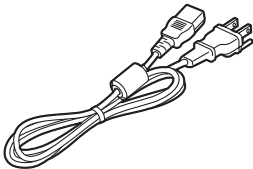
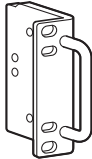
プロンプター入力を標準装備。(HD-SDI × 1、アナログコンポジット × 2)

### ■ MoIP (AK-NP600 オプション装着時)

AK-NP600 オプションを装着することで、SMPTE ST2110 準拠の MoIP に対応することが可能。

## 付属品

- 電源コードキャップ（付属している場合）および包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。

電源コード……………1 	ラックマウントアダプター *1……………2 ➡ 「ラックマウントアダプターの取り付け」（16 ページ参照） 
--	---

\*1：ラックマウントアダプターの取り付けねじは本体から取り外して使用します。

## 使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

### ■ 取り扱いにはいねいに

- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障や事故の原因になります。

### ■ 屋外での使用は避けてください

- 使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください。0℃以下の寒い所や、40℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

### ■ ケーブルの抜き差しは電源を切って

- ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

### ■ 湿気、ほこりの少ないところで

- 湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

### ■ お手入れは

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。
- 汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。

### NOTE

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

### ■ 光ファイバーマルチケーブルについて

- 光ファイバーマルチケーブル（別売品）内の光ファイバーコネクタが汚れている場合は、光信号の送信状態が低下します。市販の光コネクタークリーナーで、指示通りに光コネクタ端面を清掃してください。

### ■ 消耗品について

- 冷却ファンは消耗品です。約10年（1日に8時間使用時）を目安に交換してください。冷却ファンの交換は、取扱店へご依頼ください。

### ■ 廃棄のときは

- 本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

### ■ 本製品に関するソフトウェア情報

本製品には、GNU General Public License(GPL)、ならびに GNU Lesser General Public License(LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれており、お客様は、これらのソフトウェアのソースコードの入手・改変・再配布の権利があることをお知らせいたします。

- 本製品には、MIT-License に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、The BSD License に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
- ソースコードの入手については、下記の Web サイトをご覧ください。  
<https://panasonic.biz/cns/sav/>  
なお、お客様が入手されたソースコードの内容等についてのお問い合わせは、ご遠慮ください。

## 設置上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

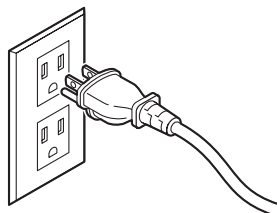
本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

### ■ 電源の接続について

- 付属の電源コードを必ず使用してください。
- 背面の [SIGNAL GND] 端子は、システムのグラウンドに接続してください。
- 長時間使用しないときは、節電のため [POWER] スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ■ 電源プラグの接地について

- 付属の電源コードはアース端子付き 3 芯プラグです。接地端子を備えた 3 ピンのコンセントに接続してください。

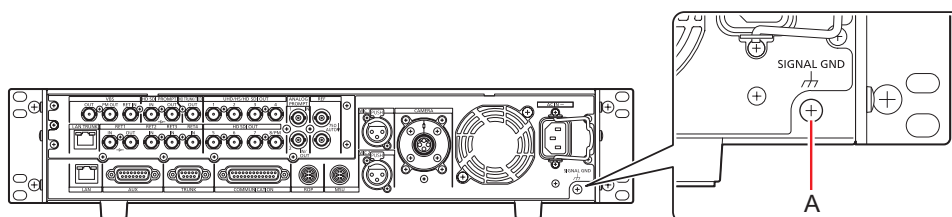


### NOTE

- 海外で使用する場合は、その国に合った接地端子付電源コードを準備してください。

### ■ 接地について

- 本体の [SIGNAL GND] 端子から接地を行ってください。



A. [SIGNAL GND] 端子

### ■ 取り扱いはていねいに

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりすると、故障や事故の原因になります。
- 内部に異物を入れないでください。  
水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

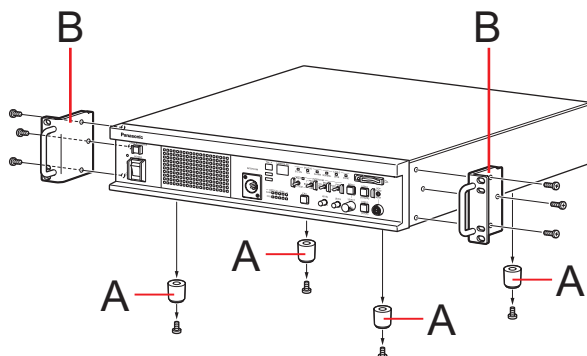
### ■ 設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 0℃以下の寒いところや、40℃以上の暑いところに設置しないでください。
- 直射日光の当たるところや温風の吹き出し口付近への設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

## ラックに取り付ける場合

### ラックマウントアダプターの取り付け

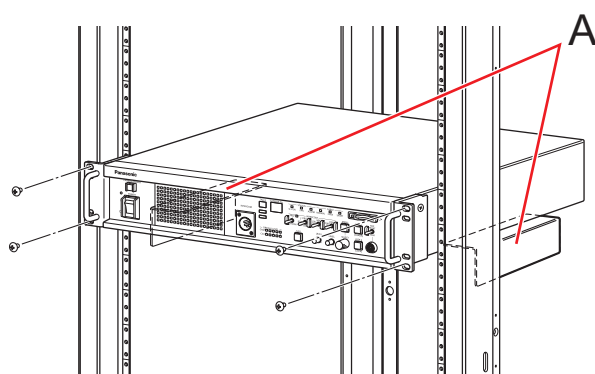
1. 本体に固定されているセット脚 (A) を外す  
プラスドライバーで取り外してください。
2. 付属のラックマウントアダプター (B) を取り付ける
  - 取り付け用のねじは付属していません。本体から取り付け用ねじをプラスドライバーで取り外して使用してください。ラックマウントアダプターを取り付けるねじは、110 N・m 以上のトルクで締め付けてください。



- A. セット脚  
B. ラックマウントアダプター

### ラックへの取り付け

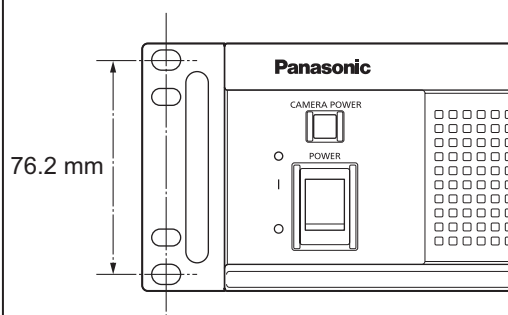
- EIA 規格または JIS 規格相当品の 19 型標準ラック（奥行寸法：600 mm 以上）に確実に取り付け使用してください。
- 収納するラックに適合したねじで、確実に固定してください。
- 本機の後部を支えるサポートガイド (A) を必ず取り付けてください。（サポートガイドは、ラックに適合するものを用意してください。）



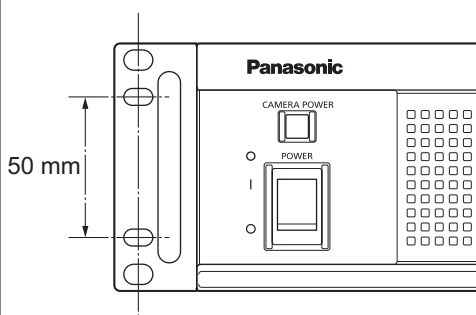
- A. サポートガイド

### 取り付け位置

EIA 規格ラックの場合



JIS 規格ラックの場合



### NOTE

- 設置の際、通風孔を塞がないようにしてください。



## 接続

### システムの構成

#### シリアル接続

本機とカメラを光ファイバermalチケーブル（別売品）で接続します。

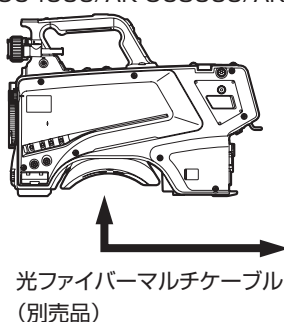
本機と ROP（AK-HRP1000 / AK-HRP1005）を ROP ケーブル（別売品）で接続します。

接続のしかたについて、詳しくは「機器の接続」をご覧ください。

➡ 「機器の接続」（18 ページ参照）

カメラ：

AK-UC4000/AK-UC3000/AK-UC3300



カメラコントロールユニット(CCU)：  
AK-UCU600



ROPケーブル(別売品)

ROP：  
AK-HRP1000 /  
AK-HRP1005



#### IP 接続

本機とカメラを光ファイバermalチケーブル（別売品）で接続します。

本機と ROP（AK-HRP1000 / AK-HRP1005）を、PoE 対応スイッチングハブを介して LAN ケーブル（ストレートケーブル：別売品）で接続します。

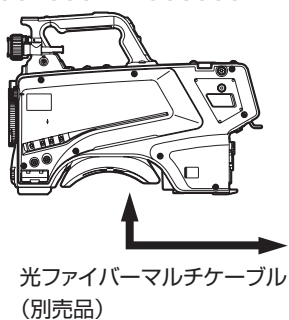
- 「ネットワークに関するお願い」をお読みいただいたうえで、接続してください。
- スwitchingハブは PoE 対応のものをご使用ください。

接続のしかたについて、詳しくは「機器の接続」をご覧ください。

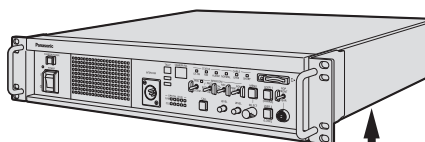
➡ 「機器の接続」（18 ページ参照）

カメラ：

AK-UC4000/AK-UC3000/AK-UC3300



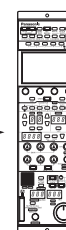
カメラコントロールユニット(CCU)：  
AK-UCU600



LANケーブル  
(ストレートケーブル)  
(別売品)

LANケーブル  
(ストレートケーブル)  
(別売品)

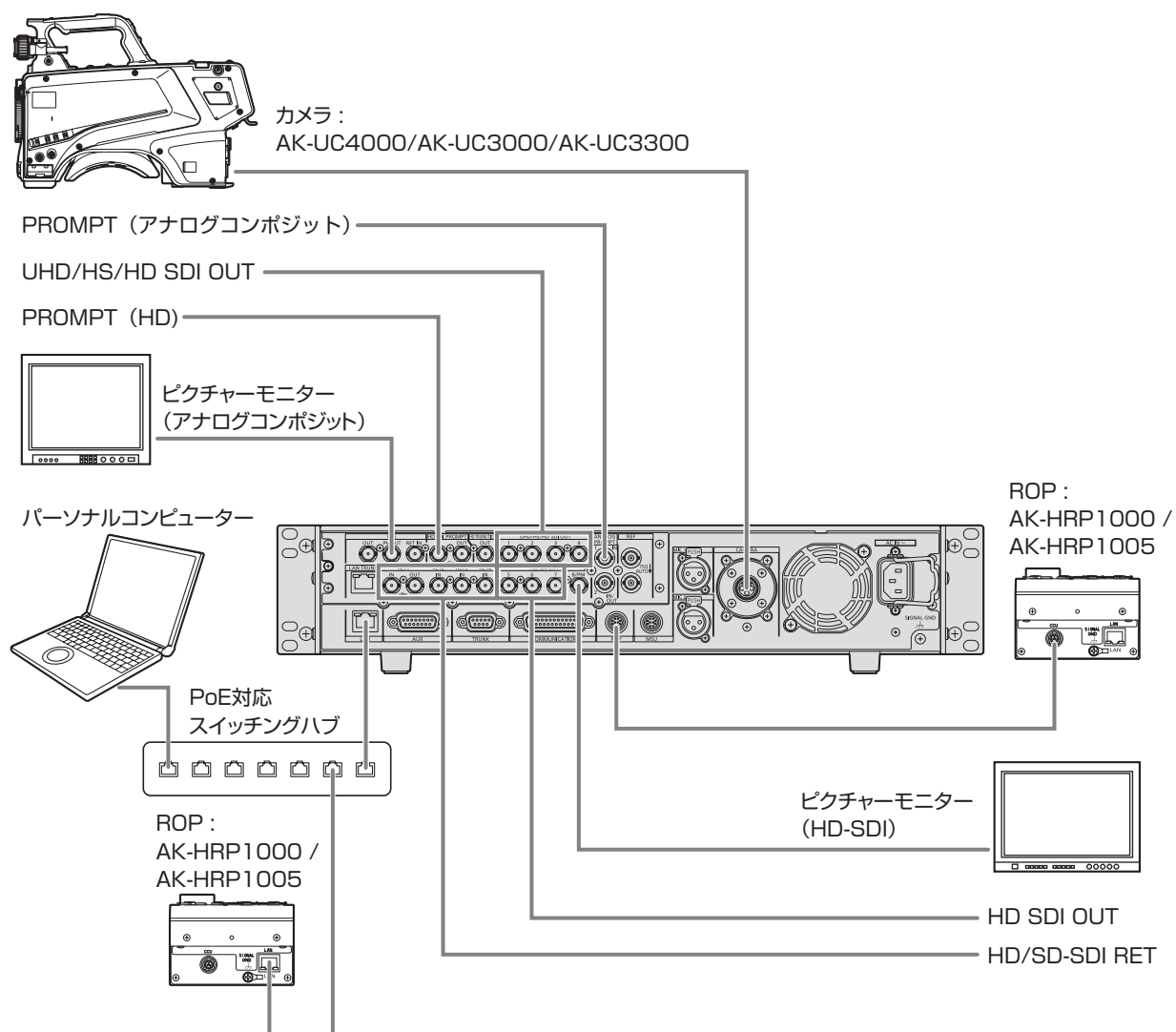
ROP：  
AK-HRP1000 /  
AK-HRP1005



PoE対応スイッチングハブ

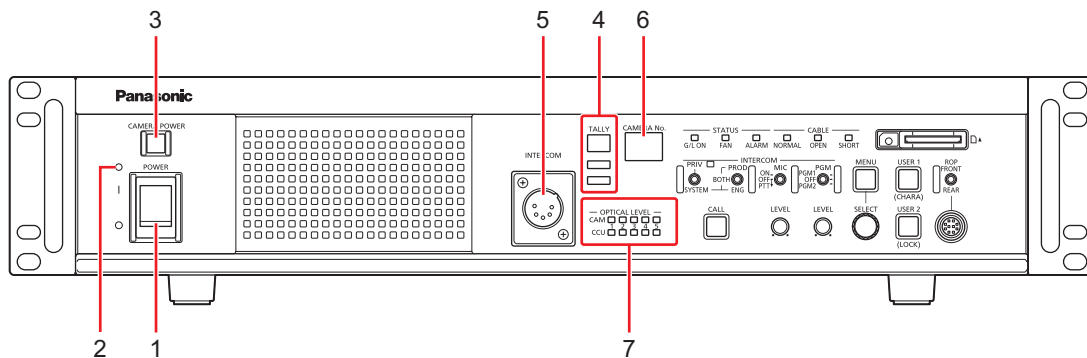
## 機器の接続

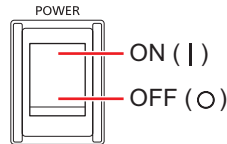
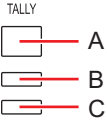
- 接続を行う前に、本機およびカメラの電源が OFF になっていることを確認してください。
- 本機とカメラを光ファイバermalチケーブルで接続します。  
AK-UC4000/AK-UC3000/AK-UC3300 以外のカメラは、接続しないでください。
- 本機と ROP を専用ケーブルで接続します。
- 本機の [POWER] スイッチを ON にしてからカメラの電源を ON にすると、ROP を使ってカメラを制御することができます。
- カメラの状態は、ピクチャーモニターに表示されます。  
➡ 「ピクチャーモニターの表示」(26 ページ参照)  
また、本機の設定をメニュー操作で行う場合は、ピクチャーモニターにメニュー画面を表示します。  
➡ 「メニュー操作について」(39 ページ参照)
- カメラや ROP からケーブルを外すときは、カメラの電源を OFF にしてから本機の電源を OFF にしてください。
- スイッチングハブを使って ROP と本機を IP 接続する場合、PoE 対応のスイッチングハブをご使用ください。
- スイッチングハブを使って ROP と本機を IP 接続しているとき、複数の ROP を同時に操作した場合は後の ROP が優先となります。



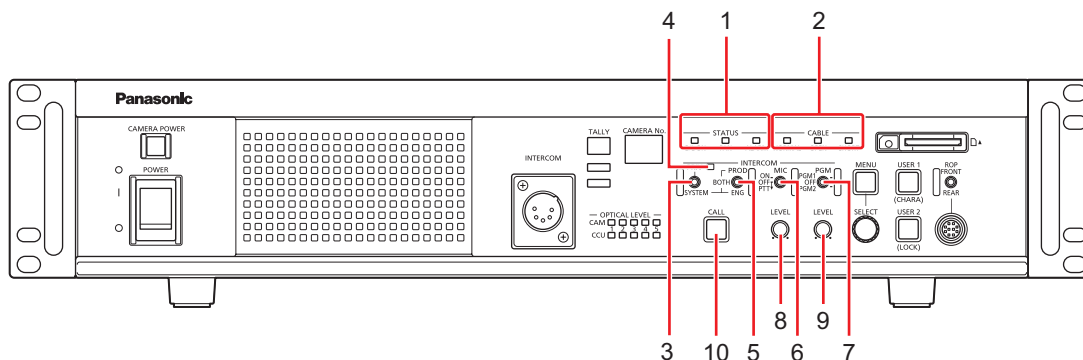
## 各部の名前とはたらき

## 前面パネル 1



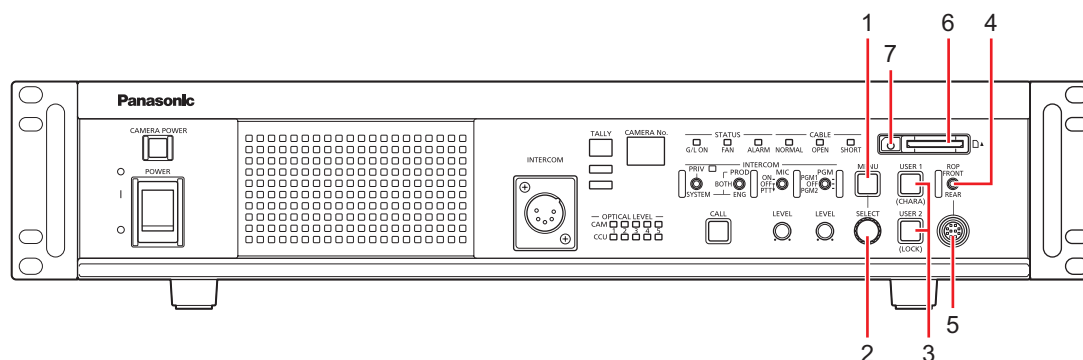
1	[POWER] スイッチ	<p>本機の電源スイッチです。 電源を入れるときは、ON のポジションにしてください。</p> 
2	[POWER] ランプ	[POWER] スイッチを ON にして、本機に電源が供給されると点灯します。
3	[CAMERA POWER] ボタン	<p>[CAMERA POWER] ボタンを押すと、本機からカメラへ給電を開始します。 カメラ側の状態により点灯する色が変わります。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>メニュー [CABLE CONNECTION] の設定が [HYBRID] の場合</p> <p>点灯 (緑)      カメラの電源が ON で、カメラと CCU 間の通信が可能な状態 点灯 (赤)      スタンバイ給電中で、カメラ側で電源が OFF にされている状態 点滅 (赤)      スタンバイ給電中で、本機または ROP からカメラ電源が ON にできる状態 消灯            カメラへ給電していないとき (ケーブル OPEN など)</p> <p>メニュー [CABLE CONNECTION] の設定が [FIBER] の場合</p> <p>点灯 (緑)      カメラと CCU 間の通信ができている状態 消灯            カメラと CCU 間の通信ができていない状態</p>
4	[TALLY] ランプ	<p>タリー信号 (R、G、YL) が入力されているときは、常時点灯します。</p>  <p>A. R タリーランプ B. G タリーランプ C. YL タリーランプ</p>
5	[INTERCOM] コネクター	<p>インターカムを接続するコネクターです。 カメラのインターカムラインと通話できます。 カメラの電源が OFF のときも、カメラとの通話が可能です。</p>
6	[CAMERA No.] ディスプレイ	本機に割り当てられたカメラナンバーを表示します。
7	[OPTICAL LEVEL] インジケータ	<p>光伝送の受信強度の表示です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [CAM] インジケータ カメラ側の受信強度を表示します。</li> <li>• [CCU] インジケータ CCU 側の受信強度を表示します。</li> </ul>

## 前面パネル 2



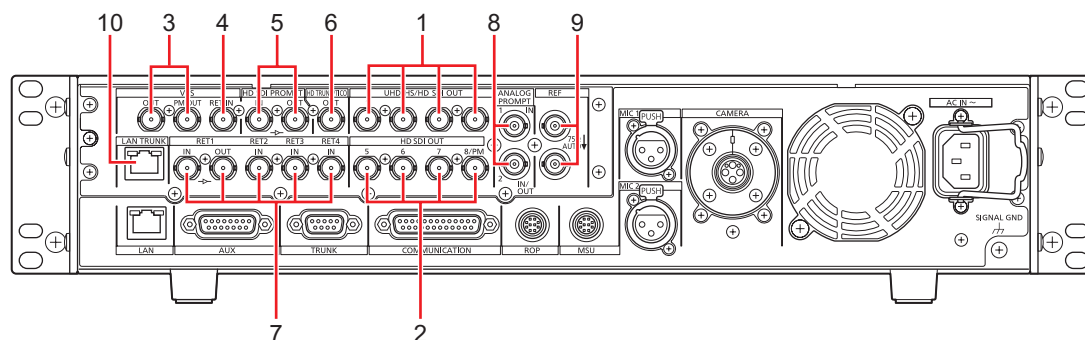
1	[STATUS] インジケータ	本機の状態を点灯でお知らせします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [G/L ON] インジケータ 外部同期信号が同期しているときに点灯します。 ➡「前面部 G/L ON インジケータ表示仕様」(179 ページ参照)</li> <li>• [FAN] インジケータ 本機の冷却ファンの回転数が正常値より低くなったときに点灯します。</li> <li>• [ALARM] インジケータ 本機で異常が発生したときに点灯します。</li> </ul>
2	[CABLE] インジケータ	ケーブル接続の状態を点灯でお知らせします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [NORMAL] インジケータ 本機とカメラが光ファイバマルチケーブルで正常に接続されているときに点灯します。</li> <li>• [OPEN] インジケータ 本機とカメラが光ファイバマルチケーブルで接続されていないときに点灯します。</li> <li>• [SHORT] インジケータ 本機とカメラを接続しているケーブルが短絡しているときに点灯します。</li> </ul>
3	[PRIV/SYSTEM] 切り替えスイッチ	インターカムで通話する相手を切り替えるスイッチです。 <b>スイッチ位置</b> PRIV : 本機とカメラ側とのプライベート通話をします。 SYSTEM : システム側、およびカメラ側のインターカムと通話します。
4	[PRIV] インジケータ	[PRIV/SYSTEM] 切り替えスイッチのスイッチ位置が PRIV のときに点灯します。
5	[PROD/BOTH/ENG] 切り替えスイッチ	インターカムで通話する相手を選択します。
6	[MIC] スイッチ	インターカムマイクの ON/OFF を切り替えるスイッチです。 <b>スイッチ位置</b> ON : インターカムマイクが ON になります。 OFF : インターカムマイクが OFF になります。 PTT : スイッチを押している間のみ、インターカムマイクが ON になります。
7	[PGM] スイッチ	インターカムに音声をミックスさせるスイッチです。 <b>スイッチ位置</b> PGM1 : インターカムに PGM1 の音声をミックスします。 OFF : インターカムに PGM の音声をミックスしません。 PGM2 : インターカムに PGM2 の音声をミックスします。
8	[INCOM LEVEL] 調整ダイヤル	インターカムの受話音量を調整するつまみです。
9	[PGM LEVEL] 調整ダイヤル	インターカムのプログラムミックス音声の音量を調整するつまみです。
10	[CALL] ボタン	カメラ側および ROP 側を呼び出します。 呼び出されると、赤く点灯します。

## 前面パネル 3

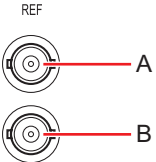


1	[MENU] ボタン	[MENU] ボタンを押すと、ピクチャーモニターにメニュー画面が表示され、[MENU] ボタンが点灯します。 メニューが表示されているときに [MENU] ボタンを押すと、メニューの表示が終了し、[MENU] ボタンも消灯します。 ➡ 「メニュー操作について」 (39 ページ参照)
2	[SELECT] ダイアル	メニュー画面操作用のジョグダイヤルです。 [SELECT] ダイアルを右に回すとカーソルが下に移動し、左に回すとカーソルが上に移動します。 メニュー項目を選択するときは、[SELECT] ダイアルを押します。 ➡ 「メニュー操作について」 (39 ページ参照)
3	[USER1], [USER2] ボタン	機能割り当てができるボタンです。 機能の割り当ては、CCU メニューの [SETUP] で設定してください。 工場出荷時には以下の機能が割り当てられています。 [USER1] ボタン：CHARA [USER2] ボタン：LOCK ➡ 「SETUP」 (91 ページ参照)
4	[ROP FRONT/REAR] 切り替えスイッチ	前面と背面にある [ROP] コネクタを切り替えます。 CCU メニューの [MAINTENANCE] > [SETUP] > [ROP SW] の設定が [SWITCH SELECT] の場合に有効となります。 ➡ 「ROP SW」 (92 ページ参照)
5	[ROP] コネクタ (FRONT)	ROP (別売品) を接続するコネクタです。
6	メモリーカードスロット	メモリーカード (別売品) を挿入します。 本機の設定を、メモリーカードを使って行うことができます。 ➡ 「SD CARD」 (114 ページ参照)
7	メモリーカードアクセスランプ	メモリーカードにアクセスしているときに点灯します。

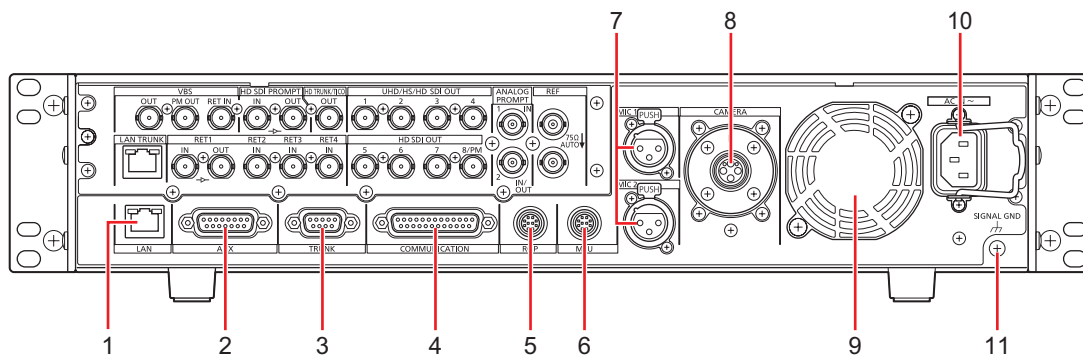
## 背面パネル 1



1	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクター	<p>UHD (AK-UC4000 を接続)、HS、3G-HD、HD 映像信号出力コネクター (BNC) です。CCU メニューの設定で、出力する信号を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 「OUT FORMAT(UHD)」 (54 ページ参照)</li> <li>➔ 「OUT FORMAT(HD)」 (57 ページ参照)</li> <li>➔ 「OUT FORMAT(UHD_HDR)」 (59 ページ参照)</li> <li>➔ 「OUT FORMAT(HD_HDR)」 (63 ページ参照)</li> </ul>
2	[5] ~ [7], [8/PM] (HD SDI OUT) コネクター	<p>HDTV の SDI 信号出力コネクター (BNC) です。CCU メニューの設定で、3G-HD/HD の出力モードを選択できます。</p> <p>[8/PM] コネクターから出力する SDI 出力は、CCU メニューの設定または ROP の制御で、本線映像の出力とピクチャーモニターの出力に切り替えが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 「OUT FORMAT(UHD)」 (54 ページ参照)</li> <li>➔ 「OUT FORMAT(HD)」 (57 ページ参照)</li> <li>➔ 「OUT FORMAT(UHD_HDR)」 (59 ページ参照)</li> <li>➔ 「OUT FORMAT(HD_HDR)」 (63 ページ参照)</li> </ul>
3	[VBS OUT], [VBS PM OUT] コネクター	<p>SDTV のアナログコンポジット信号出力コネクター (BNC) です。</p> <p>[VBS PM OUT] コネクターからの出力は、CCU メニューの設定で、本機用とピクチャーモニター用の切り替えが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 「SETTING(1/2)」 (66 ページ参照)</li> </ul> <p>本機のアナログコンポジット信号はモニター用です。BB (ブラックバースト) 同期信号に対してフレームシーケンスロックはしません。</p>
4	[VBS RET IN] コネクター	SDTV のリターン映像用アナログコンポジット信号入力コネクター (BNC) です。
5	[HD SDI PROMPT IN], [HD SDI PROMPT OUT] コネクター	<p>HD-SDI のプロンプター信号入力コネクター (BNC) です。</p> <p>[HD SDI PROMPT OUT] コネクターからアクティブスルー信号が出力されます。</p>
6	[HD TRUNK/TICO OUT] コネクター	カメラに入力された HD SDI TRUNK 信号、または TICO が出力されます。
7	[RET1 IN] ~ [RET4 IN], [RET1 OUT] コネクター	<p>HDTV、SDTV のリターン映像用 SDI 信号入力コネクター (BNC) です。</p> <p>3G、HD-SDI、SD-SDI は自動認識されます。</p> <p>[RET1 IN] コネクターに入力した信号は、アクティブスルー信号として [RET1 OUT] コネクターから出力されます。</p>
8	[ANALOG PROMPT1 IN], [ANALOG PROMPT2 IN/OUT] コネクター	<p>プロンプター用 SD アナログコンポジット信号の入力コネクター (BNC) です。</p> <p>本機の電源が OFF のときは終端されません。</p> <p>[ANALOG PROMPT2 IN/OUT] コネクターは、メニュー設定により「IN に入力された信号の出力端子」または「ANALOG PROMPT2 の入力端子」に切り替えられます。ただし、本機の電源が OFF のときは信号は出力されません。</p>

9	[REF] コネクタ	<p>基準信号入力コネクタ（BNC）です。  BB（ブラックバースト）信号と 3 値同期信号が入力可能で、自動認識します。<sup>*1</sup>  ループスルー出力（B）にケーブルを接続しないときは、自動的に 75 Ω 終端になります。  ケーブルを接続すると、75 Ω 終端は解除されます。  ループスルー出力（B）にケーブルを接続したときは、ケーブルの他方の端子をオープンのままにしないでください。</p> <p>REF</p>  <p>A. 基準信号入力コネクタ  B. ループスルー出力</p> <p>*1 : [CCU MODE] が [1080/23.98psF] のときは、1080/23.98psF (47.95 Hz) の 3 値同期信号を入力してください。  フォーマットごとに対応する同期信号は「前面部 G/L ON インジケータ表示仕様」を参照してください。  ➡「前面部 G/L ON インジケータ表示仕様」（179 ページ参照）</p>
10	[LAN TRUNK] コネクタ	カメラと CCU 間の光伝送を利用して、LAN 通信を伝送します。

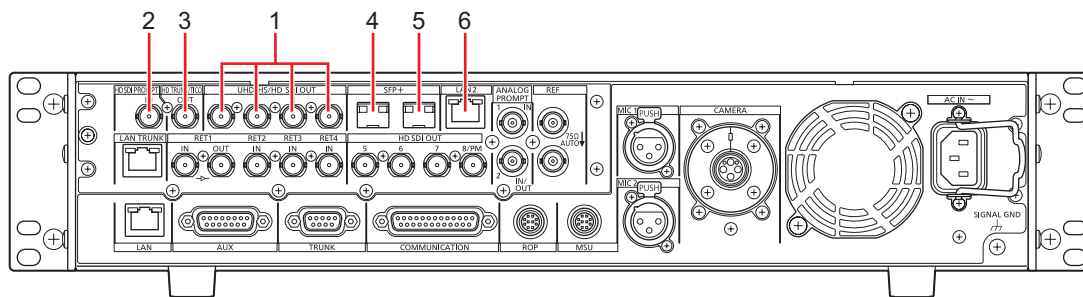
## 背面パネル 2



1	[LAN] コネクター	ROP (AK-HRP1000 / AK-HRP1005) と IP 接続する LAN コネクター (RJ45) です。スイッチングハブを使用して 10BASE-T/100BASE-TX のストレートケーブルで接続します。Web 設定をする際には、この端子にパーソナルコンピュータを接続します。 ➡ 「Web 画面」 (116 ページ参照)
2	[AUX] コネクター	波形モニターと外部システム (ダウンコンバート方式、MIC ゲイン切り替え、アラーム出力、タリー出力) を制御するコネクターです。
3	[TRUNK] コネクター	カメラのトランクデータ (RS-422、または RS-232C) を、2 系統送受信することが可能です。
4	[COMMUNICATION] コネクター	インターカム信号とタリー信号を外部システムと接続するコネクターです。
5	[ROP] コネクター	ROP (別売品) を接続するコネクターです。
6	[MSU] コネクター	MSU (別売品) を接続するコネクターです。
7	[MIC1], [MIC2] コネクター	カメラのマイク 1、2 のアナログ信号出力コネクターです。マイクレベルは、0 dBm/600 Ω です。
8	[CAMERA] コネクター	光ファイバマルチケーブル (別売品) を接続するコネクターです。
9	冷却ファン	本機用の冷却ファンです。
10	AC インレット	AC 電源入力用インレットです。付属の電源コードを接続し、3 極のコンセントを使用して確実にアースを接続してください。
11	[SIGNAL GND] 端子	システムのグラウンドに接続してください。



## 背面パネル 3 (AK-NP600 オプション装着時)



1	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクタ	UHD (AK-UC4000 を接続)、HS、3G-HD、HD 映像信号出力コネクタ (BNC) です。CCU メニューの設定で、出力する信号を選択できます。 ➔ 「OUT FORMAT(UHD)」 (54 ページ参照) ➔ 「OUT FORMAT(HD)」 (57 ページ参照) ➔ 「OUT FORMAT(UHD_HDR)」 (59 ページ参照) ➔ 「OUT FORMAT(HD_HDR)」 (63 ページ参照)
2	[HD SDI PROMPT IN] コネクタ	HD-SDI のプロンプター信号入力コネクタ (BNC) です。
3	[HD TRUNK/TICO OUT] コネクタ	カメラに入力された HD SDI TRUNK 信号、または TICO が出力されます。
4	[SFP+1] スロット	MoIP 入出力の 10GBASE-LR トランシーバー (SPF+) 用スロットです。
5	[SFP+2] スロット	MoIP 入出力の 10GBASE-LR トランシーバー (SPF+) 用スロットです。
6	[LAN2] コネクタ	ROP(HRP1000/1005) 用のコネクタです。

# ピクチャーモニター (PM)

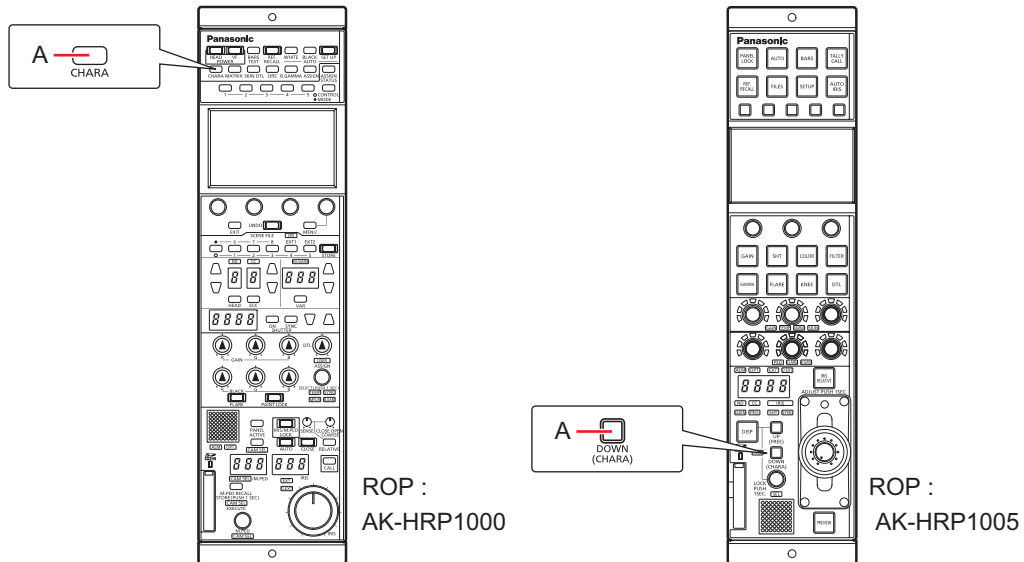
## ピクチャーモニターの表示

ROP の操作パネルで、カメラ状態や WARNING などをピクチャーモニターに表示します。

ROP の [CHARA] ボタン (A) を押して表示します。

- 本機 (AK-UCU600) の前面パネルの [USER] ボタンに [CHARA] が割り当てられている場合は、[USER] ボタンでも同じ操作を行えます。

カメラ状態や WARNING などが表示されているときに ROP の [CHARA] ボタンを長押しすると、表示が消えます。



A. [CHARA] ボタン

## 表示遷移

異常を検知すると、自動的にピクチャーモニターに WARNING 情報が表示されます。

また、ピクチャーモニターにステータス情報を表示しているときやオペレーション情報を表示しているときでも、異常を検知すると優先的に WARNING 情報が表示されます。

ピクチャーモニターの表示は、「WARNING 表示」→「AUTO 表示」→「ステータス表示」→「ROP メニュー表示」→「CCU メニュー表示」→「オペレーション表示」→「非表示」の優先順位で表示されます。

優先順位の高い WARNING 情報が無くなると、次の優先順位の WARNING 情報が表示されます。

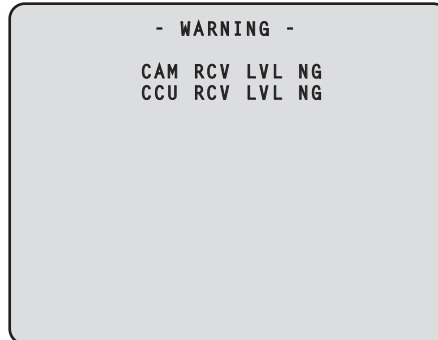
優先度	画面	ROP の接続	
		あり	なし
高 ↑ ↓ 低	WARNING 表示	WARNING 発生時に自動で表示。 ● 自己復旧 ● WARNING 表示消去 ● ROP の [CHARA] ボタンを押す 表示無し → (WARNING) → IRIS → 状態表示 → Status1 → Status2 → Status3 → Status4 → Status5 → Status6 → Status7 → IRIS . . . ● ROP の [CHARA] ボタンを長押しする WARNING 表示消去	WARNING 発生時に自動で表示。 ● 自己復旧 WARNING 表示消去 ● 本機の [USER1] ボタンを押す (ボタンに [CHARA] が割り当てられて いるときに有効) ● 遷移元画面があるとき： 遷移元画面へ ● 遷移元画面がないとき： WARNING 表示消去
	AUTO 表示	自動表示	自動表示
	ステータス表示	● ROP の [CHARA] ボタンで表示操作。 ● ROP の [CHARA] ボタンを押す 表示無し → (WARNING) → IRIS → 状態表示 → Status1 → Status2 → Status3 → Status4 → Status5 → Status6 → Status7 → IRIS . . . ● ROP の [CHARA] ボタンを長押しする ステータス表示終了	—
	CCU メニュー表示 ● CCU (本機) のメニューを 表示しているときに ROP から カメラのメニューを表示させ たときには、CCU (本機) の メニューが消えます。	本機のメニューボタンにより表示。 ● 本機の [SELECT] ダイアルで操作	本機のメニューボタンにより表示。 ● 本機の [SELECT] ダイアルで操作
	オペレーション表示	自動表示	自動表示
	非表示	—	—

## 表示情報

ピクチャーモニター (PM) に表示される内容です。

### WARNING 表示

本機やカメラ、また光ファイバermalチケーブルに異常が検知されると、WARNING 情報が表示されます。



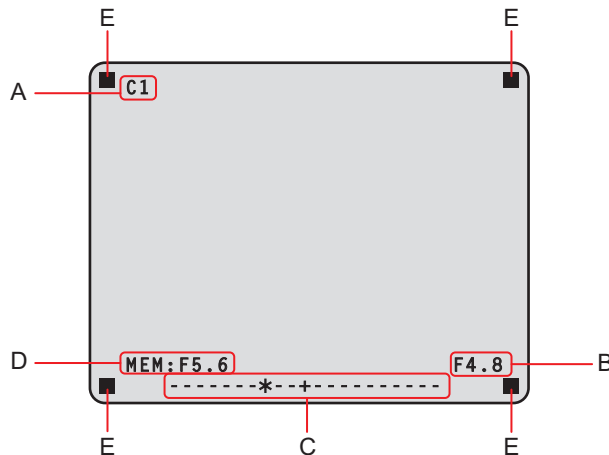
- 表示中に正常な状態に戻った場合は、WARNING 情報の表示が消えます。
- WARNING 情報の表示を手動で消す場合は、ROP の [CHARA] ボタンを長押しします。

### 表示される内容

表示項目	説明
CAM RCV LVL NG	カメラの受光レベルが低い
CCU RCV LVL NG	CCU の受光レベルが低い
CAM FAN NG	カメラの冷却ファンに異常がある
CCU FAN NG	CCU の冷却ファンに異常がある
CAM HIGH TEMP	カメラの温度が異常に高くなっている
CCU HIGH TEMP	CCU の温度が異常に高くなっている メッセージが表示されたまま使用し続けた場合、保護のためカメラへの給電が止まる場合があります。
CAM OVER TEMP	カメラの温度が高くなりすぎ、保護のためカメラが自動的に電源を OFF した
OVER LOAD	カメラへの給電回路の負荷が 90% を超えた
POWER CONT ERROR	カメラへの給電回路に異常がある
CABLE OPEN	光ファイバermalチケーブルが接続されていない
CABLE SHORT	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 光ファイバermalチケーブルがショートしている</li> <li>• 本機に供給される電源電圧が瞬間的に低くなった 保護のためカメラへの給電が止まります。 すみやかに本機の電源を切り、原因を取り除いてから、本機の電源を入れてください。</li> <li>• カメラの故障など、上記以外の原因でカメラの電源起動が失敗している。</li> </ul>
FORMAT NG	CAM モードと CCU モードが一致していない
During data transfer (CAM ↔ ROP)	カメラと ROP の間でデータ転送中

## アイリス表示

ピクチャーモニターへの情報表示が非表示のときに、ROP の [CHARA] ボタンを押すと表示します。



- A. カメラ番号
- B. アイリス F 値
- C. アイリスレベル
- D. アイリスメモリー
- E. タリー情報

- 表示する項目は、CCU メニューの [MAINTENANCE] > [PM VIEW SETTING] 画面で個別に設定します。ただし、[IRIS LEVEL] の設定が [OFF] のときには、この画面は表示されません。
- IRIS のスケジュール表示は、CCU メニューの [MAINTENANCE] > [SETUP] > [IRIS SCALE] の設定内容で以下のように動作します。

### IRIS SCALE : FULL の場合



### IRIS SCALE : 2STOP の場合

- アイリスレベルは、IRIS MEMORY をしたときのアイリス F 値をセンター (+) とし、現在のアイリス F 値を「\*」で相対表示します。  
センター値 (+) と、現在のアイリス F 値 (\*) が重なった場合、「> \* <」と表示されます。



- アイリスレベルが表示範囲の両端を超えた場合は、> または < が点滅表示します。



- タリー情報 (E) について
  - 上段 2 箇所は赤タリーを、下段 2 箇所は赤、緑、黄タリーを表示します。
  - 赤、緑、黄タリーがすべて ON のときには、上段は赤、下段左は緑、下段右は黄になります。
  - 赤、緑タリーが ON のときには、上段は赤、下段は緑になります。

## 状態表示

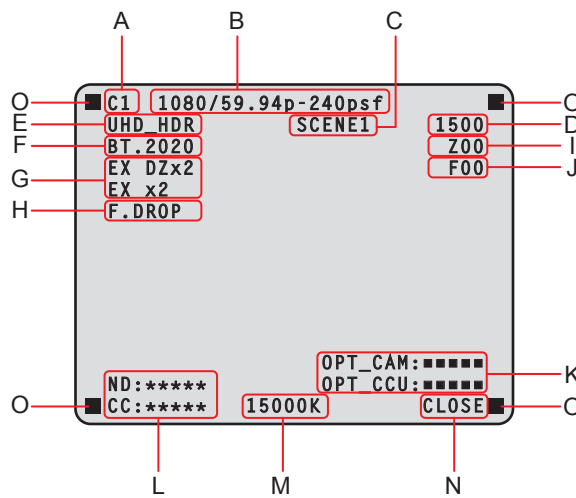
アイリス表示の画面で ROP の [CHARA] ボタンを押して「状態表示画面」を表示します。

ただし、「IRIS LEVEL」の設定が「OFF」のときは、ピクチャーモニターへの情報非表示のときに、ROP の [CHARA] ボタンを押すと、最初に表示されます。

「状態表示画面」でもう一度 [CHARA] ボタンを押すと「ステータス画面」が表示されます。

[CHARA] ボタンを押すごとに「ステータス表示 (1/7)」→「ステータス表示 (2/7)」→「ステータス表示 (3/7)」→「ステータス表示 (4/7)」→「ステータス表示 (5/7)」→「ステータス表示 (6/7)」→「ステータス表示 (7/7)」→「ステータス表示 (1/7)」… の順で表示が切り替わります。

## 状態表示画面



- A. カメラ番号
- B. システムフォーマット
- C. シーンファイル No.  
SCENE FILE が OFF のときは表示されません。
- D. シャッター値
- E. CCU のフォーマット情報
- F. COLORIMETRY (Y/C 変換の係数) 情報
- G. エクステンダー情報
- H. レンズ情報
- I. ズーム位置
- J. フォーカス位置
- K. 光信号の受信状態 (カメラと CCU)
- L. ND/CC フィルター値  
AK-UC3300 接続時は、CC フィルター値は表示されません。
- M. 色温度
- N. アイリス F 値
- O. タリー情報

- 表示する項目は、CCU メニューの [MAINTENANCE] > [PM VIEW SETTING] 画面で個別に設定します。
- カメラフォーマットは、カメラから出力される信号のフォーマットを表示します。
- 状態表示画面で ROP の [CHARA] ボタンを押すと「ステータス画面」が表示されます。
- タリー情報 (L) について
  - 上段 2 箇所は赤タリーを、下段 2 箇所は赤、緑、黄タリーを表示します。
  - 赤、緑、黄タリーがすべて ON のときには、上段は赤、下段左は緑、下段右は黄になります。
  - 赤、緑タリーが ON のときには、上段は赤、下段は緑になります。

ステータス表示 (1/7)

```

1/7  -Status1-
HLG MODE          VAR
SDR MODE          VAR

HLG B.GAMMA      ON
HLG KNEE         ON

SDR CONV GAIN     0
SDR CONV POINT   0
SDR CONV SLOPE   0
    
```

項目	表示範囲	備考
HLG MODE	FIX VAR	HLG のモードを表示します。
SDR MODE	FIX VAR	SDR のモードを表示します。
HLG B.GAMMA	OFF ON	HLG が有効になっているときのブラックガンマの状態を表示します。
HLG KNEE	OFF ON	HLG が有効になっているときのニーの状態を表示します。
SDR CONV GAIN	-12 -11 -10 -9 -8 -7 -6 -5 0	HDR の映像を SDR の映像に変換するときのゲイン値を表示します。
SDR CONV POINT	0 ~ 100	SDR 映像用に圧縮を開始する映像レベルを表示します。
SDR CONV SLOPE	0 ~ 127	映像信号を圧縮する傾きを表示します。

ステータス表示 (2/7)

```

2/7  -Status2-
CAM No.                1
CAM FAN MODE           NORMAL
BLACK SHADING          OFF
WHITE SHADING          OFF
FLARE                  OFF
GAMMA                  OFF
BLACK GAMMA            OFF
KNEE                   OFF
WHITE CLIP             OFF
DRS SW                 OFF
MATRIX                 OFF
SHUTTER                OFF
    
```

項目	表示範囲	備考
CAM No.	1 ~ 99	カメラ番号を表示します。
CAM FAN MODE	OFF POWERFUL SILENT NORMAL	カメラ FAN の動作モードを表示します。
BLACK SHADING	OFF ON	ブラックシェーディングの状態を表示します。
WHITE SHADING	OFF ON	ホワイトシェーディングの状態を表示します。
FLARE	OFF ON	FLARE の状態を表示します。
GAMMA	OFF ON	ガンマ補正の状態を表示します。
BLACK GAMMA	OFF ON	ブラックガンマの状態を表示します。 ● 低光量部分で映像信号の増幅率を変更する機能です。
KNEE	OFF ON	ニー機能の状態を表示します。 ● 映像信号のあるレベル（ニーポイント）を超えた部分について、減衰をかけて飽和しにくくする機能です。
WHITE CLIP	OFF ON	ホワイトクリップ機能の状態を表示します。
DRS SW	OFF ON	DRS SW の状態を表示します。
MATRIX	OFF ON	マトリクス機能の状態を表示します。 ● 彩度と色相を補正する機能です。
SHUTTER	カメラ側での設定値	電子シャッターのスピードを表示します。 ● 設定値については、カメラの取扱説明書を参照してください。



ステータス表示 (3/7)

```

3/7  -Status3-
GAMMA MODE          HD
M.GAIN              36dB
M.GAIN VAR          -2.9dB
UHD DETAIL          OFF
UHD SKIN TONE DETAIL OFF
HD DETAIL           OFF
HD SKIN TONE DETAIL OFF
ND FILTER           ****
CC FILTER           ****
LENS EXTENDER       1.0
AUTO IRIS           OFF
SCENE FILE          1
    
```

項目	表示範囲	備考
GAMMA MODE	HD FILMLIKE1 FILMLIKE2 FILMLIKE3 FILM REC VIDEO REC	選択されているガンマの種類を表示します。
M.GAIN	-6dB ~ 36dB	ゲインのアップ値を表示します。
M.GAIN VAR	-2.9dB ~ +2.9dB	ゲインのオフセット値を表示します。
UHD DETAIL	OFF ON	UHD DETAIL の状態を表示します。
UHD SKIN TONE DETAIL	OFF ON	肌色ディテール機能の状態を表示します。 ● 肌色にかかったディテール成分を抑圧する機能
HD DETAIL	OFF ON	HD DETAIL の状態を表示します。
HD SKIN TONE DETAIL	OFF ON	肌色ディテール機能の状態を表示します。 ● 肌色にかかったディテール成分を抑圧する機能
ND FILTER	****	ND フィルターの名称を表示します。 ● ND フィルター 1 ~ 5 に該当する名称 (4 文字) が表示されます。 ● CCU メニューで設定した名称が表示されます。 ● AK-UC3300 接続時は、ND フィルター 1 ~ 4 になります。
CC FILTER	****	CC フィルターの名称を表示します。 ● CC フィルター A ~ E に該当する名称 (5 文字) が表示されます。 ● CCU メニューで設定した名称が表示されます。 ● AK-UC3300 接続時は表示されません。
LENS EXTENDER	1.0 2.0	レンズエクステンダーの倍率を表示します。
AUTO IRIS	OFF ON	オートアイリス機能の状態を表示します。
SCENE FILE	OFF --- 1 ~ 8	選択されているシーンファイルを表示します。

ステータス表示 (4/7)

```

4/7  -Status4-
ASU REF          FACTORY
ASU MODE         OUT FULL

DOWNCONVERT MODE SC
UPCONVERT MODE  SC
RETURN1         RET1
RETURN2         RET2
RETURN3         RET3
RETURN4         RET4
    
```

項目	表示範囲	備考
ASU REF	FACTORY USER1 USER2 USER3 REF1 REF2 REF3	オートセットアップ時のリファレンスファイルを表示します。
ASU MODE	OUT FULL OUT EASY	オートセットアップモードを表示します。
DOWNCONVERT MODE	SC SQ LB LINK	ダウンコンバートモードを表示します。 表示される文字は以下の名称を表しています。 SC : SIDECUT SQ : SQUEEZE LB : LETTERBOX LINK : LINK
UPCONVERT MODE	SC SQ LB LINK	アップコンバートモードを表示します。 表示される文字は以下の名称を表しています。 SC : SIDECUT SQ : SQUEEZE LB : LETTERBOX LINK : LINK
RETURN1	RET1	SDI リターン信号 1 ~ 4 の入力フォーマットの割り付け状態を表示します。
RETURN2	RET2	
RETURN3	RET3	
RETURN4	RET4 VBS	

ステータス表示 (5/7)

```

5/7  -Status5-

SDI OUTPUT1          UHD
SDI OUTPUT2          UHD
SDI OUTPUT3          UHD
SDI OUTPUT4          UHD
SDI OUTPUT5          HD_1080i
SDI OUTPUT6          HD_1080i
SDI OUTPUT7          HD_1080i
SDI OUTPUT8          HD_1080i
NORMAL/PM            PM
3G SDI               LEVEL-A
UHD OUTPUT FORMAT   SQUARE
HDR COLORIMETRY     BT.709
    
```

項目	表示範囲	備考
SDI OUTPUT1	UHD 3G HD UHD_HDR HD_HDR HD_SDR	SDI OUT1 ~ SDI OUT4 の出力フォーマットを表示します。
SDI OUTPUT2		
SDI OUTPUT3		
SDI OUTPUT4		
SDI OUTPUT5	UHD 3G HD_1080i HD_1080p HD_720p UHD_HDR 3G_HDR HD_HDR_1080i HD_HDR_1080p HD_SDR_1080i HD_HDR_720p PsF trueP OVER(3G) PsF_SDR trueP_SDR OVER(3G)_SDR PsF_HDR trueP_HDR OVER(3G)_HDR	SDI OUT5 ~ SDI OUT7 の出力フォーマットを表示します。
SDI OUTPUT6		
SDI OUTPUT7		
SDI OUTPUT8	HD_1080i HD_1080p HD_720p HD_HDR_1080i HD_HDR_1080p HD_SDR_1080i HD_HDR_720p PsF PsF_SDR PsF_HDR	SDI OUT8 の出力フォーマットを表示します。
SDI OUTPUT8 NORMAL / PM	PM NORMAL	SDI OUT8 に出力される信号を表示します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を表示します。
UHD OUTPUT FORMAT	INTERLEAVE SQUARE	SDI OUT1 ~ SDI OUT4 の端子から出力する UHD 信号の形式 (INTERLEAVE、SQUARE) を表示します。
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C 変換の係数を表示します。

ステータス表示 (6/7)

```

6/7  -Status6-

HD TRUNK/TICO      HD TRUNK
COMPOSITE          PM
    
```

項目	表示範囲	備考
HD TRUNK/TICO	HD TRUNK TICO	[HD TRUNK OUT] コネクターから出力される信号を表示します。
COMPOSITE	PM NORMAL	[VBS PM OUT] コネクターから出力される信号を表示します。

ステータス表示 (7/7)

```

7/7  -Status7-

BUTTON ASSIGN
USER1          CHARA
USER2          MENU/USER1 LOCK
ROP SW         REAR ONLY
HOURS CCU      *****H
CABLE OPEN
CABLE SHORT
CAM RECEIVE LEVEL    ■■■■■
CCU RECEIVE LEVEL    ■■■■■

VERSION        xx.xx-xxx-xx.xx
    
```

項目	表示範囲	備考
BUTTON ASSIGN USER1	NONE CHARA BARS CLEAN	[USER1] ボタンに割り当てられている機能を表示します。
BUTTON ASSIGN USER2	NONE CHARA MENU/USER1 LOCK BARS CLEAN	[USER2] ボタンに割り当てられている機能を表示します。
ROP SW	FRONT ONLY REAR ONLY SWITCH SELECT	[ROP] コネクターの使用状態 (前面 / 背面) を表示します。
HOURS CCU	*****H	CCU の稼働累積時間を表示します。
CABLE OPEN	(消灯)	光ファイバマルチケーブルが接続されていない場合に点滅します。
CABLE SHORT	(消灯)	光ファイバマルチケーブルがショートしている場合に点滅します。
CAM RECEIVE LEVEL	■■■■■	カメラが受信する光信号のレベルを 5 段階で表示します。
CCU RECEIVE LEVEL	■■■■■	本機が受信する光信号のレベルを 5 段階で表示します。
VERSION	---	本機のソフトウェアバージョンを表示します。

## オペレーション表示

ROP の操作パネルで下記の操作を行ったとき、その内容が画面下部に約 4 秒間表示されます。

- マスターゲインの変更
- 電子シャッターの変更
- レンズエクステンダーの変更
- シーンファイルの変更
- REF LOAD の変更
- FILTER の変更

なお、表示時間は、メニューの「MAINTENANCE」>「PM OPERATION STATUS」>「STATUS DISP TIME」で変更できます。



項目	表示範囲	備考
MASTER GAIN	カメラ側での設定値	マスターゲインの値を表示します。 ● 設定値については、カメラの取扱説明書を参照してください。
SHUTTER	カメラ側での設定値	電子シャッターのスピードを表示します。 ● 設定値については、カメラの取扱説明書を参照してください。
LENS EXT	1.0 2.0	レンズエクステンダーの倍率を表示します。 ● レンズエクステンダーの倍率が 2 倍に設定されている場合は、「2.0」と表示します。他の場合は、「1.0」と表示します。
SCENE FILE	OFF 1 ~ 8	シーンファイル名を表示します。
REF LOAD	FACTORY USER1 ~ USER3 REF1 ~ 3	リファレンスファイルの呼び出しで読み込んだリファレンスファイルを表示します。
FILTER	**** (ND/CC フィルター名)	ND フィルター /CC フィルターの名称を表示します。

## AUTO 表示

ピクチャーモニターにメニューを表示していないときに下記の操作を行ったとき、動作した内容が画面下部に表示されます。

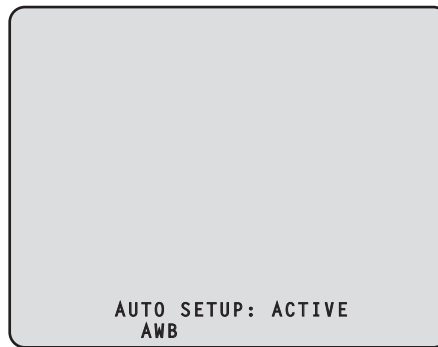
- AWB (オートホワイトバランス) 機能
- ABB (オートブラックバランス) 機能
- AUTO SETUP (オートセットアップ) 機能

AUTO SETUP 動作表示のときは、動作が終了するまで表示を続けます。

動作が完了すると、4 秒後に表示が消えます。

動作が完了できなかった場合は、AUTO 機能の NG を解除するまで表示します。

なお、表示時間は、メニューの [MAINTENANCE] > [PM OPERATION STATUS] > [STATUS DISP TIME] で変更できます。



項目	表示内容
AWB	AWB : OK
	AWB : ACTIVE
	AWB : G/B/R NG
	AWB : BREAK
ABB	ABB : OK
	ABB : ACTIVE
	ABB : G/B/R NG
	ABB : LENS OPEN
	ABB : BREAK
AUTO SETUP	AUTO SETUP : OK (下段にオペレーション詳細情報が表示されます)
	AUTO SETUP : NG (下段に NG 詳細情報が表示されます)
	AUTO SETUP : BREAK

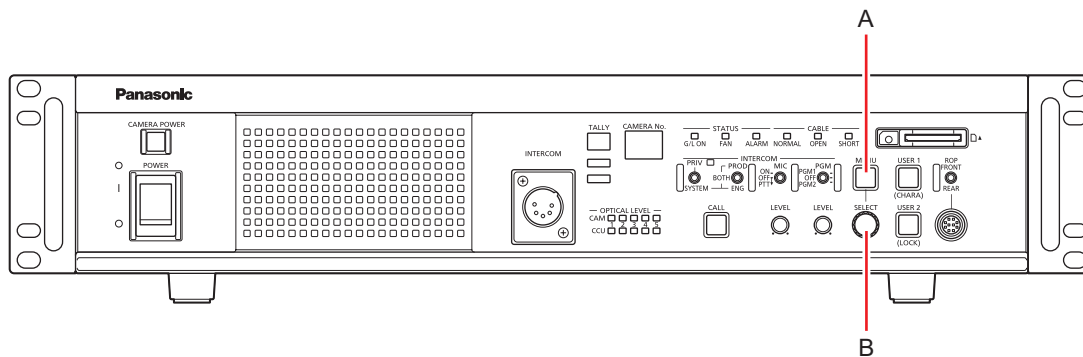
### • AUTO SETUP オペレーション詳細情報

表示内容
B.SHD OPERATION
W.SHD OPERATION
GAMMA OPERATION
FLARE OPERATION
AWB OPERATION
ABB OPERATION
NOT RUNNING ILLEGAL MODE

# CCU メニュー

## メニュー操作について

本機を操作して、ピクチャーモニターのメニュー画面を見ながら、前面パネルの [MENU] ボタンと [SELECT] ダイアルを操作します。



- A. [MENU] ボタン
- B. [SELECT] ダイアル

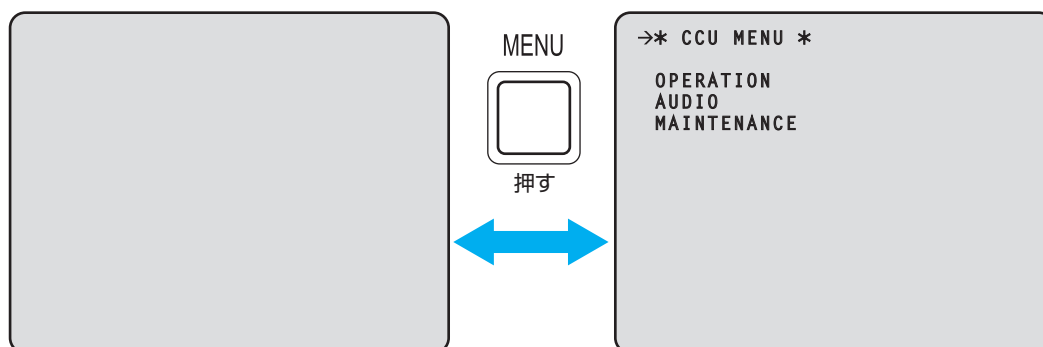
## メニューの表示と非表示

以下の手順でメニューの表示 / 非表示を切り替えます。

### 1. [MENU] ボタンを押す

[MENU] ボタンが点灯し、メニュー（CCU MENU）が表示されます。

メニューが表示されているときに [MENU] ボタンを押すと、メニューの表示が終了し、[MENU] ボタンが消灯します。





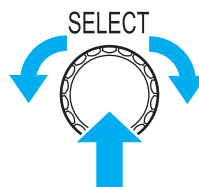
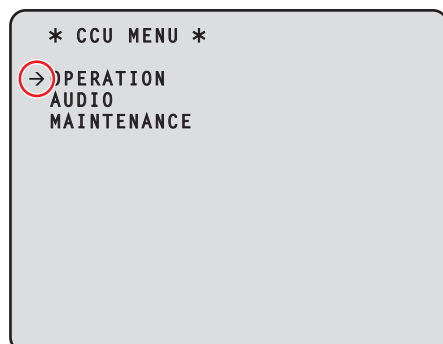
## 基本的なメニュー操作のしかた

以下の手順でメニュー項目の選択および設定を行います。

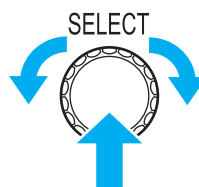
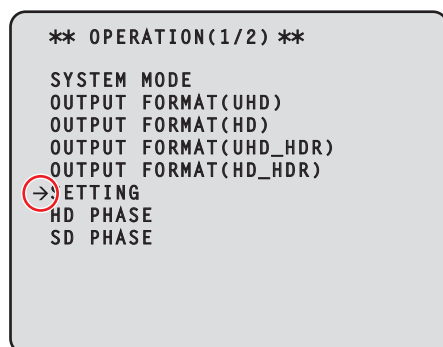
1. [CCU MENU] で [SELECT] ダイアルを回して [OPERATION] または [MAINTENANCE] を選択し、[SELECT] ダイアルを押す

選択した項目 ([OPERATION] または [MAINTENANCE]) のメニュー項目が一覧で表示されます。

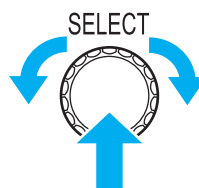
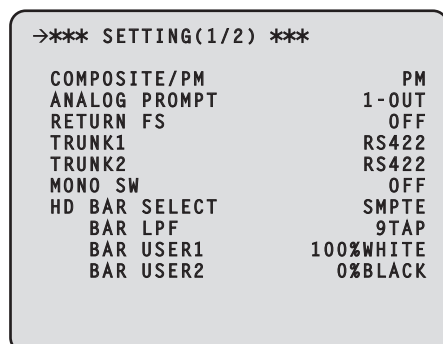
- [SELECT] ダイアルを右に回すとカーソルが下方向に移動し、左に回すとカーソルが上方向に移動します。



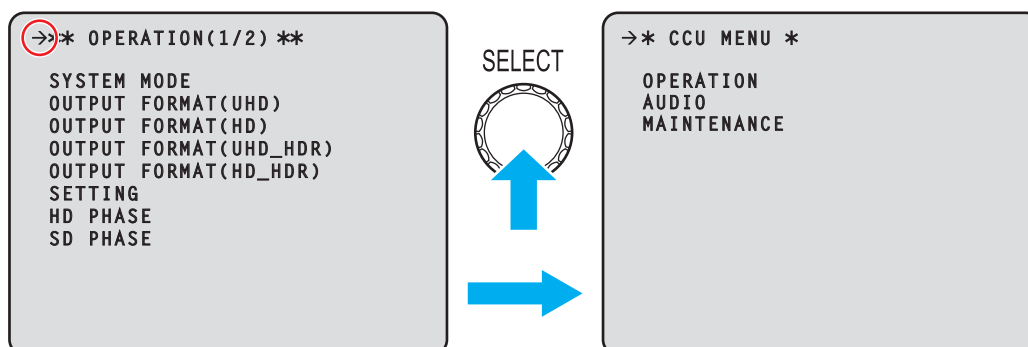
2. [SELECT] ダイアルを回して設定するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT] ダイアルを押す



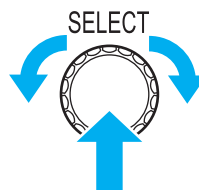
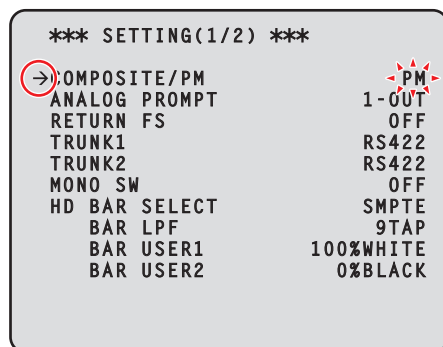
選択したメニュー項目の一階層下の設定画面が表示されます。



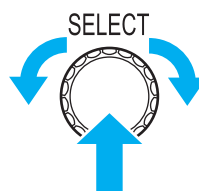
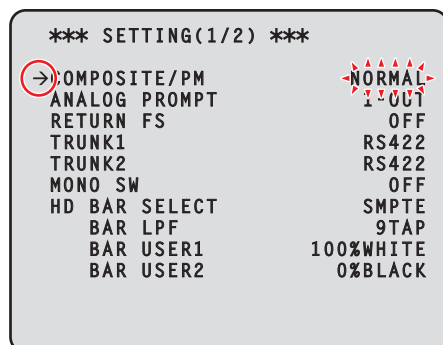
- メニューのタイトルにカーソルを合わせて [SELECT] ダイアルを押すと [CCU MENU] に戻ります。



3. [SELECT] ダイアルを回して設定するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT] ダイアルを押す  
 選択されたメニュー項目の設定値が点滅し、設定値を変更することができます。



4. [SELECT] ダイアルを回して値を変更し、[SELECT] ダイアルを押す  
 [SELECT] ダイアルを回すと設定値が切り替わり、[SELECT] ダイアルを押すと設定値が決定します。



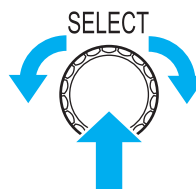
設定値が決定して点滅が止まると、カーソルを移動することができます。

点滅表示状態で設定値を切り替えたときに設定が反映されるメニュー項目と、[SELECT] ダイアルを押して設定値が確定されたときに設定が反映されるメニュー項目があります。

## 一行に複数の設定項目があるメニュー項目の操作

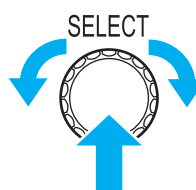
1. [SELECT] ダイアルを回して、設定するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT] ダイアルを押す  
カーソルが「↓」の表示になり、選択したメニュー項目中の設定項目に [SELECT] ダイアルでカーソルを移動させることができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	↓	V:00 H:00
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



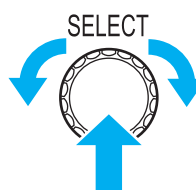
2. [SELECT] ダイアルを回して、設定する項目にカーソルを移動し、[SELECT] ダイアルを押す  
選択された項目の設定値が点滅し、設定値を変更することができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00 ↓	H:00
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



3. [SELECT] ダイアルを回して値を変更し、[SELECT] ダイアルを押す  
[SELECT] ダイアルを回すと設定値が切り替わり、[SELECT] ダイアルを押すと設定値が決定します。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00 ↓	H:05
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



設定値が決定して点滅が止まると、カーソルを移動することができます。

カーソルがメニュー項目の先頭にある状態で [SELECT] ダイアルを押すと、カーソルが「→」になり、メニュー項目を選択することができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
→ ID1 POSITION	V:00	H:05
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000

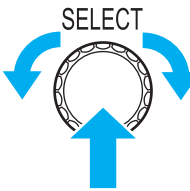


## 文字の入力

1. [SELECT] ダイアルを回して、文字を入力するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT] ダイアルを押す

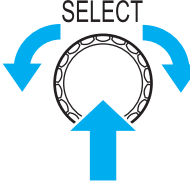
カーソルが「↓」の表示になります。[SELECT] ダイアルを回すと次の文字（前の文字）にカーソルを移動させることができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00	H:00
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



2. [SELECT] ダイアルを回して文字を入力する位置にカーソルを移動し、[SELECT] ダイアルを押す  
選択された文字が点滅し、文字を変更することができます。

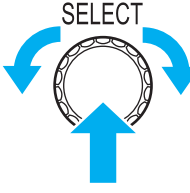
*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00	H:00
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



3. [SELECT] ダイアルを回して文字を変更し、[SELECT] ダイアルを押す

[SELECT] ダイアルを回すと文字が切り替わり、[SELECT] ダイアルを押すと文字が入力されます。


*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00	H:00
ID1		0001
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



文字が入力されて点滅が止まると、カーソルを移動することができます。

カーソルがメニュー項目の先頭にある状態で [SELECT] ダイアルを押すと、カーソルが「→」になり、メニュー項目を選択することができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00	H:00
→ D1		0001
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



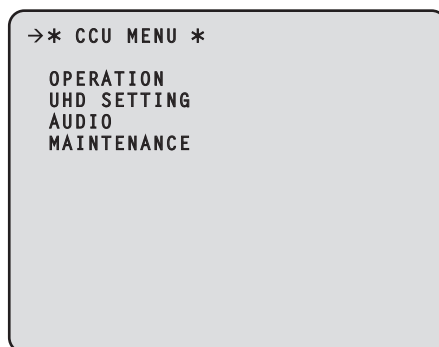
 **NOTE**

- [SELECT] ダイアルを押した状態にし、そのまま右に回すと上昇値が加速します（左に回すと数値が下降します）。さらに回すと、さらに加速します。設定幅が大きいとき（IP アドレスや PORT 番号など）に、大きく値を変更するのに有効な操作です。

## CCU MENU

[MENU] ボタンを押すと、最初に表示される画面です。

メニューの選択を行います。



項目	内容	詳細ページ
OPERATION	OPERATION メニュー画面を開きます。	➡ 「OPERATION」 (47 ページ参照)
UHD SETTING	UHD SETTING メニュー画面を開きます。	➡ 「UHD SETTING」 (77 ページ参照)
AUDIO	AUDIO メニュー画面を開きます。	➡ 「AUDIO」 (84 ページ参照)
MAINTENANCE	MAINTENANCE メニュー画面を開きます。	➡ 「MAINTENANCE」 (90 ページ参照)

## OPERATION

OPERATION メニューの選択画面です。

```

->** OPERATION(1/2) **

SYSTEM MODE
OUTPUT FORMAT(UHD)
OUTPUT FORMAT(HS)
OUTPUT FORMAT(HD)
OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)
OUTPUT FORMAT(HS_HDR)
OUTPUT FORMAT(HD_HDR)
SETTING
HD PHASE
SD PHASE

```

```

** OPERATION(2/2) **

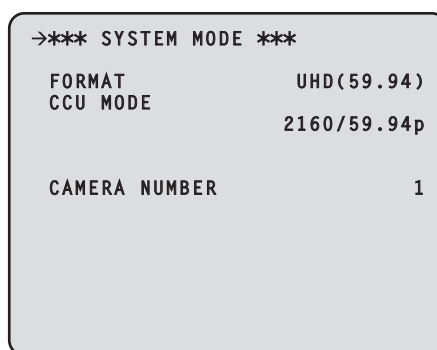
BAR ID
RETURN SELECT
MONITOR
SETTING(MOIP)

```

項目	内容	詳細ページ
SYSTEM MODE	SYSTEM MODE メニューを表示します。	➡ 「SYSTEM MODE」 (48 ページ参照)
OUTPUT FORMAT(UHD)	OUT FORMAT(UHD) メニューを表示します。	➡ 「OUT FORMAT(UHD)」 (54 ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HS)	OUT FORMAT(HS) メニューを表示します。	➡ 「OUT FORMAT(HS)」 (56 ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HD)	OUT FORMAT(HD) メニューを表示します。	➡ 「OUT FORMAT(HD)」 (57 ページ参照)
OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)	OUT FORMAT(UHD_HDR) メニューを表示します。	➡ 「OUT FORMAT(UHD_HDR)」 (59 ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HS_HDR)	OUT FORMAT(HS_HDR) メニューを表示します。	➡ 「OUT FORMAT(HS_HDR)」 (61 ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HD_HDR)	OUT FORMAT(HD_HDR) メニューを表示します。	➡ 「OUT FORMAT(HD_HDR)」 (63 ページ参照)
SETTING	SETTING メニューを表示します。	➡ 「SETTING(1/2)」 (66 ページ参照)
HD PHASE	HD PHASE メニューを表示します。	➡ 「HD PHASE」 (68 ページ参照)
SD PHASE	SD PHASE メニューを表示します。	➡ 「SD PHASE」 (68 ページ参照)
BAR ID	BAR ID メニューを表示します。	➡ 「BAR ID」 (73 ページ参照)
RETURN SELECT	SELECT RETURN メニューを表示します。	➡ 「SELECT RETURN」 (74 ページ参照)
MONITOR	MONITOR メニューを表示します。	➡ 「MONITOR」 (75 ページ参照)
SETTING(MOIP)	SETTING(MOIP) メニューを表示します。	➡ 「SETTING(MOIP)」 (76 ページ参照)

## SYSTEM MODE

SYSTEM MODE メニューの選択画面です。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
FORMAT	UHD(59.94) UHD_HDR(59.94) HS(59.94) HS-HDR(59.94) HD(59.94) HD_HDR(59.94) UHD(50) UHD_HDR(50) HS(50) HS-HDR(50) HD(50) HD_HDR(50)	CCU のフォーマットを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットを切り替えた時は、自動で再起動します。</li> </ul>
CCU MODE	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>FORMAT : UHD(59.94)</b>                2160/59.94p                2160/29.97p                2160/23.98p                2160/29.97psF                2160/23.98psF                2160/23psF &amp; over59i</li> <li><b>FORMAT : UHD_HDR(59.94)</b>                2160/59.94p                2160/29.97p                2160/23.98p                2160/29.97psF                2160/23.98psF                2160/23psF &amp; over59i</li> <li><b>FORMAT : HS(59.94)</b>                1080/59.94p-240fps                1080/59.94p-180fps                1080/59.94p-120fps                720/59.94p-240fps                720/59.94p-180fps                720/59.94p-120fps</li> <li><b>FORMAT : HS_HDR(59.94)</b>                1080/59.94p-240fps                1080/59.94p-180fps                1080/59.94p-120fps                720/59.94p-240fps                720/59.94p-180fps                720/59.94p-120fps</li> <li><b>FORMAT : HD(59.94)</b>                1080/59.94p                1080/29.97PsF                1080/23.98PsF                1080/23.98P over59.94i                1080/23PsF &amp; over59i                720/59.94p</li> </ul>	CCU からの出力信号フォーマットを設定します。 選択可能な出力信号フォーマットは、[FORMAT] の設定により変わります。 ➡ 「CCU MODE と FORMAT の条件」 (50 ページ参照) <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットを切り替えた時は、自動で再起動します。</li> </ul> AK-UC3300 接続時は、FORMAT : HS(59.94) と FORMAT : HS_HDR(59.94) の以下の設定値は選択できません。 [1080/59.94p-240fps] [1080/59.94p-180fps] [720/59.94p-240fps] [720/59.94p-180fps]



項目	設定値	設定内容
CCU MODE	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>FORMAT : HD_HDR(59.94)</b> 1080/59.94p 1080/29.97PsF 1080/23.98PsF 1080/23.98P over59.94i 1080/23PsF &amp; over59i 720/59.94p</li> <li>● <b>FORMAT : UHD(50)</b> 2160/50p 2160/25p 2160/25psF</li> <li>● <b>FORMAT : UHD_HDR(50)</b> 2160/50p 2160/25p 2160/25psF</li> <li>● <b>FORMAT : HS(50)</b> 1080/50p-200fps 1080/50p-150fps 1080/50p-100fps 720/50p-200fps 720/50p-150fps 720/50p-100fps</li> <li>● <b>FORMAT : HS_HDR(50)</b> 1080/50p-200fps 1080/50p-150fps 1080/50p-100fps 720/50p-200fps 720/50p-150fps 720/50p-100fps</li> <li>● <b>FORMAT : HD(50)</b> 1080/50p 1080/25psF 720/50p</li> <li>● <b>FORMAT : HD_HDR(50)</b> 1080/50p 1080/25psF 720/50p</li> </ul>	<p>CCUからの出力信号フォーマットを設定します。</p> <p>選択可能な出力信号フォーマットは、[FORMAT]の設定により変わります。</p> <p>➡ 「CCU MODE と FORMAT の条件」(50 ページ参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● フォーマットを切り替えた時は、自動で再起動します。</li> </ul> <p>AK-UC3300 接続時は、FORMAT : HS(50) と FORMAT : HS_HDR(50) の以下の設定値は選択できません。</p> <p>[1080/50p-200fps] [1080/50p-150fps] [720/50p-200fps] [720/50p-150fps]</p>
CAMERA NUMBER	1 ~ 99	カメラ、CCUのフロントパネル、ROPに表示させるカメラ番号を設定します。

## CCU MODE と FORMAT の条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI							ANALOG COMPOSITE/ PM
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	
<b>UHD(59.94)</b>								
2160/59.94p	UHD(12G): 2160/59.94p	no signal	3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720): 720/59.94p			HD(1080i): 1080/59.94i HD(720): 720/59.94p		NORMAL/ PM
	UHD: 2160/59.94p							
2160/29.97p (Native)	UHD(6G): 2160/29.97p	no signal	HD: 1080/29.97PsF					NORMAL/ PM
	UHD: 2160/29.97p							
2160/23.98p (Native)	UHD(6G): 2160/23.98p	no signal	HD: 1080/23.98PsF					NORMAL/ PM
	UHD: 2160/23.98p							
2160/29.97PsF	UHD: 2160/29.97PsF		HD: 1080/29.97PsF					NORMAL/ PM
2160/23.98PsF	UHD: 2160/23.98PsF		HD: 1080/23.98PsF					NORMAL/ PM
2160/23.98PsF & over 59i	UHD: 2160/23.98PsF		HD: 1080/23.98PsF	HD: 1080/23.98p over 59.94i				NORMAL/ PM
<b>UHD_HDR(59.94)</b>								
2160/59.94p	UHD_ HDR(12G): 2160/59.94p	no signal	3G_HDR: 1080/59.94p 3G_SDR: 1080/59.94p HD_HDR(1080i): 1080/59.94i HD_SDR(1080i): 1080/59.94i HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p			HD_HDR(1080i): 1080/59.94i HD_SDR(1080i): 1080/59.94i HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p		NORMAL/ PM
	UHD: 1080/59.94p							
2160/29.97p (Native)	UHD_HDR(6G): 2160/29.97p	no signal	HD_HDR: 1080/29.97PsF HD_SDR: 1080/29.97PsF					NORMAL/ PM
	UHD_HDR: 2160/29.97p							
2160/23.98p (Native)	UHD_HDR(6G): 2160/23.98p	no signal	HD_HDR: 1080/23.98PsF HD_SDR: 1080/23.98PsF					NORMAL/ PM
	UHD_HDR: 2160/23.98p							
2160/29.97PsF	UHD_HDR: 2160/29.97PsF		HD_HDR: 1080/29.97PsF HD_SDR: 1080/29.97PsF					NORMAL/ PM
2160/23.98PsF	UHD_HDR: 2160/23.98PsF		HD_HDR: 1080/23.98PsF HD_SDR: 1080/23.98PsF					NORMAL/ PM
2160/23PsF & over 59i	UHD_HDR: 2160/23.98PsF		HD_HDR: 1080/23.98PsF HD_SDR: 1080/23.98PsF	HD_HDR: 1080/23.98p over 59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over 59.94i				NORMAL/ PM

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG	
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	COMPOSITE/ PM	
<b>HS(59.94)</b>										
1080/59.94p-240fps	HS_3G: 1080/59.94p-240fps HS_HD: 1080/59.94i-240fps			3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p			HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p		NORMAL/ PM	
1080/59.94p-180fps	HS_3G: 1080/59.94p-180fps HS_HD: 1080/59.94i-180fps		no signal	3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p			HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p		NORMAL/ PM	
1080/59.94p-120fps	HS_3G: 1080/59.94p-120fps HS_HD: 1080/59.94i-120fps		no signal	3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p			HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p		NORMAL/ PM	
720/59.94p-240fps	HD: 720/59.94p-240fps			HD(720p): 720/59.94p						NORMAL/ PM
720/59.94p-180fps	HD: 720/59.94p-180fps		no signal	HD(720p): 720/59.94p						NORMAL/ PM
720/59.94p-120fps	HD: 720/59.94p-120fps		no signal	HD(720p): 720/59.94p						NORMAL/ PM
<b>HS_HDR(59.94)</b>										
1080/59.94p-240fps	HS_3G_HDR: 1080/59.94p-240fps HS_HD_HDR: 1080/59.94i-240fps			3G_HDR: 1080/59.94p 3G_SDR: 1080/59.94p HD_HDR(1080i): 1080/59.94i HD_SDR(1080i): 1080/59.94i HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p			HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(720p)_SDR: 720/59.94p		NORMAL/ PM	
1080/59.94p-180fps	HS_3G_HDR: 1080/59.94p-180fps HS_HD_HDR: 1080/59.94i-180fps		no signal	3G_HDR: 1080/59.94p 3G_SDR: 1080/59.94p HD_HDR(1080i): 1080/59.94i HD_SDR(1080i): 1080/59.94i HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p			HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(720p)_SDR: 720/59.94p		NORMAL/ PM	
1080/59.94p-120fps	HS_3G_HDR: 1080/59.94p-120fps HS_3G_HDR: 1080/59.94i-120fps		no signal	3G_HDR: 1080/59.94p 3G_SDR: 1080/59.94p HD_HDR(1080i): 1080/59.94i HD_SDR(1080i): 1080/59.94i HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p			HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(720p)_SDR: 720/59.94p		NORMAL/ PM	
720/59.94p-240fps	HD_HDR: 720/59.94p-240fps			HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p						NORMAL/ PM
720/59.94p-180fps	HD_HDR: 720/59.94p-180fps		no signal	HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p						NORMAL/ PM
720/59.94p-120fps	HD_HDR: 720/59.94p-120fps		no signal	HD_HDR(720p): 720/59.94p HD_SDR(720p): 720/59.94p						NORMAL/ PM
<b>HD(59.94)</b>										
1080/59.94p	3G: 1080/59.94p HD: 1080/59.94i						HD: 1080/59.94i		NORMAL/ PM	
1080/29.97PsF	HD: 1080/29.97PsF								NORMAL/ PM	
1080/23.98PsF	HD: 1080/23.98PsF								NORMAL/ PM	
1080/23.98p over 59.94i	HD: 1080/23.98p over 59.94i								NORMAL/ PM	
1080/23PsF & over 59i	HD: 1080/23.98PsF						HD: 1080/23.98p over 59.94i		NORMAL/ PM	
720/59.94p	HD: 720/59.94p								NORMAL/ PM	

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG		
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	COMPOSITE/ PM		
<b>HD_HDR(59.94)</b>											
1080/59.94p	3G_HDR: 1080/59.94p HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i			3G_HDR: 1080/59.94p 3G_SDR: 1080/59.94p HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i			HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i		NORMAL/ PM		
1080/29.97PsF	HD_HDR: 1080/29.97PsF HD_SDR: 1080/29.97PsF								NORMAL/ PM		
1080/23.98PsF	HD_HDR: 1080/23.98PsF HD_SDR: 1080/23.98PsF								NORMAL/ PM		
1080/23.98p over 59.94i	HD_HDR: 1080/23.98p over 59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over 59.94i								NORMAL/ PM		
1080/23PsF & over 59i	HD_HDR: 1080/23.98PsF HD_SDR: 1080/23.98PsF				HD_HDR: 1080/23.98p over 59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over 59.94i				NORMAL/ PM		
720/59.94p	HD_HDR: 720/59.94p HD_SDR: 720/59.94p								NORMAL/ PM		
<b>UHD(50)</b>											
2160/50p	UHD(12G): 2160/50p	no signal		3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p			HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p		NORMAL/ PM		
	UHD: 2160/50p										
2160/25p (Native)	UHD(6G): 2160/25p	no signal		HD: 1080/25PsF						NORMAL/ PM	
	UHD: 2160/25p										
2160/25PsF	UHD: 2160/25PsF			HD: 1080/25PsF						NORMAL/ PM	
<b>UHD_HDR(50)</b>											
2160/50p	UHD_HDR(12G): 2160/50p	no signal		3G_HDR: 1080/50p 3G_SDR: 1080/50p HD_HDR(1080i): 1080/50i HD_SDR(1080i): 1080/50i HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p			HD_HDR(1080i): 1080/50i HD_SDR(1080i): 1080/50i HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p		NORMAL/ PM		
	UHD_HDR: 1080/50p										
2160/25p (Native)	UHD_HDR(6G): 2160/25p	no signal		HD_HDR: 1080/25PsF HD_SDR: 1080/25PsF						NORMAL/ PM	
	UHD_HDR: 2160/25p										
2160/25PsF	UHD_HDR: 2160/25PsF			HD_HDR: 1080/25PsF HD_SDR: 1080/25PsF						NORMAL/ PM	
<b>HS(50)</b>											
1080/50p- 200fps	HS_3G: 1080/50p-200fps HS_HD: 1080/50i-200fps			3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50p HD(720p): 720/50p			HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p		NORMAL/ PM		
1080/50p- 150fps	HS_3G: 1080/50p-150fps HS_HD: 1080/50i-150fps		no signal		3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50p HD(720p): 720/50p			HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p		NORMAL/ PM	
1080/50p- 100fps	HS_3G: 1080/50p- -100fps HS_HD: 1080/50i- -100fps		no signal		3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50p HD(720p): 720/50p			HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p		NORMAL/ PM	
720/50p- 200fps	HD: 720/50p-200fps			HD(720p): 720/50p						NORMAL/ PM	
720/50p- 150fps	HD: 720/50p-150fps		no signal		HD(720p): 720/50p						NORMAL/ PM
720/50p- 100fps	HD: 720/50p- 100fps		no signal		HD(720p): 720/50p						NORMAL/ PM

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG COMPOSITE/ PM
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	
<b>HS_HDR(50)</b>									
1080/50p- 200fps	HS_3G_HDR: 1080/50p-200fps HS_HD_HDR: 1080/50i-200fps			3G_HDR: 1080/50p 3G_SDR: 1080/50p HD_HDR(1080i): 1080/50i HD_SDR(1080i): 1080/50i HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p			HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(720p)_SDR: 720/50p		NORMAL/ PM
1080/50p- 150fps	HS_3G_HDR: 1080/50p-150fps HS_HD_HDR: 1080/50i-150fps		no signal	3G_HDR: 1080/50p 3G_SDR: 1080/50p HD_HDR(1080i): 1080/50i HD_SDR(1080i): 1080/50i HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p			HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(720p)_SDR: 720/50p		NORMAL/ PM
1080/50p- 100fps	HS_3G_HDR: 1080/50p -100fps HS_HD_HDR: 1080/50i -100fps		no signal	3G_HDR: 1080/50p 3G_SDR: 1080/50p HD_HDR(1080i): 1080/50i HD_SDR(1080i): 1080/50i HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p			HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(720p)_SDR: 720/50p		NORMAL/ PM
720/50p- 200fps	HD_HDR: 720/50p-200fps			HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p					NORMAL/ PM
720/50p- 150fps	HD_HDR: 720/50p-150fps		no signal	HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p					NORMAL/ PM
720/50p- 100fps	HD_HDR: 720/50p- 100fps		no signal	HD_HDR(720p): 720/50p HD_SDR(720p): 720/50p					NORMAL/ PM
<b>HD(50)</b>									
1080/50p	3G: 1080/50p HD: 1080/50i						HD: 1080/50i		NORMAL/ PM
1080/25PsF	HD: 1080/25PsF								NORMAL/ PM
720/50p	HD: 720/50p								NORMAL/ PM
<b>HD_HDR(50)</b>									
1080/50p	3G_HDR: 1080/50p HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i			3G_HDR: 1080/50p 3G_SDR: 1080/50p HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i			HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i		NORMAL/ PM
1080/25PsF	HD_HDR: 1080/25PsF HD_SDR: 1080/25PsF								NORMAL/ PM
720/50p	HD_HDR: 720/50p HD_SDR: 720/50p								NORMAL/ PM

 **NOTE**

- AK-NP600 装着時は ANALOG 出力はありません。

## OUT FORMAT(UHD)

OUT FORMAT(UHD) メニューの選択画面です。

→\*\*\* OUT FORMAT(UHD)(1/2)\*\*\*

```

SDI OUT1-4          UHD(12G)
SDI OUT1            UHD(12G)
SDI OUT2            UHD(12G)
SDI OUT3            no signal
SDI OUT4            no signal
SDI OUT5&6          3G
SDI OUT7            3G
SDI OUT8            HD
                    NORMAL/PM
OUTPUT FORMAT       SQUARE
3G SDI              LEVEL-A
HD SDI FORMAT       1080i
  
```

\*\*\* OUT FORMAT(UHD)(2/2)\*\*\*

```

HD TRUNK/TICO       HD_TRUNK
COLORIMETRY         BT.709
GAMUT               NORMAL
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1-4 SDI OUT1	UHD UHD(12G)	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>SDI OUT1-4 で選択した内容が、SDI OUT1 ~ 4の項目に表示されます。            なお、出力がない場合には、“no signal” を表示します。</li> </ul> ➡ 「出力選択条件」(55 ページ参照)
SDI OUT1-4 SDI OUT2	UHD(6G)	
SDI OUT1-4 SDI OUT3		
SDI OUT1-4 SDI OUT4		
SDI OUT5&6 SDI OUT7	3G HD PsF trueP OVER	[5] ~ [7] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] の場合：</b> PsF/trueP/OVER(3G) SDI OUT5&6、SDI OUT7 は、同じ信号に設定されます。(個別設定はできません。) <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] 以外の場合：</b> 3G/HD ➡ 「出力選択条件」(55 ページ参照)
SDI OUT8	HD PsF	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] の場合：</b> 「PsF」(固定) <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] 以外の場合：</b> 「HD」(固定) ➡ 「出力選択条件」(55 ページ参照)
SDI OUT8 NORMAL/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号を設定します。 ➡ MOIP ボード (AK-NP600) 装着時は PM 固定となります。 <b>PM :</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL :</b> 本線映像を出力します。

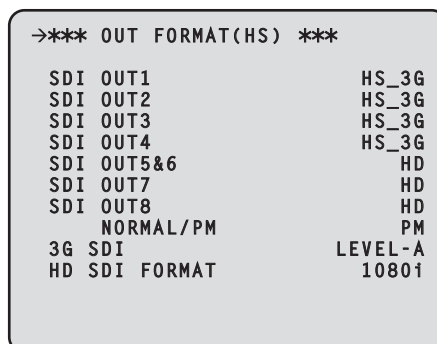
項目	設定値	設定内容
OUTPUT FORMAT	INTERLEAVE SQUARE	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクタの端子から出力する UHD 信号の形式 (INTERLEAVE / SQUARE) を設定します。 [CCU MODE] が [2160/29.97psF]、[2160/23.98psF]、[2160/25psF]、[2160/23PsF & over59] の場合： SQUARE (固定)
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 1080p 720p	SDI5 ~ 8 の出力フォーマットが HD の場合のフォーマットを設定します。 [CCU MODE] が [2160/59.94p] の場合： 1080i/720p [CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/29.97psF]、[2160/23.98psF]、[2160/23PsF & over59] の場合： 1080p (固定) [CCU MODE] が [2160/50p] の場合： 1080i [CCU MODE] が [2160/25p]、[2160/25psF] の場合： 1080p (固定)
HD TRUNK/TICO	HD_TRUNK TICO	[HD TRUNK/TICO OUT] コネクタから出力される信号を設定します。 HD_TRUNK： HD_TRUNK に対応した信号を出力します。 TICO： TICO に対応した信号を出力します。
COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C 変換の係数を切り替えます。
GAMUT	NORMAL WIDE_G WIDE_G2	色域を切り替えます。 • [SDI OUT 1] ~ [SDI OUT 4] コネクタから出力される信号のみ対象となります。 • AK-UC3000 接続時は、NORMAL/WIDE_G になります。

## 出力選択条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	COMPOSITE/ PM
UHD(59.94)									
2160/59.94p	UHD(12G), UHD			3G, HD(1080i)			HD(1080i)		NORMAL/ PM
2160/29.97p	UHD(6G), UHD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF		NORMAL/ PM
2160/23.98p	UHD(6G), UHD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF		NORMAL/ PM
2160/29.97psF	UHD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF		NORMAL/ PM
2160/23.98psF	UHD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF		NORMAL/ PM
2160/23psF & over59i	UHD			HD			HD		NORMAL/ PM
UHD(50)									
2160/50p	UHD(12G), UHD			3G, HD(1080i)			HD(1080i)		NORMAL/ PM
2160/25p	UHD(6G), UHD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF		NORMAL/ PM
2160/25psF	UHD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF		NORMAL/ PM

## OUT FORMAT(HS)

OUT FORMAT(HS) メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1-4	HS_3G HS_HD	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクターから出力される信号フォーマットです。
SDI OUT5&6	3G HD	[5] ~ [6] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。
SDI OUT7	3G HD	[7] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。
SDI OUT8	HD	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号フォーマットです。(固定)
SDI OUT8 NORMAL/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号を設定します。 ➔ MOIP ボード (AK-NP600) 装着時は PM 固定となります。 <b>PM :</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL :</b> 本線映像を出力します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 720P	出力 HD 時のフォーマットを設定します。

### 出力選択条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG COMPOSITE/ PM	
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8		
UHD(59.94)										
1080/59.94p- 240fps	HS_3G, HS_HD			3G, HD			HD		NORMAL/ PM	
1080/59.94p- 180fps	HS_3G, HS_HD		no signal	3G, HD			HD		NORMAL/ PM	
1080/59.94p- 120fps	HS_3G, HS_HD		no signal		3G, HD			HD		NORMAL/ PM
720/59.94p- 240fps	HD			HD					NORMAL/ PM	
720/59.94p- 180fps	HD		no signal	HD					NORMAL/ PM	
720/59.94p- 120fps	HD		no signal		HD					NORMAL/ PM



FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG COMPOSITE/ PM
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	
HS(50)									
1080/50p-200fps	HS_3G, HS_HD			3G, HD			HD		NORMAL/ PM
1080/50p-150fps	HS_3G, HS_HD		no signal	3G, HD			HD		NORMAL/ PM
1080/50p-100fps	HS_3G, HS_HD	no signal		3G, HD			HD		NORMAL/ PM
720/50p-200fps	HD			HD			HD		NORMAL/ PM
720/50p-150fps	HD		no signal	HD			HD		NORMAL/ PM
720/50p-100fps	HD	no signal		HD			HD		NORMAL/ PM

## OUT FORMAT(HD)

OUT FORMAT(HD) メニューの選択画面です。

```

->*** OUT FORMAT(HD) ***

SDI OUT1-4          3G
SDI OUT1            3G
SDI OUT2            3G
SDI OUT3            3G
SDI OUT4            3G
SFP+ OUT            3G
SDI OUT5&6          3G
SDI OUT7            3G
SDI OUT8            HD
NORMAL/PM           NORMAL
3G SDI              LEVEL-A

```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1-4 SDI OUT1	3G HD	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (58 ページ参照)
SDI OUT1-4 SDI OUT2		[SDI OUT5] および [SDI OUT6] は連動して切り替わります。
SDI OUT1-4 SDI OUT3		[SFP+ OUT] は MOIP ボード (AK-NP600) 装着時に表示されます。
SDI OUT1-4 SDI OUT4		[SFP+ OUT] は [SDI OUT1/2/3/4] と同様に [SDI OUT1-4] の設定に従います。
SDI OUT1-4 SFP+ OUT		SFP+ からの出力は CCU MODE が 「1080/59.94P、720/59.94p、1080/50p、720/50p」 時のみ有効です。
SDI OUT5&6 SDI OUT7	3G HD PsF trueP OVER(3G)	[5] ~ [7] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 [SDI OUT5] および [SDI OUT6] は連動して切り替わります。 [CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] の場合： PsF/trueP/OVER(3G) SDI OUT5&6、SDI OUT7 は、同じ信号に設定されます。(個別設定はできません。) [CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] 以外の場合： 3G/HD ➡ 「出力選択条件」 (58 ページ参照)
SDI OUT8	HD PsF	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 [CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] の場合： 「PsF」 (固定) [CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] 以外の場合： 「HD」 (固定) ➡ 「出力選択条件」 (58 ページ参照)

項目	設定値	設定内容
SDI OUT8 NORMAL/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクタから出力される信号を設定します。 ➡ MOIP ボード (AK-NP600) 装着時は PM 固定となります。 <b>PM :</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL :</b> 本線映像を出力します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を設定します。

## 出力選択条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG COMPOSITE/ PM
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	
HD(59.94)									
1080/59.94p	3G/HD							HD	NORMAL/ PM
1080/29.97PsF	HD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF	NORMAL/ PM	
1080/23.98PsF	HD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF	NORMAL/ PM	
1080/23.98p over 59.94i	HD							HD	NORMAL/ PM
1080/23PsF & over59i	HD							HD	NORMAL/ PM
720/59.94p	HD							HD	NORMAL/ PM
HD(50)									
1080/50p	3G/HD							HD	NORMAL/ PM
1080/25psF	HD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF	NORMAL/ PM	
720/50p	HD							HD	NORMAL/ PM

## AK-NP600 装着時

FORMAT/ CCU MODE	SDI								SFP+ 1 / 2
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	
HD(59.94)									
1080/59.94p	3G/HD							HD	3G/HD
1080/23PsF & over59i	HD							HD	no signal
1080/23.98p over 59.94i	HD							HD	no signal
1080/29.97PsF	HD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF	no signal	
1080/23.98PsF	HD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF	no signal	
720/59.94p	HD							HD	HD
HD(50)									
1080/50p	3G/HD							HD	3G/HD PM
1080/25PsF	HD			PsF, TrueP, OVER(3G)			PsF	no signal	
720/50p	HD							HD	HD

## OUT FORMAT(UHD\_HDR)

OUT FORMAT(UHD\_HDR) メニューの選択画面です。

→\*\*\* OUT FORMAT(UHD\_HDR)(1/2)\*

```

SDI OUT1-4      UHD_HDR(12G)
SDI OUT1        UHD_HDR(12G)
SDI OUT2        UHD_HDR(12G)
SDI OUT3        no signal
SDI OUT4        no signal
SDI OUT5&6      HD_HDR
SDI OUT7        HD_HDR
SDI OUT8        HD_HDR
NORMAL/PM       NORMAL
OUTPUT FORMAT   SQUARE
3G SDI          LEVEL-A
HD SDI FORMAT   1080i
  
```

\*\*\* OUT FORMAT(UHD\_HDR)(2/2)\*

```

HD TRUNK/TICO   HD_TRUNK
HDR COLORIMETRY BT.2020
GAMUT           NORMAL
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1-4 SDI OUT1	UHD_HDR UHD_HDR(12G)	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>SDI OUT1-4 で選択した内容が、SDI OUT1 ~ 4の項目に表示されます。            なお、出力がない場合には、“no signal” を表示します。</li> </ul> ➡ 「出力選択条件」(60 ページ参照)
SDI OUT1-4 SDI OUT2	UHD_HDR(6G)	
SDI OUT1-4 SDI OUT3		
SDI OUT1-4 SDI OUT4		
SDI OUT5&6 SDI OUT7	3G_HDR HD_HDR 3G_SDR HD_SDR PsF_HDR TrueP_HDR OVER(3G) PsF_SDR TrueP_SDR OVER(3G)_SDR	[5] ~ [7] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] の場合：</b> PsF_HDR/PsF_SDR/TrueP_HDR/TrueP_SDR/OVER(3G)_HDR/OVER(3G)_SDR PsF/TrueP/OVER(3G) では、SDI OUT5&6 で設定されたものが、SDI OUT7 に反映され、SDI OUT7 は HDR/SDR の切り替えのみ可能になります。 <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] 以外の場合：</b> 3G_HDR/3G_SDR/HD_HDR/HD_SDR ➡ 「出力選択条件」(60 ページ参照)
SDI OUT8	HD_HDR HD_SDR PsF_HDR PsF_SDR	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] の場合：</b> PsF_HDR/PsF_SDR <b>[CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/25p]、            [2160/29.97PsF]、[2160/23.98PsF]、[2160/25PsF] 以外の場合：</b> HD_HDR/HD_SDR ➡ 「出力選択条件」(60 ページ参照)
SDI OUT8 NORMAL/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号を設定します。 ➡ MOIP ボード (AK-NP600) 装着時は PM 固定となります。 <b>PM :</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL :</b> 本線映像を出力します。

項目	設定値	設定内容
OUTPUT FORMAT	INTERLEAVE SQUARE	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクタの端子から出力する UHD 信号の形式 (INTERLEAVE / SQUARE) を設定します。 [CCU MODE] が [2160/29.97psF]、[2160/23.98psF]、[2160/25psF]、[2160/23psF & over59i] の場合： SQUARE (固定)
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 1080p 720p	SDI5 ~ 8 の出力フォーマットが HD_HDR の場合のフォーマットを設定します。 [CCU MODE] が [2160/59.94p] の場合： 1080i/720p [CCU MODE] が [2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/29.97psF]、[2160/23.98psF]、[2160/23PsF & over59i] の場合 1080p (固定) [CCU MODE] が [2160/50p] の場合： 1080i [CCU MODE] が [2160/25p]、[2160/25psF] の場合： 1080p (固定)
HD TRUNK/ TICO	HD_TRUNK TICO	[HD TRUNK/TICO OUT] コネクタから出力される信号を設定します。 <b>HD_TRUNK :</b> HD_TRUNK に対応した信号を出力します。 <b>TICO :</b> TICO に対応した信号を出力します。
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C 変換の係数を切り替えます。
GAMUT	NORMAL WIDE_G WIDE_G2	色域を切り替えます。 • [SDI OUT 1] ~ [SDI OUT 4] コネクタから出力される信号のみ対象となります。 • AK-UC3000 接続時は、NORMAL/WIDE_G になります。

## 出力選択条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	COMPOSITE/ PM
UHD_HDR(59.94)									
2160/59.94p	UHD_HDR(12G)	no signal	3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR				HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM
	UHD_HDR								
2160/29.97p	UHD_HDR(6G)	no signal	PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
	UHD_HDR								
2160/23.98p	UHD_HDR(6G)	no signal	PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
	UHD_HDR								
2160/29.97PsF	UHD_HDR		PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
2160/23.98PsF	UHD_HDR		PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
2160/23.98PsF & over 59i	UHD_HDR		HD_HDR, HD_SDR						NORMAL/ PM
UHD_HDR(50)									
2160/50p	UHD_HDR(12G)	no signal	3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR				HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM
	UHD_HDR								
2160/25p	UHD_HDR(6G)	no signal	PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
	UHD_HDR								
2160/25PsF	UHD_HDR		PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM

## OUT FORMAT(HS\_HDR)

OUT FORMAT(HS\_HDR) メニューの選択画面です。

```

->*** OUT FORMAT(HS_HDR)(1/2) ***

SDI OUT1-4          HS_3G_HDR
SDI OUT1            HS_3G_HDR
SDI OUT2            HS_3G_HDR
SDI OUT3            HS_3G_HDR
SDI OUT4            HS_3G_HDR
SDI OUT5&6          HD_SDR
SDI OUT7            HD_SDR
SDI OUT8            HD_SDR
    NORMAL/PM        PM
3G SDI              LEVEL-A
HD SDI FORMAT        1080i
  
```

```

*** OUT FORMAT(HS_HDR)(2/2) ***

HDR COLORIMETRY     BT.2020
->HDR GAMUT          WIDE_G2
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1-4	HS_3G_HDR HS_HD_HDR	[1] ~ [4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクターから出力される信号フォーマットです。
SDI OUT5&6	3G_HDR HD_HDR 3G_SDR HD_SDR	[5] ~ [6] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。
SDI OUT7	3G_HDR HD_HDR 3G_SDR HD_SDR	[7] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。
SDI OUT8	HD_HDR HD_SDR	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。
SDI OUT8 NORMAL/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクターから出力される信号を設定します。 ► MOIP ボード (AK-NP600) 装着時は PM 固定となります。 <b>PM :</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL :</b> 本線映像を出力します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 720P	出力 HD 時のフォーマットを設定します。
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C 変換の係数を切り替えます。
HDR GAMUT	NORMAL WIDE_G WIDE_G2	色域を切り替えます。 • [SDI OUT 1] ~ [SDI OUT 4] コネクターから出力される信号のみ対象となります。 • AK-UC3000 接続時は、NORMAL/WIDE_G になります。

## 出力選択条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG COMPOSITE/ PM	
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8		
HS_HDR(59.94)										
1080/59.94p- 240fps	HS_3G_HDR, HS_HD_HDR			3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR			HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM	
1080/59.94p- 180fps	HS_3G_HDR, HS_HD_HDR		no signal	3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR			HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM	
1080/59.94p- 120fps	HS_3G_HDR, HS_HD_HDR		no signal		3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR			HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM
720/59.94p- 240fps	HD_HDR			HD_HDR, HD_SDR					NORMAL/ PM	
720/59.94p- 180fps	HD_HDR		no signal	HD_HDR, HD_SDR					NORMAL/ PM	
720/59.94p- 120fps	HD_HDR		no signal		HD_HDR, HD_SDR					NORMAL/ PM
HS_HDR(50)										
1080/50p-200fps	HS_3G_HDR, HS_HD_HDR			3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR			HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM	
1080/50p-150fps	HS_3G_HDR, HS_HD_HDR		no signal	3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR			HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM	
1080/50p-100fps	HS_3G_HDR, HS_HD_HDR		no signal		3G_HDR, 3G_SDR, HD_HDR, HD_SDR			HD_HDR, HD_SDR		NORMAL/ PM
720/50p-200fps	HD_HDR			HD_HDR, HD_SDR					NORMAL/ PM	
720/50p-150fps	HD_HDR		no signal	HD_HDR, HD_SDR					NORMAL/ PM	
720/50p-100fps	HD_HDR		no signal		HD_HDR, HD_SDR					NORMAL/ PM

## OUT FORMAT(HD\_HDR)

OUT FORMAT(HD\_HDR) メニューの選択画面です。

```

->*** OUT FORMAT(HD_HDR)(1/2)***

SDI OUT1-4          3G_HDR
SDI OUT1            3G_HDR
SDI OUT2            3G_HDR
SDI OUT3            3G_HDR
SDI OUT4            3G_HDR
SFP+ OUT            3G_HDR
SDI OUT5&6          HD_HDR
SDI OUT7            HD_HDR
SDI OUT8            HD_HDR
NORMAL/PM           NORMAL
3G SDI              LEVEL-A
  
```

```

->*** OUT FORMAT(HD_HDR)(2/2)***

HDR COLORIMETRY     BT.2020
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1-4 SDI OUT1	3G_HDR HD_HDR	[1]～[4] (UHD/HS/HD SDI OUT) コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ● SDI OUT1-4 で選択した内容が、SDI OUT1～4の項目に表示されます。 ➡ 「出力選択条件」(64 ページ参照) [SFP+ OUT] は MOIP ボード (AK-NP600) 装着時に表示されます。 [SFP+ OUT] は [SDI OUT1/2/3/4] と同様に [SDI OUT1-4] の設定に従います。 SFP+ からの出力は CCU MODE が「1080/59.94P、720/59.94p、1080/50p、720/50p」時のみ有効です。
SDI OUT1-4 SDI OUT2	HD_SDR	
SDI OUT1-4 SDI OUT3		
SDI OUT1-4 SDI OUT4		
SDI OUT1-4 SFP+ OUT		
SDI OUT5&6 SDI OUT7	3G_HDR 3G_SDR HD_HDR HD_SDR PsF_HDR TrueP_HDR OVER(3G)_HDR PsF_SDR TrueP_SDR OVER(3G)_SDR	[5]～[7] (HD SDI OUT) コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 [SDI OUT5] および [SDI OUT6] は連動して切り替わります。 <b>[CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] の場合：</b> PsF_HDR/PsF_SDR/TrueP_HDR/TrueP_SDR/OVER(3G)_HDR/OVER(3G)_SDR PsF/TrueP/OVER(3G) では、SDI OUT5&6 で設定されたものが、SDI OUT7 に反映され、SDI OUT7 は、HDR/SDR の切り替えのみ可能になります。 <b>[CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] 以外の場合：</b> 3G_HDR/3G_SDR/HD_HDR/HD_SDR ➡ 「出力選択条件」(64 ページ参照)
SDI OUT8	HD_HDR HD_SDR PsF_HDR PsF_SDR	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] の場合：</b> PsF_HDR/PsF_SDR <b>[CCU MODE] が [1080/29.97PsF]、[1080/23.98PsF]、[1080/25PsF] 以外の場合：</b> HD_HDR/HD_SDR ➡ 「出力選択条件」(64 ページ参照)
SDI OUT8 NORMAL/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD SDI OUT) コネクタから出力される信号を設定します。 ➡ MOIP ボード (AK-NP600) 装着時は PM 固定となります。 <b>PM：</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL：</b> 本線映像を出力します。

項目	設定値	設定内容
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G 出力時の出力形式を設定します。
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C 変換の係数を切り替えます。

## 出力選択条件

FORMAT/ CCU MODE	SDI								ANALOG COMPOSITE/ PM
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	
HD_HDR(59.94)									
1080/59.94p	3G_HDR, HD_HDR, HD_SDR							HD_HDR, HD_SDR	NORMAL/ PM
1080/29.97PsF	HD_HDR, HD_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR		PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
1080/23.98PsF	HD_HDR, HD_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR		PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
1080/23.98p over 59.94i	HD_HDR, HD_SDR							HD_HDR, HD_SDR	NORMAL/ PM
1080/23PsF & over59i	HD_HDR, HD_SDR							HD_HDR, HD_SDR	NORMAL/ PM
720/59.94p	HD_HDR, HD_SDR							HD_HDR, HD_SDR	NORMAL/ PM
HD_HDR(50)									
1080/50p	3G_HDR, HD_HDR, HD_SDR							HD_HDR, HD_SDR	NORMAL/ PM
1080/25PsF	HD_HDR, HD_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER(3G)_HDR, OVER(3G)_SDR		PsF_HDR, PsF_SDR		NORMAL/ PM
720/50p	HD_HDR, HD_SDR							HD_HDR, HD_SDR	NORMAL/ PM

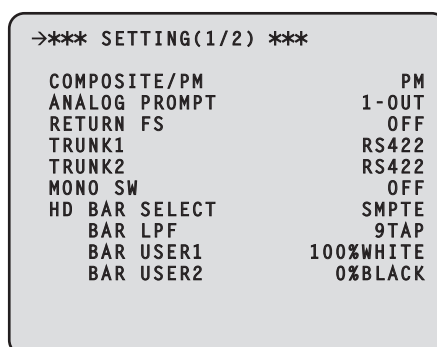


## AK-NP600 装着時

FORMAT/ CCU MODE	SDI								SFP+ 1 / 2
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5	OUT6	OUT7	OUT8	
HD_HDR(59.94)									
1080/59.94p	3G_HDR, HD_HDR, HD_SDR						HD_HDR, HD_SDR		3G_HDR/ HD_HDR/ HD_SDR
1080/23PsF & over59i	HD_HDR, HD_SDR						HD_HDR, HD_SDR		no signal
1080/23.98p over 59.94i	HD_HDR, HD_SDR						HD_HDR, HD_SDR		no signal
1080/29.97PsF	HD_HDR, HD_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER_HDR, OVER_SDR		PsF_HDR, PsF_SDR		no signal
1080/23.98PsF	HD_HDR, HD_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER_HDR, OVER_SDR		PsF_HDR, PsF_SDR		no signal
720/59.94p	HD_HDR, HD_SDR						HD_HDR, HD_SDR		HD
HD_HDR(50)									
1080/50p	3G_HDR, HD_HDR, HD_SDR						HD_HDR, HD_SDR		3G/HD PM
1080/25PsF	HD_HDR, HD_SDR				PsF_HDR, PsF_SDR, TrueP_HDR, TrueP_SDR, OVER_HDR, OVER_SDR		PsF_HDR, PsF_SDR		no signal
720/50p	HD_HDR, HD_SDR						HD_HDR, HD_SDR		HD

## SETTING(1/2)

SETTING(1/2) メニューの選択画面です。

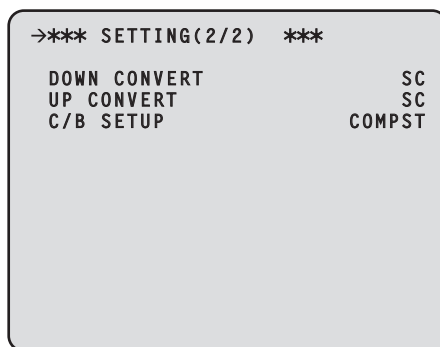


\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
COMPOSITE/ PM	PM NORMAL	[VBS PM OUT] コネクタから出力される信号を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>PM</b> : ピクチャーモニターの映像を出力します。</li> <li>● <b>NORMAL</b> : 本線映像を出力します。</li> <li>● [OUTPUT FORMAT] メニューの [SDI OUT8] が [NORMAL] のときは、[SDI OUT8] もしくは [COMPOSITE/PM] 出力のどちらかでピクチャーモニター表示を保持するため [PM] 固定となります。</li> </ul>
ANALOG PROMPT	1-OUT 2-IN	[ANALOG PROMPT1 IN],[ANALOG PROMPT2 IN/OUT] コネクタの入出力を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [1-OUT] を選択した場合、[ANALOG PROMPT1 IN] コネクタに入力された信号がループスルー出力されます。接続先で終端をしてください。</li> </ul>
RETURN FS	ON OFF	HD リターン信号の遅延モードを設定します。
TRUNK1	RS422	[TRUNK] コネクタで送受信する TRUNK1 ラインのフォーマットを設定します。
TRUNK2	RS232C	[TRUNK] コネクタで送受信する TRUNK2 ラインのフォーマットを設定します。
MONO SW	ON OFF	CCU 出力映像を白黒に設定します。
HD BAR SELECT	STD SMPTE ARIB EIAJ SPLIT	HD 信号に出力されるカラーバー信号を設定します。
HD BAR LPF	OFF 3TAP 5TAP 7TAP 9TAP	HD 信号に出力されるカラーバー信号に掛けるフィルターを設定します。
HD BAR USER1	75%WHITE 100%WHITE +I_SIGNAL -I_SIGNAL	[HD BAR SELECT] で [ARIB] 選択時のユーザー設定 1 を設定します。
HD BAR USER2	0%BLACK +Q_SIGNAL	[HD BAR SELECT] で [ARIB] 選択時のユーザー設定 2 を設定します。

## SETTING(2/2)

SETTING(2/2) メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DOWN CONVERT	SC SQ LB LINK	ダウンコンバートの方式を設定します。 ➡ 「ダウンコンバートモードの設定」(173 ページ参照)
UP CONVERT	SC SQ LB LINK	アップコンバートの方式を設定します。
C/B SETUP	OFF COMPST SD_SDI BOTH	カラーバー出力時の SD 信号の出力を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットが 59.94 Hz のときのみ表示されます。</li> </ul>

## HD PHASE

HD PHASE メニューの選択画面です。

```

->*** HD PHASE ***

HD H COARSE          0
HD H FINE            0
V ADVANCE            0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
HD H COARSE	-127 ~ <u>0</u> ~ +127	GL HD REF 時の H_FINE 位相を大まかに設定します。
HD H FINE	-100 ~ <u>0</u> ~ +100	GL HD REF 時の H_FINE 位相を細かく設定します。
V ADVANCE	-3 / -2 / -1 / <u>0</u>	REF 信号の垂直位相に対する本機の垂直位相を設定します。 マイナス値が大きくなるほど前に進みます。 設定単位は [CCU MODE] により異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [720/59p]、[720/50p] の場合は [720p] の 1H 単位</li> <li>• [1080/23.98psF] の場合は [1080/23.98psF] の 1H 単位</li> <li>• それ以外の場合は [1080/59i]、[1080/50i] の 1H 単位</li> </ul>

## SD PHASE

SD PHASE メニューの選択画面です。

```

->*** SD PHASE ***

SD H COARSE          0
SD H FINE            0
SD-HD V              0H
SCH                  0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

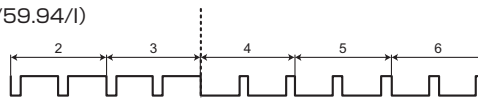
項目	設定値	設定内容
SD H COARSE	-30 ~ <u>0</u> ~ +30	GL SD REF 時の H_FINE 位相を大まかに設定します。
SD H FINE	-100 ~ <u>0</u> ~ +100	GL SD REF 時の H_FINE 位相を細かく設定します。
SD-HD V	0H ADVANCE 0H_SD_DLAY	ダウンコンバート SD REF 時の垂直位相を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [1080/59.94i(24P)] の場合は、[0H] 固定となります。</li> <li>• [720/59.94p]、[720/50p] の場合は、[0H] 固定となります。</li> </ul>
SCH	-180 ~ <u>0</u> ~ +180	VBS 出力の SCH 位相を調整します。

SD 信号の位相 <1080i/59.94 Hz フォーマット>

SD-HD V 項目の設定 : 0H

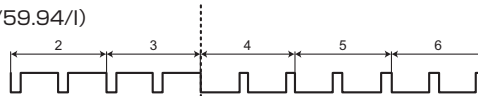
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 3.58 BB (ブラックバースト) 信号  
(525/59.94/I)



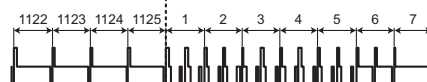
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(525/59.94/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

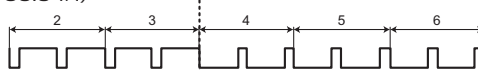
- HD\_SDI 信号  
(1125/59.94/I)



SD-HD V 項目の設定 : ADVANCE (90H)

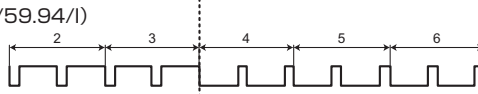
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 3.58 BB (ブラックバースト) 信号  
(525/59.94/I)



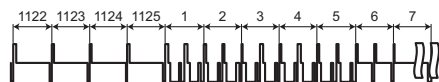
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(525/59.94/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

- HD\_SDI 信号  
(1125/59.94/I)

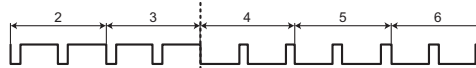


90H (HD) LINE

SD-HD V 項目の設定 : 0H\_SD\_DLAY (1FRAME-90H DLY)

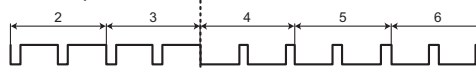
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 3.58 BB (ブラックバースト) 信号  
(525/59.94/I)



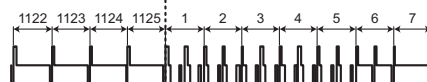
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(525/59.94/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

- HD\_SDI 信号  
(1125/59.94/I)



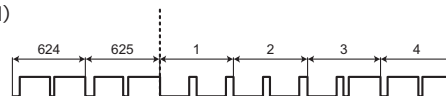
1FRAME-90H (HD) LINE

## SD 信号の位相 &lt;1080i/50 Hz フォーマット&gt;

## SD-HD V 項目の設定 : OH

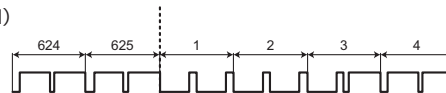
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 4.43 BB (ブラックバースト) 信号 (626/50/I)



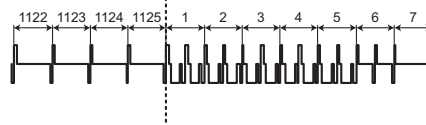
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号 (626/50/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

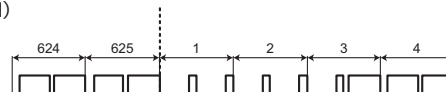
- HD\_SDI 信号 (1125/50/I)



## SD-HD V 項目の設定 : ADVANCE (75H)

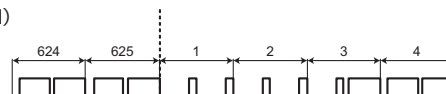
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 4.43 BB (ブラックバースト) 信号 (626/50/I)



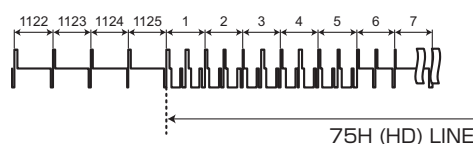
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号 (626/50/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

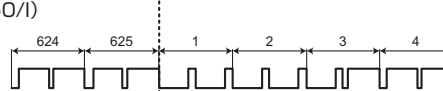
- HD\_SDI 信号 (1125/50/I)



## SD-HD V 項目の設定 : OH\_SD\_DLAY (1FRAME-75H DLY)

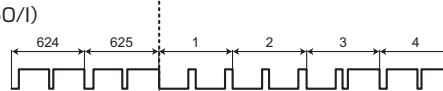
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 4.43 BB (ブラックバースト) 信号 (626/50/I)



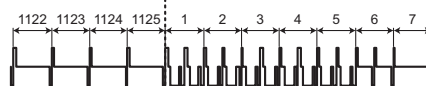
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号 (626/50/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

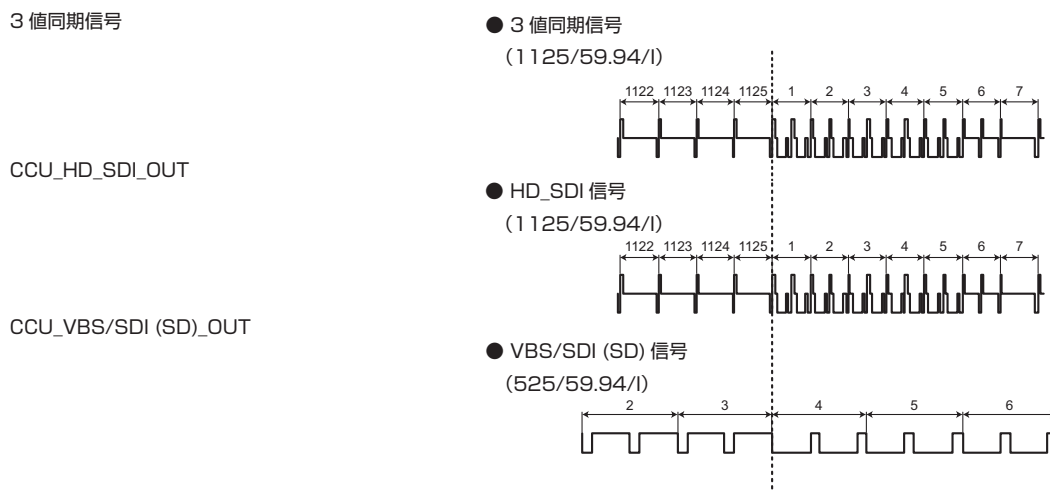
- HD\_SDI 信号 (1125/50/I)



HD 信号の位相 <1080i/59.94 Hz フォーマット>

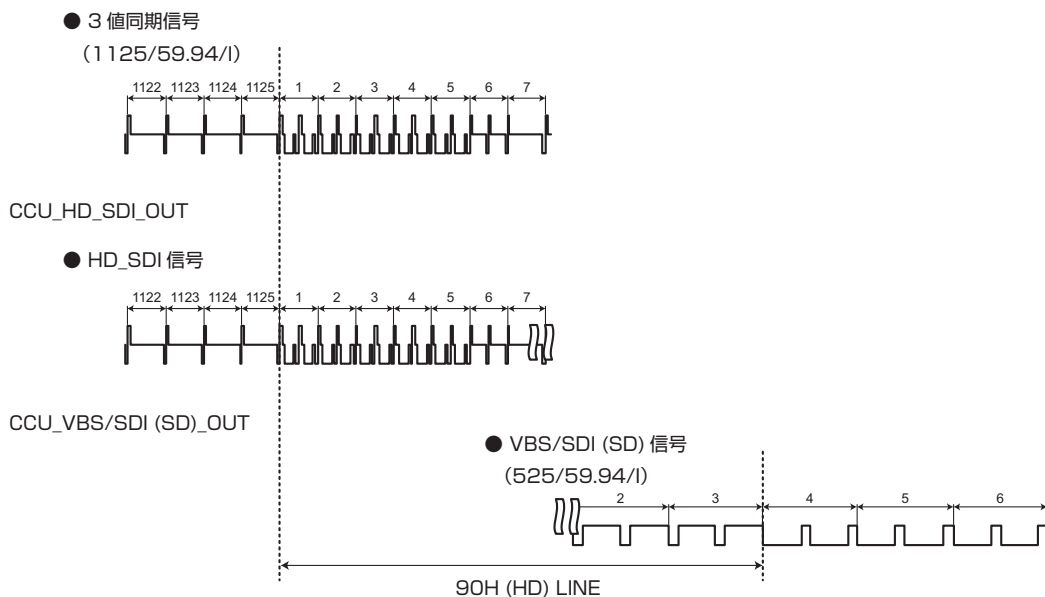
SD-HD V 項目の設定 : 0H

GEN LOCK 3 値同期信号



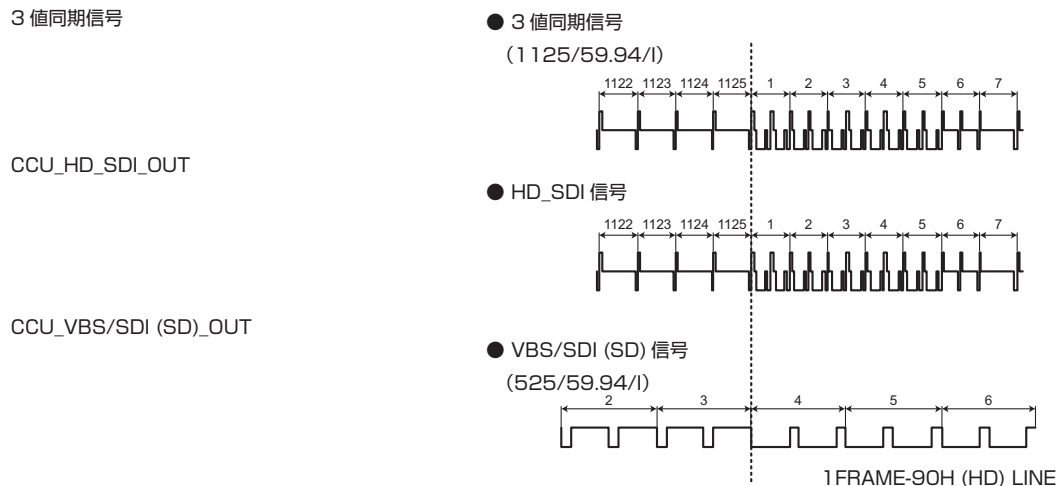
SD-HD V 項目の設定 : ADVANCE (90H)

GEN LOCK 3 値同期信号



SD-HD V 項目の設定 : 0H\_SD\_DLAY (1FRAME-90H DLY)

GEN LOCK 3 値同期信号



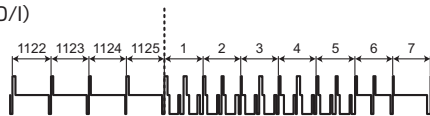
HD 信号の位相 <1080i/50 Hz フォーマット>

SD-HD V 項目の設定 : 0H

GEN LOCK 3 値同期信号

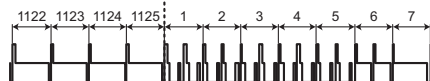
● 3 値同期信号  
(1125/50/I)

CCU\_HD\_SDI\_OUT

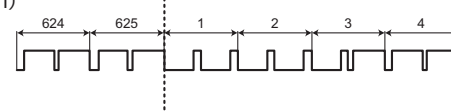


● HD\_SDI 信号  
(1125/50/I)

CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT



● VBS/SDI (SD) 信号  
(626/50/I)

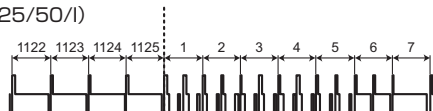


SD-HD V 項目の設定 : ADVANCE (75H)

GEN LOCK 3 値同期信号

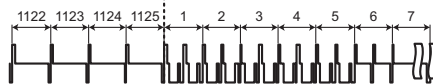
● 3 値同期信号  
(1125/50/I)

CCU\_HD\_SDI\_OUT

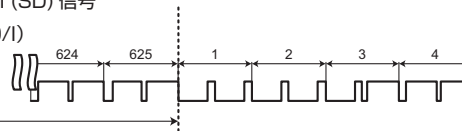


● HD\_SDI 信号  
(1125/50/I)

CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT



● VBS/SDI (SD) 信号  
(626/50/I)



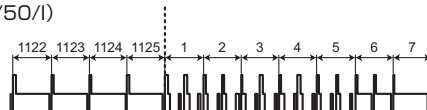
75H (HD) LINE

SD-HD V 項目の設定 : 0H\_SD\_DLAY (1FRAME-75H DLY)

GEN LOCK 3 値同期信号

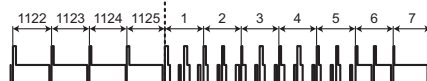
● 3 値同期信号  
(1125/50/I)

CCU\_HD\_SDI\_OUT



● HD\_SDI 信号  
(1125/50/I)

CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT



● VBS/SDI (SD) 信号  
(626/50/I)



1FRAME-75H (HD) LINE



## BAR ID

BAR ID メニューの選択画面です。

```

->*** BAR ID ***

BAR ID SWITCH          OFF
BRIGHTNESS            100%
ID1 POSITION            V:00 H:00

ID1                    ##

ID2 POSITION            V:01 H:00

ID2
OFFSET                V:00 H:00
HS PHASE MARKER SW    OFF
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
BAR ID SWITCH	ON OFF	カラーバー上のカメラ ID の表示 / 非表示を設定します。
BRIGHTNESS	0 ~ 100%	カラーバー上のカメラ ID の文字色を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>10% ステップで設定可能です。</li> <li>0 : 黒</li> <li>100% : 白</li> </ul>
ID1 POSITION V	00 ~ 05	カラーバー上のカメラ ID1 の表示開始位置（垂直方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの左上から垂直方向に何文字目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID1 POSITION H	00 ~ 15	カラーバー上のカメラ ID1 の表示開始位置（水平方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの水平方向に何文字目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID1	## (最大 16 文字)	カメラ ID1 を設定します。 この ID がカラーバー上に表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^ <ul style="list-style-type: none"> <li>「##」が入力された場合、その部分を CCU に管理されているカメラ No. (1 ~ 15) に置き換えます。</li> </ul>
ID2 POSITION V	00, 01 ~ 05	カラーバー上のカメラ ID2 の表示開始位置（垂直方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの左上から垂直方向に何文字目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID2 POSITION H	00 ~ 15	カラーバー上のカメラ ID2 の表示開始位置（水平方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの水平方向に何文字目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID2	空白 (最大 16 文字)	カメラ ID2 を設定します。 この ID がカラーバー上に表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^ <ul style="list-style-type: none"> <li>「##」が入力された場合、その部分を CCU に管理されているカメラ No. (1 ~ 99) に置き換えます。</li> </ul>
OFFSET V	00 ~ 89	文字描画領域の原点（左上）を、垂直方向に画素単位で指定します。
OFFSET H	00 ~ 79	文字描画領域の原点（左上）を、水平方向に画素単位で指定します。
HS PHASE MARKER SW	ON OFF	HS 時にカラーバーに PHASE MARKER を多重するかを設定します。

 NOTE

- ID1 と ID2 の座標が同じときは、BAR ID1 の文字列が BAR ID2 の上に重なります (BAR ID2 が下)。垂直方向の座標が同じで水平方向の座標が異なるときは、水平方向の座標を後に設定した BAR ID が上に重なります。

## SELECT RETURN

SELECT RETURN メニューの選択画面です。

```

->*** SELECT RETURN ***

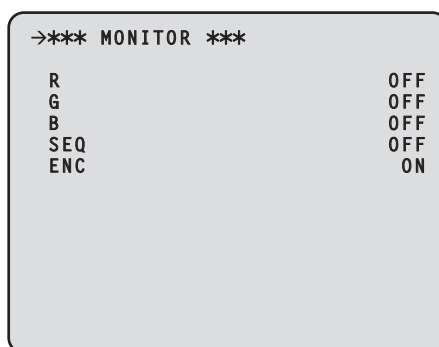
SELECT RETURN1      RET1
SELECT RETURN2      RET2
SELECT RETURN3      RET3
SELECT RETURN4      RET4
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SELECT RETURN1	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	リターン信号の入力割付を設定します。 SFP+ 選択時は RET1 固定です。
SELECT RETURN2	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	
SELECT RETURN3	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	
SELECT RETURN4	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	

## MONITOR

MONITOR メニューの選択画面です。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
R	OFF ON	設定内容は下表を参照してください。 ➡ 「MONITOR メニューの設定と動作」(75 ページ参照)  [R]、[G]、[B] は同時に ON 設定が可能です。 [R]、[G]、[B] と [SEQ]、[ENC] は択一選択になります。  • [SEQ]、[ENC] を [ON] にすると [R]、[G]、[B] は [OFF]。 [SEQ]、[ENC] を [OFF] にすると [R]、[G]、[B] は前の設定状態。
G	OFF ON	
B	OFF ON	
SEQ	OFF ON	
ENC	OFF ON	

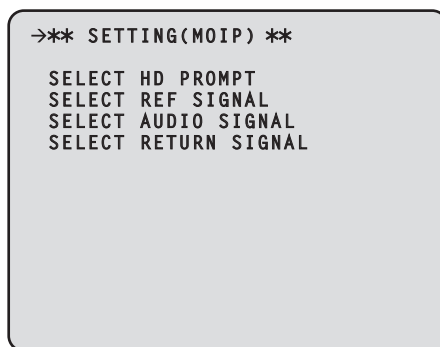
### MONITOR メニューの設定と動作

MONITOR メニュー (R/G/B/SEQ/ENC) の設定によって、以下のように動作します。

MONITOR メニュー	HDTV		SDTV	備考
	SDI8/PM	VBS/PM	VBS/PM	
R	R	R	R	Y の代わりに R を出力。PbPr やクロマ信号は OFF。
G	G	G	G	Y の代わりに G を出力。PbPr やクロマ信号は OFF。
B	B	B	B	Y の代わりに B を出力。PbPr やクロマ信号は OFF。
SEQ	YPbPr	Y	Y	VBS 出力はクロマ信号 OFF。
ENC	YPbPr	VIDEO	VIDEO	通常のカラー映像を出力。

## SETTING(MOIP)

SETTING(MOIP) の選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SELECT HD PROMPT	SDI SFP+	HD PROMPT 信号の入力コネクタを選択します。
SELECT REF SIGNAL	SDI PTP	リファレンス信号の入力コネクタを選択します。
SELECT AUDIO SIGNAL	NORMAL SFP+	AUDIO 信号の入出力コネクタを選択します。
SELECT RETURN SIGNAL	SDI SFP+	RETURN 信号の入力コネクタを選択します。

## UHD SETTING

UHD SETTING メニューの選択画面です。

\* UC3000 と接続時のみ有効です。

→\*\*\* UHD SETTING \*\*

```

UHD DETAIL
UHD SKIN TONE DETAIL
UHD CHROMA
HD DETAIL
HD SKIN TONE DETAIL
HD CHROMA
  
```

項目	内容	詳細ページ
UHD DETAIL	UHD DETAIL メニューを表示します。	➡ 「UHD DETAIL」 (77 ページ参照)
UHD SKIN TONE DETAIL	UHD SKIN TONE DETAIL メニューを表示します。	➡ 「UHD SKIN TONE DETAIL(1/2)」 (78 ページ参照)
UHD CHROMA	UHD CHROMA メニューを表示します。	➡ 「UHD CHROMA」 (79 ページ参照)
HD DETAIL	HD DETAIL メニューを表示します。	➡ 「HD DETAIL(1/2)」 (80 ページ参照)
HD SKIN TONE DETAIL	HD SKIN TONE DETAIL メニューを表示します。	➡ 「HD SKIN TONE DTL(1/2)」 (82 ページ参照)
HD CHROMA	HD CHROMA メニューを表示します。	➡ 「HD CHROMA」 (83 ページ参照)

## UHD DETAIL

UHD DETAIL メニューの選択画面です。

→\*\*\* UHD DETAIL \*\*\*

```

UHD DTL SW                ON
MASTER DTL                0
DETAIL                    H:20 V:32
CRISP                     5
PEAK                      4
DETAIL CLIP   +: 00      -: 00
KNEE APERTURE LEVEL       00
DETAIL KNEE                00
LEVEL DEPENDENT SWITCH    OFF
LEVEL DEPENDENT           8
DARK DETAIL SWITCH        OFF
DARK DETAIL                0
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
UHD DTL SW	OFF ON	ディテール機能の有効 / 無効を設定します。
MASTER DTL	-31 ~ <u>0</u> ~ +31	マスターディテールを設定します。
H-DETAIL	0 ~ <u>20</u> ~ 63	水平ディテール補正レベルを設定します。
V-DETAIL	0 ~ <u>32</u> ~ 63	垂直ディテール補正レベルを設定します。
CRISP	0 ~ <u>5</u> ~ 63	ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。
PEAK	1 ~ <u>4</u> ~ 5	水平ディテールのピーク周波数を設定します。
DETAIL CLIP+	<u>00</u> ~ +63	ディテールクリップの調整により、ディテールの付き過ぎによるざらつきを抑えます。
DETAIL CLIP-	<u>00</u> ~ +63	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
KNEE APERTURE LEVEL	<u>00</u> ~ 39	二の開口部のレベルを調整します。 • FORMAT が HDR のフォーマットの場合には、[5] 固定。
DETAIL KNEE	<u>00</u> ~ 15	二のディテール成分を調整します。
LEVEL DEPENDENT SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを除去する機能の有効 / 無効を設定します。 • FORMAT が HDR のフォーマットの場合には、[OFF] 固定。
LEVEL DEPENDENT	<u>00</u> ~ <u>8</u> ~ 15	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DETAIL SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを強調する機能の有効 / 無効を設定します。 • FORMAT が HDR のフォーマットの場合には、[OFF] 固定。
DARK DETAIL	<u>0</u> ~ 7	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。

## UHD SKIN TONE DETAIL(1/2)

UHD SKIN TONE DETAIL(1/2) メニューの選択画面です。

->*** UHD SKIN TONE DTL(1/2) ***	
SKIN TONE DETAIL	OFF
SKIN GET	
MEMORY SELECT	A
CURSOR	OFF
POSITION H : 000.00	V : 000.00
GET	
ZEBRA	OFF
ZEBRA EFFECT MEMORY	A
SKIN TONE EFFECT MEMORY	A
SKIN TONE CRISP	0

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SKIN TONE DETAIL	OFF ON	スキントーンディテール機能の有効 / 無効を設定します。
SKIN GET		
▶ MEMORY SELECT	A B C	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。
▶ CURSOR	OFF ON	画面中央のボックスカーソルの表示 / 非表示を設定します。
▶ POSITION H	0 ~ <u>50</u> ~ 100.00	カーソルの水平位置を調整します。
▶ POSITION V	0 ~ <u>50</u> ~ 100.00	カーソルの垂直位置を調整します。
▶ GET	NO YES	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得するかどうか選択します。
ZEBRA	OFF ON	ゼブラ表示の有効 / 無効を設定します。
▶ ZEBRA EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	ゼブラ表示のテーブルを選択します。
SKIN TONE EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	スキントーンディテールを効かせる肌色テーブルを選択します。
SKIN TONE CRISP	-63 ~ <u>+63</u>	スキントーンディテールを調整します。

## UHD SKIN TONE DETAIL(2/2)

UHD SKIN TONE DETAIL(2/2) メニューの選択画面です。

->*** UHD SKIN TONE DTL(2/2) ***	
I CENTER	87
I WIDTH	20
Q WIDTH	43
Q PHASE	90

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
I CENTER	000 ~ <u>87</u> ~ 255	I 軸上の中心位置 (スキントーンを効かせるエリア) を設定します。
I WIDTH	000 ~ <u>20</u> ~ 255	[I CENTER] を中心とした I 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	000 ~ <u>43</u> ~ 255	[I CENTER] を中心とした Q 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q PHASE	0 ~ <u>90</u> ~ 359	Q 軸を基準としたスキントーンを効かせるエリアの位相を設定します。

## UHD CHROMA

UHD CHROMA メニューの選択画面です。

->*** UHD CHROMA ***	
CHROMA LEVEL SWITCH	OFF
CHROMA LEVEL	0%

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CHROMA LEVEL SWITCH	OFF ON	クロマのゲイン調整の有効 / 無効を設定します。
CHROMA LEVEL	-100% ~ <u>0%</u> ~ +40%	クロマのゲイン調整を設定します。

## HD DETAIL(1/2)

HD DETAIL(1/2) メニューの選択画面です。

```

->*** HD DETAIL(1/2) ***
DETAIL                ON
MASTER DETAIL        0
DETAIL LEVEL          H:15 V:15
PEAKE FREQUENCY      15.0
V DETAIL FREQUENCY   10
CRISP                 10
DETAIL GAIN (+):     0 (-): 0
DETAIL CLIP (+):     0 (-): 0
DETAIL SOURCE         (G+R)/2
KNEE APETURE LEVEL   00
DETAIL KNEE           00
  
```

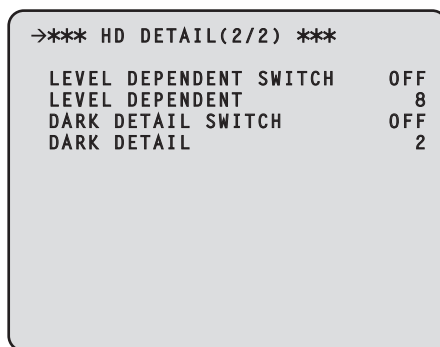
\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DETAIL	OFF ON	ディテール機能の有効 / 無効を設定します。
MASTER DETAIL	-31 ~ <u>0</u> ~ 31	マスターディテールを設定します。
DETAIL LEVEL H	00 ~ <u>15</u> ~ 63	水平ディテール補正レベルを設定します。
DETAIL LEVEL V	00 ~ <u>15</u> ~ 63	垂直ディテール補正レベルを設定します。
PEAK FREQUENCY	12.4 / 12.5 / 12.7 / 12.9 / 13.0 / 13.3 / 13.6 / 13.9 / 14.2 / 14.6 / <u>15.0</u> / 15.5 / 16.1 / 16.7 / 17.3 / 18.3 / 18.6 / 18.8 / 19.0 / 19.2 / 19.5 / 19.9 / 20.3 / 20.9 / 21.5 / 22.4 / 23.6 / 25.4 / 28.6 / 37.1	水平ディテールのピーク周波数を設定します。
V DETAIL FREQUENCY	00 ~ <u>10</u> ~ 31	垂直ディテール周波数を設定します。
CRISP	00 ~ <u>10</u> ~ 63	ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。
DETAIL GAIN (+)	-31 ~ <u>0</u> ~ +31	ディテールの + (上) 方向のレベルを設定します。
DETAIL GAIN (-)	-31 ~ <u>0</u> ~ +31	ディテールの - (下) 方向のレベルを設定します。
DETAIL CLIP (+)	<u>00</u> ~ +63	ディテールクリップの調整により、ディテールの付き過ぎによるざらつきを抑えます。
DETAIL CLIP (-)	<u>00</u> ~ +63	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
DETAIL SOURCE	(G+R)/2 (G+B)/2 (2G+B+R)/4 (3G+R)/4 R G	ディテールを作成する RGB 信号成分の比率を設定します。
KNEE APERTURE LEVEL	<u>00</u> ~ 39	二一の開口部のレベルを調整します。 ● FORMAT が HDR のフォーマットの場合には、[5] 固定。
DETAIL KNEE	<u>00</u> ~ 15	二一のディテール成分を調整します。



## HD DETAIL(2/2)

HD DETAIL(2/2) メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
LEVEL DEPENDENT SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを除去する機能の有効 / 無効を設定します。 ● HDR フォーマットの場合は、[OFF] 固定となります。
LEVEL DEPENDENT	00 ~ 8 ~ 15	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DETAIL SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを強調する機能の有効 / 無効を設定します。 ● HDR フォーマットの場合は、[OFF] 固定となります。
DARK DETAIL	00 ~ 2 ~ 7	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。

## HD SKIN TONE DTL(1/2)

HD SKIN TONE DTL(1/2) メニューの選択画面です。

->*** HD SKIN TONE DTL(1/2) ***	
SKIN TONE DETAIL	OFF
SKIN GET	
MEMORY SELECT	A
CURSOR	OFF
POSITION	H:000.00 V:000.00
GET	
ZEBRA	OFF
ZEBRA EFFECT MEMORY	A
SKIN TONE EFFECT MEMORY	A
SKIN TONE CRISP	0

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SKIN TONE DETAIL	OFF ON	スキントーンディテール機能の有効 / 無効を設定します。
SKIN GET		
▶ MEMORY SELECT	A B C	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。
▶ CURSOR	OFF ON	画面中央のボックスカーソルの表示 / 非表示を設定します。
▶ POSITION H	0 ~ <u>50</u> ~ 100.00	カーソルの水平位置を調整します。
▶ POSITION V	0 ~ <u>50</u> ~ 100.00	カーソルの垂直位置を調整します。
▶ GET	NO YES	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得するかどうか選択します。
ZEBRA	OFF ON	ゼブラ表示の有効 / 無効を設定します。
▶ ZEBRA EFFECT MEMORY	A B C A +B A+C B+C A+B+C	ゼブラ表示のテーブルを選択します。
SKIN TONE EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	スキントーンディテールを効かせる肌色テーブルを選択します。
SKIN TONE CRISP	-63 ~ <u>+63</u>	スキントーンディテールを調整します。

## HD SKIN TONE DTL(2/2)

HD SKIN TONE DTL(2/2) メニューの選択画面です。

->*** HD SKIN TONE DTL(2/2) ***	
I CENTER	87
I WIDTH	20
Q WIDTH	43
Q PHASE	90

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
I CENTER	000 ~ <u>87</u> ~ 255	I 軸上の中心位置 (スキントーンを効かせるエリア) を設定します。
I WIDTH	000 ~ <u>20</u> ~ 255	[I CENTER] を中心とした I 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	000 ~ <u>43</u> ~ 255	[I CENTER] を中心とした Q 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q PHASE	0 ~ <u>90</u> ~ 359	Q 軸を基準としたスキントーンを効かせるエリアの位相を設定します。

## HD CHROMA

HD CHROMA メニューの選択画面です。

->*** HD CHROMA ***	
CHROMA LEVEL SWITCH	OFF
CHROMA LEVEL	0%

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CHROMA LEVEL SWITCH	OFF ON	クロマのゲイン調整の有効 / 無効を設定します。
CHROMA LEVEL	-100% ~ <u>0%</u> ~ +40%	クロマのゲイン調整を設定します。

## AUDIO

AUDIO メニューの選択画面です。

```

->*** AUDIO ***

MIC OUT
CCU INTERCOM TALK
CCU INTERCOM RECEIVE
STANDBY INTERCOM
COMMUNICATION
INTERCOM1
INTERCOM2
PGM

FORMAT(MOIP)

```

項目	内容	詳細ページ
MIC OUT	MIC OUT メニューを表示します。	➡ 「MIC OUT」 (84 ページ参照)
CCU INTERCOM TALK	CCU INTERCOM TALK メニューを表示します。	➡ 「CCU INTERCOM TALK」 (85 ページ参照)
CCU INTERCOM RECEIVE	CCU INTERCOM RECEIVE メニューを表示します。	➡ 「CCU INTERCOM RECEIVE」 (85 ページ参照)
STANDBY INTERCOM	STBY INTERCOM メニューを表示します。	➡ 「STBY INTERCOM」 (86 ページ参照)
COMMUNICATION	COMMUNICATION メニューを表示します。	➡ 「COMMUNICATION」 (86 ページ参照)
INTERCOM1	INTERCOM1 メニューを表示します。	➡ 「INTERCOM1」 (87 ページ参照)
INTERCOM2	INTERCOM2 メニューを表示します。	➡ 「INTERCOM2」 (88 ページ参照)
PGM	PGM メニューを表示します。	➡ 「PGM」 (88 ページ参照)
FORMAT(MOIP)	MOIP のオーディオ入出力フォーマットを設定します。(AK-NP600 OPTION 装着時のみ有効)	➡ 「FORMAT(MOIP)」 (89 ページ参照)

## MIC OUT

MIC OUT メニューの選択画面です。

```

->*** MIC OUT ***

MIC1 OUT  GAIN: 0dB  LV: 0dB
MIC2 OUT  GAIN: 0dB  LV: 0dB

```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
MIC1 OUT GAIN	0dB +4dB	MIC1 のアナログ出力のゲインを切り替えます。
MIC1 OUT LV	-40dB ~ 0dB ~ +20dB	MIC1 のアナログ出力のレベルを調整します。
MIC2 OUT GAIN	0dB +4dB	MIC2 のアナログ出力のゲインを切り替えます。
MIC2 OUT LV	-40dB ~ 0dB ~ +20dB	MIC2 のアナログ出力のレベルを調整します。

## CCU INTERCOM TALK

CCU INTERCOM TALK メニューの選択画面です。

```

->*** CCU INTERCOM TALK ***

MIC TYPE          DYN
MIC POWER         OFF
MIC GAIN          0dB
SIDE TONE        -6dB
CCU INCOM ON/OFF  ON
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
MIC TYPE	DYN ECM CBN	インターカムマイクのタイプを選択します。
MIC POWER	ON OFF	インターカムのマイク電源供給を ON/OFF します。
MIC GAIN	-40dB ~ <u>0dB</u> ~ +12dB (1dB Step)	インターカムのマイクのボリュームコントロールです。
SIDE TONE	OFF -36dB ~ <u>-6dB</u> ~ 0dB	インターカムのマイクサイドトーンのボリュームコントロールです。
CCU INCOM ON/OFF	ON OFF	インターカムの ON/OFF を行います。

## CCU INTERCOM RECEIVE

CCU INTERCOM RECEIVE メニューの選択画面です。

```

->*** CCU INTERCOM RECEIVE ***

CCU INCOM VR MIN MD      MUTE
PGM VR MIN MODE         MUTE
CCU INCOM OUT GAIN      Normal
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CCU INCOM VR MIN MD	MUTE MIN_GAIN	インターカムレベル ボリューム最小時のレベルを設定します。
PGM VR MIN MODE	MUTE MIN_GAIN	PGM ボリューム最小時のレベルを設定します。
CCU INCOM OUT GAIN	Normal Boost	インターカムの出力レベルを切り替えます。

## STBY INTERCOM

STBY INTERCOM メニューの選択画面です。

```

->*** STBY INTERCOM ***

INPUT LEVEL           0dB
OUTPUT LEVEL          0dB
CANCEL LEVEL          0.0dB
STBY INCOM ON/OFF    ON
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	スタンバイインターカムの入力信号レベルを設定します。
OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	スタンバイインターカムの出力信号レベルを設定します。
CANCEL LEVEL	-20.0dB ~ +20.0dB*1 (0.5dB Step)	スタンバイインターカムの入出力キャンセル信号レベルを設定します
STBY INCOM ON/OFF	ON OFF	スタンバイインターカムを ON/OFF します。

\*1: 工場出荷時の設定値は、工場での調整によって異なります。

## COMMUNICATION

COMMUNICATION メニューの選択画面です。

```

->*** COMMUNICATION ***

INCOM1 ENG/PROD      ENG
INCOM2 ENG/PROD      PROD
PRIV/SYSTEM SW       ENG
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INCOM1 ENG/PROD	ENG PROD	コミュニケーションコネクタのインターカム 1 音声のラインを設定します。
INCOM2 ENG/PROD	ENG PROD	コミュニケーションコネクタのインターカム 2 音声のラインを設定します。
PRIV/SYSTEM SW	ENG PROD BOTH OFF INCOM1 INCOM2	[PRIV/SYSTEM] 切り替えスイッチの音声の割り当てを設定します。

## INTERCOM1

INTERCOM1 メニューの選択画面です。

```

->*** INTERCOM1 ***

 4W/RTS/CLRCOM          4W
 4W INPUT GAIN           0dB
 4W INPUT LEVEL           0dB
 4W OUTPUT LEVEL         0dB
 RTS INPUT LEVEL          0dB
 RTS OUTPUT LEVEL         0dB
 RTS CANCEL LEVEL         0.0dB
 CLRCOM INPUT LEVEL       0dB
 CLRCOM OUTPUT LEVEL      0dB
 CLRCOM CANCEL LEVEL      0.0dB
 RST/CLRCOM LOAD          OFF
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
4W/RTS/CLRCOM	4W RTS CLRCOM	インターカム1 音声入出力の方式を選択します。
4W INPUT GAIN	0dB 20dB	4W (インターカム1) 入力のゲインを切り替えます。
4W INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	4W (インターカム1) の入力レベルを切り替えます
4W OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	4W (インターカム1) の出力レベルを切り替えます。
RTS INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	RTS (インターカム1) の入力レベルを切り替えます。
RTS OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	RTS (インターカム1) の出力レベルを切り替えます。
RTS CANCEL LEVEL	-20.0dB ~ +20.0dB*1 (0.5dB Step)	RTS (インターカム1) の入出力キャンセルレベルを切り替えます。
CLRCOM INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	クリアカム (インターカム1) の入力ボリュームを設定します。
CLRCOM OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	クリアカム (インターカム1) の出力ボリュームを設定します。
CLRCOM CANCEL LEVEL	-20.0dB ~ +20.0dB*1 (0.5dB Step)	クリアカム (インターカム1) の入出力キャンセル信号レベルを調整します。
RTS/CLRCOM LOAD	ON OFF	インターカム1 の RTS/CLRCOM の 200 Ω 負荷の ON/OFF を切り替えます。

\*1: 工場出荷時の設定値は、工場での調整によって異なります。

## INTERCOM2

INTERCOM2 メニューの選択画面です。

```

->*** INTERCOM2 ***

4W/RTS/CLRCOM          4W
4W INPUT GAIN           0dB
4W INPUT LEVEL          0dB
4W OUTPUT LEVEL        0dB
RTS INPUT LEVEL         0dB
RTS OUTPUT LEVEL       0dB
RTS CANCEL LEVEL       0.0dB
CLRCOM INPUT LEVEL      0dB
CLRCOM OUTPUT LEVEL    0dB
CLRCOM CANCEL LEVEL    0.0dB
RST/CLRCOM LOAD        OFF
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
4W/RTS/CLRCOM	4W RTS CLRCOM	インターカム 2 音声入出力の方式を選択します。
4W INPUT GAIN	0dB 20dB	4W (インターカム 2) 入力のゲインを切り替えます。
4W INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	4W (インターカム 2) の入力レベルを切り替えます
4W OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	4W (インターカム 2) の出力レベルを切り替えます。
RTS INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	RTS (インターカム 2) の入力レベルを切り替えます。
RTS OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	RTS (インターカム 2) の出力レベルを切り替えます。
RTS CANCEL LEVEL	-20.0dB ~ +20.0dB*1 (0.5dB Step)	RTS (インターカム 2) の入出力キャンセルレベルを切り替えます。
CLRCOM INPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	クリアカム (インターカム 2) の入力ボリュームを設定します。
CLRCOM OUTPUT LEVEL	-40dB ~ 0dB ~ +20dB (1dB Step)	クリアカム (インターカム 2) の出力ボリュームを設定します。
CLRCOM CANCEL LEVEL	-20.0dB ~ +20.0dB*1 (0.5dB Step)	クリアカム (インターカム 2) の入出力キャンセル信号レベルを調整します。
RTS/CLRCOM LOAD	ON OFF	インターカム 2 の RTS/CLRCOM の 200 Ω 負荷の ON/OFF を切り替えます。

\*1: 工場出荷時の設定値は、工場での調整によって異なります。

## PGM

PGM メニューの選択画面です。

```

->*** PGM ***

PGM1      GAIN: 0dB  LV: 0dB
PGM2      GAIN: 0dB  LV: 0dB
  
```

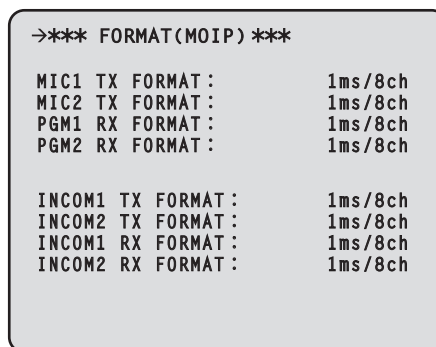
\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
PGM1 GAIN	0dB 20dB	PGM1 入力のゲインを切り替えます。
PGM1 LV	-40dB ~ 0dB ~ +20dB	PGM1 の入力ボリュームを設定します。
PGM2 GAIN	0dB 20dB	PGM2 入力のゲインを切り替えます。
PGM2 LV	-40dB ~ 0dB ~ +20dB	PGM2 の入力ボリュームを設定します。



## FORMAT(MOIP)

FORMAT(MOIP) メニューの選択画面です。



項目	設定値	設定内容
MIC1 TX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	MIC1 出力のフォーマットを設定します。
MIC2 TX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	MIC2 出力のフォーマットを設定します。
PGM1 RX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	PGM1 入力のフォーマットを設定します。
PGM2 RX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	PGM2 入力のフォーマットを設定します。
INCOM1 TX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	INCOM1 出力のフォーマットを設定します。
INCOM2 TX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	INCOM2 出力のフォーマットを設定します。
INCOM1 RX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	INCOM1 入力のフォーマットを設定します。
INCOM2 RX FORMAT	[1ms/2ch], [1ms/4ch], [1ms/8ch], [0.125ms/2ch], [0.125ms/4ch], [0.125ms/8ch], [0.125ms/16ch], [0.125ms/64ch]	INCOM2 入力のフォーマットを設定します。

## MAINTENANCE

MAINTENANCE メニューの選択画面です。

```

->** MAINTENANCE **

START UP
SETUP
AUX
ANALOG GAIN
ND/CC NAME
NETWORK
NETWORK(MOIP)
VERSION
PM VIEW SETTING
PM OPERATION STATUS
SYSTEM
SD CARD

```

項目	内容	詳細ページ
START UP	START UP メニューを表示します。	➡ 「START UP」 (91 ページ参照)
SETUP	SETUP メニューを表示します。	➡ 「SETUP」 (91 ページ参照)
AUX	AUX メニューを表示します。	➡ 「AUX」 (93 ページ参照)
ANALOG GAIN	ANALOG GAIN メニューを表示します。	➡ 「ANALOG GAIN」 (94 ページ参照)
ND/CC NAME* <sup>1</sup>	ND/CC NAME メニューを表示します。	➡ 「ND/CC NAME(1/2)」 (94 ページ参照)
NETWORK* <sup>2</sup>	NETWORK メニューを表示します。	➡ 「NETWORK(1/2)」 (96 ページ参照)
NETWORK(MOIP)	MOIP ボード (AK-NP600) 装着時の NETWORK の設定を行います	➡ 「NETWORK(MOIP)」 (97 ページ参照)
VERSION	VERSION メニューを表示します。	➡ 「VERSION」 (108 ページ参照)
PM VIEW SETTING	PM VIEW SETTING メニューを表示します。	➡ 「PM VIEW SETTING(1/2)」 (109 ページ参照)
PM OPERATION STATUS	PM OPERATION STATUS メニューを表示します。	➡ 「PM OPERATION STATUS」 (111 ページ参照)
SYSTEM* <sup>1</sup>	SYSTEM メニューを表示します。	➡ 「SYSTEM」 (112 ページ参照)
SD CARD* <sup>1</sup>	SD CARD メニューを表示します。	➡ 「SD CARD」 (114 ページ参照)

\*1: AK-UC3300 接続時は、「ND NAME」表示になります。

\*2: 本機の起動が完了するまで（電源 ON から 1 分程度）は選択できません。

## START UP

START UP メニューの選択画面です。

```

->*** START UP ***

CAM POWER                ON
VF POWER                 ON
CONNECT MODE             UC4000
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM POWER	OFF ON REMOTE	本機の電源を ON にしたときに行うカメラの電源制御を設定します。 <b>OFF</b> 本機の電源を ON にしてもカメラの電源は ON になりません。この場合、ROP の操作パネルで「HEAD POWER」もしくは本機の [CAMERA POWER] を ON にする必要があります。 <b>ON</b> 本機の電源を ON にしたときにカメラの電源も ON になります。 <b>REMOTE</b> CCU を電源 OFF する前の状態で起動します。
VF POWER	OFF ON REMOTE	本機の電源を ON にしたときに行う、ビューファインダーの電源制御を設定します。 <b>OFF</b> 本機の電源を ON にしてもビューファインダーの電源は ON になりません。この場合、ROP の操作パネルで「VF POWER」を ON にする必要があります。 <b>ON</b> 本機の電源を ON にしたとき、ビューファインダーの電源も ON になります。 <b>REMOTE</b> CCU を電源 OFF する前の状態で起動します。
CONNECT MODE	UC4000 UC3000 UC3300	本機の電源を ON にしたときに AK-UC4000、AK-UC3000 または AK-UC3300 に接続します。 <b>UC4000</b> AK-UC4000 と接続します。 <b>UC3000</b> AK-UC3000 と接続します。 <b>UC3300</b> AK-UC3300 と接続します。

## SETUP

SETUP メニューの選択画面です。

```

->*** SETUP ***

IRIS SCALE                FULL
CABLE CONNECTION         HYBRID

USER BUTTON1             CHARA
USER BUTTON2 MENU/USER1  LOCK
ROP SW                   REAR ONLY
TALLY                    MAKE

PANEL LED BRIGHT        3
7SEG BRIGHT              8

LAN TRUNK                 1Gbps
  
```

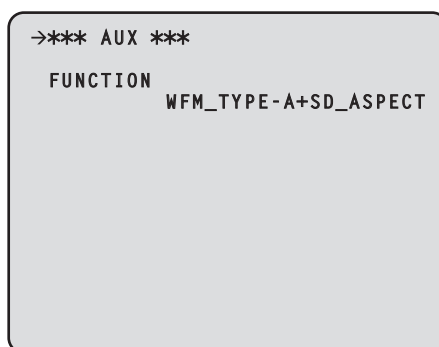
\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IRIS SCALE	FULL 2STOP	ステータス表示画面のアイリス表示レンジを設定します。

項目	設定値	設定内容
CABLE CONNECTION	HYBRID FIBER	カメラと接続するケーブルを設定します。 <b>HYBRID</b> 光ファイバマルチケーブルでカメラと接続する場合に設定します。 <b>FIBER</b> 光ファイバーのみでカメラと接続する場合に設定します。 [FIBER] に設定した場合はカメラへ給電されません。また、「OPEN」、「SHORT」のエラー表示をしません。
USER BUTTON1	NONE CHARA BARS CLEAN	フロントパネルにある [USER1] ボタンへ割り当てる機能を設定します。 <b>NONE</b> 割付なし <b>CHARA</b> キャラクター表示、操作 <b>BARS</b> カラーバー ON/OFF <b>CLEAN</b> SDI8 OUT の PM/NORM 切り替え
USER BUTTON2	NONE CHARA MENU/USER1 LOCK BARS CLEAN	フロントパネルにある [USER2] ボタンへ割り当てる機能を設定します。 <b>NONE</b> 割付なし <b>CHARA</b> キャラクター表示、操作 <b>MENU/USER1 LOCK</b> [MENU] ボタン、[USER1] ボタンを無効 (機能は割り当てられているが、ボタンを押しても無効になります) <b>BARS</b> カラーバー ON/OFF <b>CLEAN</b> SDI8 OUT の PM/NORM 切り替え
ROP SW	FRONT ONLY REAR ONLY SWITCH SELECT	ROP を接続するコネクタを設定します。 <b>FRONT ONLY</b> スイッチに関係なく、前面パネル側でしか接続できなくします。 <b>REAR ONLY</b> スイッチに関係なく、背面パネル側でしか接続できなくします。 <b>SWITCH SELECT</b> 前面パネルのスイッチの設定に従います。
TALLY	MAKE V	TALLY 信号の入力形式の選択をします。 <b>MAKE</b> TALLY IN H 端子と TALLY IN C 端子間が OPEN のときは TALLY=OFF、MAKE のときは TALLY=ON です。 • TALLY IN H 端子は内部で +5 V に保護ダイオードを介して 2.2 k の抵抗で pull-up されま す。最大電流は 20 mA までにしてください。 <b>V</b> TALLY IN H 端子に電圧を印加したときは TALLY=ON、電圧を印加しないときは TALLY=OFF です。TALLY IN C は GND へ接続してください。 • TALLY IN H と TALLY IN C 間は約 12.4 k $\Omega$ の抵抗が挿入されています。印加できる電 圧は最大 24 V、電流は最大 20 mA です。
PANEL LED BRIGHT	1 ~ <u>3</u> ~ 5	前面パネルのインジケータの明るさを設定します。
7SEG BRIGHT	1 ~ <u>8</u> ~ 15	7セグのインジケータの明るさを設定します。
LAN TRUNK	1Gbps 100Mbps	LAN TRUNK を使用するときの通信速度を設定します。

## AUX

AUX メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
FUNCTION	WFM_TYPE-A+SD_ASPECT WFM_TYPE-B+SD_ASPECT AUDIO GAIN + SD_ASPECT	[AUX] コネクタの機能を切り替えます。 <b>WFM_TYPE-A+SD_ASPECT / WFM_TYPE-B+SD_ASPECT</b> 波形モニター制御出力とダウンコンバート方式入力 <b>AUDIO GAIN+SD_ASPECT</b> カメラの MIC ゲイン制御入力とダウンコンバート方式入力 ➡ 「ダウンコンバートモードの設定」(173 ページ参照) ➡ 「AUDIO GAIN の設定」(173 ページ参照)

### 接続する波形モニターの選択について

[AUX] コネクタに接続する波形モニター (WFM) のタイプを下表のとおりを設定します。

設定値	制御モード
TYPE-A	Coded Mode
TYPE-B	Direct Mode

- 接続できる波形モニター (WFM) は、2 タイプあります。
- [MONITOR] メニューで波形モニターのプリセットを呼び出すことができます。波形モニターのプリセットは、波形モニター側で事前に設定を行う必要があります。本機と波形モニターの接続は、機種により別途指定の配線が必要となります。

### MONITOR メニューと波形モニターのプリセット番号との関係

波形モニターのプリセット機能を利用して、波形モニターの波形表示設定の読み出しを行います。

MONITOR メニューの設定	波形モニターのプリセット番号
R	Preset 1
B	Preset 2
G	Preset 3
R+B+G	Preset 4
R+B	
R+G	
B+G	
SEQ	Preset 5
ENC	Preset 6

- 波形モニターに設定したプリセット番号に対応する制御につきましては、販売店にご相談ください。

## ANALOG GAIN

ANALOG GAIN メニューの選択画面です。

```

->*** ANALOG GAIN ***

VBS                0
VBS/PM             0
PROMPT1            0
PROMPT2            0
  
```

項目	設定値	設定内容
VBS	-50 ~ +50	[VBS OUT] コネクタから出力される信号レベルを設定します。
VBS/PM	-50 ~ +50	[VBS PM OUT] コネクタから出力される信号レベルを設定します。
PROMPT1	-50 ~ +50	ANALOG PROMPT 1 の信号レベルを設定します。
PROMPT2	-50 ~ +50	ANALOG PROMPT 2 の信号レベルを設定します。

## ND/CC NAME(1/2)

ND/CC NAME(1/2) メニューの選択画面です。

```

->*** ND/CC NAME(1/2) ***

ND FILTER_1 NAME   1
ND FILTER_2 NAME   2
ND FILTER_3 NAME   3
ND FILTER_4 NAME   4
ND FILTER_5 NAME   5
  
```

項目	設定値	設定内容
ND FILTER_1 NAME	5文字 (工場出荷時：1)	ND フィルター 1 (CAP) の名称 (最大 5 文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_2 NAME	5文字 (工場出荷時：2)	ND フィルター 2 (CLEAR) の名称 (最大 5 文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_3 NAME	5文字 (工場出荷時：3)	ND フィルター 3 (1/4) の名称 (最大 5 文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_4 NAME	5文字 (工場出荷時：4)	ND フィルター 4 (1/16) の名称 (最大 5 文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_5 NAME	5文字 (工場出荷時：5)	ND フィルター 5 (1/64) の名称 (最大 5 文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^

 NOTE

- AK-UC3300 接続時は、「ND/CC NAME」の表示が「ND NAME」となり、「ND FILTER 5 NAME」は表示されません。

## ND/CC NAME(2/2)

ND/CC NAME(2/2) メニューの選択画面です。

->*** ND/CC NAME(2/2) ***	
CC FILTER_1 NAME	A
CC FILTER_2 NAME	B
CC FILTER_3 NAME	C
CC FILTER_4 NAME	D
CC FILTER_5 NAME	E

項目	設定値	設定内容
CC FILTER_1 NAME	5文字 (工場出荷時：A)	CCフィルター1 (CROSS) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[]_`
CC FILTER_2 NAME	5文字 (工場出荷時：B)	CCフィルター2 (3200K) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[]_`
CC FILTER_3 NAME	5文字 (工場出荷時：C)	CCフィルター3 (4300K) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[]_`
CC FILTER_4 NAME	5文字 (工場出荷時：D)	CCフィルター4 (6300K) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[]_`
CC FILTER_5 NAME	5文字 (工場出荷時：E)	CCフィルター5 (DFO) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[]_`

 **NOTE**

- AK-UC3300 接続時は、「ND/CC NAME (2/2)」は表示されません。

## NETWORK(1/2)

NETWORK(1/2) メニューの選択画面です。

```

->*** NETWORK(1/2) ***

IP ADDRESS          192.168.  0. 20
SUBNETMASK          255.255.255.  0
DEFAULT GATEWAY     192.168.  0.  1

HTTP PORT           00080
ROP PORT            49152
SET EXECUTE
MAC ADDRESS         FF-FF-FF-FF-FF-FF
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IP ADDRESS	(工場出荷時： 192.168.0.20)	IP アドレスを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>3桁ずつカーソルで選択して設定します。</li> </ul>
SUBNETMASK	(工場出荷時： 255.255.255.0)	サブネットマスクを設定します。
DEFAULT GATEWAY	(工場出荷時： 192.168.0.1)	デフォルトゲートウェイを設定します。
HTTP PORT	00001 ~ 00080 ~ 65535	Web アクセスするときのポート番号を設定します。
ROP PORT	49152 ~ 49200 ~ 49299	ROP と接続するときのポート番号を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと [NETWORK SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
MAC ADDRESS	表示のみ	MAC アドレスを表示します。

## NETWORK(2/2)

NETWORK(2/2) メニューの選択画面です。

```

->*** NETWORK(2/2) ***

IP TALLY
INDEX NO:           1
PORT:               62000

SET EXECUTE
  
```

項目	設定値	設定内容	
IP TALLY	INDEX NO	1 ~ 254 (工場出荷時：1)	TALLY 出力される機器で設定される INDEX NO を設定します。
	PORT	60000 ~ 65535 (工場出荷時：62000)	TALLY IN の PORT 番号を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(2/2) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(2/2)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(2/2)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。	



## NETWORK(MOIP)

NETWORK(MOIP) メニューの選択画面です。

```

->*** NETWORK(MOIP) ***

SFP+ PRIMARY
SFP+ PRIMARY TX
SFP+ PRIMARY RX
SFP+ SECONDARY
SFP+ SECONDARY TX
SFP+ SECONDARY RX
1GbE
TALLY IN SETTING
PTP SETTING
NMOS SETTING

```

項目	内容
SFP+ PRIMARY	SFP+ PRIMARY の設定メニューを表示します。
SFP+ PRIMARY TX	SFP+ PRIMARY の TX 信号の設定メニューを表示します。
SFP+ PRIMARY RX	SFP+ PRIMARY の RX 信号の設定メニューを表示します。
SFP+ SECONDARY	SFP+ SECONDARY の設定メニューを表示します。
SFP+ SECONDARY TX	SFP+ SECONDARY の TX 信号の設定メニューを表示します。
SFP+ SECONDARY RX	SFP+ SECONDARY の RX 信号の設定メニューを表示します。
1GbE	1GbE (LAN2) の設定メニューを表示します。
TALLY IN SETTING	TALLY IN の設定メニューを表示します。
PTP SETTING	PTP 設定メニューを表示します。
NMOS SETTING	NMOS 設定メニューを表示します。

## NETWORK(SFP+ PRM)

NETWORK(SFP+ PRM) メニューの選択画面です。

```

->*** NETWORK(SFP+ PRM)***

main
DHCP                OFF
IP ADDR             192.168.0.50
PORT                49300

SUBNETMASK          255.255.255.0
DEFAULT GATEWAY     192.168.0.1
SET EXECUTE
MAC ADDR            FF-FF-FF-FF-FF-FF

```

項目	設定値	設定内容
main		
▶ DHCP	OFF、ON (工場出荷時：OFF)	DHCP の有効 / 無効を設定します。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：192.168.0.50)	SFP+ primary の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	(工場出荷時：49300)	SFP+ primary のポート番号を設定します。
SUBNETMASK	(工場出荷時：255.255.255.0)	サブネットマスクを設定します。
DEFAULT GATEWAY	(工場出荷時：192.168.0.1)	デフォルトゲートウェイを設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(PRM) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ PRM)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ PRM)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
MAC ADDR	表示のみ	MAC アドレスを表示します。

## NETWORK(SFP+ PRM TX)

NETWORK(SFP+ PRM TX) メニューの選択画面です。

->> NETWORK(SFP+ PRM TX) 1/2	
MAIN VIDEO TX	
IP ADDR	224.1.0.1
PORT	49301
MONITOR VIDEO TX	
IP ADDR	224.1.0.2
PORT	49302
HD TRUNK TX	
IP ADDR	224.1.0.10
PORT	49310
MIC1 AUDIO TX	
IP ADDR	224.1.0.3
PORT	49303
->> NETWORK(SFP+ PRM TX) 2/2	
MIC2 AUDIO TX	
IP ADDR	224.1.0.11
PORT	49311
INCOM1 AUDIO TX	
IP ADDR	224.1.0.12
PORT	49312
INCOM2 AUDIO TX	
IP ADDR	224.1.0.13
PORT	49313
SET EXECUTE	

項目	設定値	設定内容
MAIN VIDEO TX		本線出力映像の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.1)	MAIN VIDEO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49301) (10670 は設定禁止)	MAIN VIDEO TX の PORT 番号を設定します。
MONITOR VIDEO TX		モニター出力映像の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.2)	MONITOR VIDEO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49302) (10670 は設定禁止)	MONITOR VIDEO TX の PORT 番号を設定します。
HD TRUNK TX		HD TRUNK TX の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.10)	HD TRUNK TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49310) (10670 は設定禁止)	HD TRUNK TX の PORT 番号を設定します。
MIC1 AUDIO TX		MIC1 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.3)	MIC1 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49303) (10670 は設定禁止)	MIC1 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
MIC2 AUDIO TX		MIC2 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.11)	MIC2 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49311) (10670 は設定禁止)	MIC2 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
INCOM1 AUDIO TX		INCOM1 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.12)	INCOM1 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49312) (10670 は設定禁止)	INCOM1 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
INCOM2 AUDIO TX		INCOM2 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.13)	INCOM2 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49313) (10670 は設定禁止)	INCOM2 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(PRM TX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ PRM TX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ PRM TX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

## NETWORK(SFP+ PRM RX)

NETWORK(SFP+ PRM RX) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(SFP+ PRM RX) 1/3

RET VIDEO RX
MCAST ADDR      224.1.0.4
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49304
HD PROMPTER RX
MCAST ADDR      224.1.0.14
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49314

SET EXECUTE
  
```

```

->> NETWORK(SFP+ PRM RX) 2/3

PGM1 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.16
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49316
PGM2 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.17
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49317

SET EXECUTE
  
```

```

->> NETWORK(SFP+ PRM RX) 3/3

INCOM1 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.18
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49318
INCOM2 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.19
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49319

SET EXECUTE
  
```

項目	設定値	設定内容
<b>RET VIDEO RX</b>		リターン映像入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.4)	RET VIDEO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49304) (10670 は設定禁止)	RET VIDEO RX の PORT 番号を設定します。
<b>HD PROMPTER RX</b>		HD PROMPTER 入力映像の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.14)	HD PROMPTER RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49314) (10670 は設定禁止)	HD PROMPTER RX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(PRM RX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ PRM RX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ PRM RX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

項目	設定値	設定内容
<b>PGM1 AUDIO RX</b>		PGM1 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.16)	PGM1 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49316) (10670 は設定禁止)	PGM1 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>PGM2 AUDIO RX</b>		PGM2 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.17)	PGM2 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49317) (10670 は設定禁止)	PGM2 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(PRM RX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ PRM RX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ PRM RX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
<b>INCOM1 AUDIO RX</b>		INCOM1 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.18)	INCOM1 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49318) (10670 は設定禁止)	INCOM1 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>INCOM2 AUDIO RX</b>		INCOM2 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.19)	INCOM2 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49319) (10670 は設定禁止)	INCOM2 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(PRM RX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ PRM RX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ PRM RX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

## NETWORK(SFP+ SCD)

NETWORK(SFP+ SCD) メニューの選択画面です。

```

->*** NETWORK(SFP+ SCD) ***

main
DHCP                OFF
IP ADDR             192.168.0.51
PORT                49309

SUBNETMASK
                    255.255.255.0
DEFAULT GATEWAY
                    192.168.0.1

SET EXECUTE
MAC ADDR           FF-FF-FF-FF-FF-FF
  
```

項目	設定値	設定内容
main		
▶ DHCP	OFF、ON (工場出荷時：OFF)	DHCPの有効/無効を設定します。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：192.168.0.51)	SFP+ SECONDARYのIPアドレスを設定します。
▶ PORT	(工場出荷時：49309)	SFP+ SECONDARYのポート番号を設定します。
SUBNETMASK	(工場出荷時：255.255.255.0)	サブネットマスクを設定します。
DEFAULT GATEWAY	(工場出荷時：192.168.0.1)	デフォルトゲートウェイを設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(SCD) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ SCD)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ SCD)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
MAC ADDR	表示のみ	MACアドレスを表示します。

## NETWORK(SFP+ SCD TX)

NETWORK(SFP+ SCD TX) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(SFP+ SCD TX) 1/2

MAIN VIDEO TX
IP ADDR          224.1.0.5
PORT             49305
MONITOR VIDEO TX
IP ADDR          224.1.0.6
PORT             49306
HD TRUNK TX
IP ADDR          224.1.0.20
PORT             49320
MIC1 AUDIO TX
IP ADDR          224.1.0.7
PORT             49307

->> NETWORK(SFP+ SCD TX) 2/2

MIC2 AUDIO TX
IP ADDR          224.1.0.21
PORT             49321
INCOM1 AUDIO TX
IP ADDR          224.1.0.22
PORT             49322
INCOM2 AUDIO TX
IP ADDR          224.1.0.23
PORT             49323

SET EXECUTE
  
```

項目	設定値	設定内容
<b>MAIN VIDEO TX</b>		本線出力映像の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.5)	MAIN VIDEO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49305) (10670 は設定禁止)	MAIN VIDEO TX の PORT 番号を設定します。
<b>MONITOR VIDEO TX</b>		モニター出力映像の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.6)	MONITOR VIDEO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49306) (10670 は設定禁止)	MONITOR VIDEO TX の PORT 番号を設定します。
<b>HD TRUNK TX</b>		HD TRUNK TX の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.20)	HD TRUNK TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49320) (10670 は設定禁止)	HD TRUNK TX の PORT 番号を設定します。
<b>MIC1 AUDIO TX</b>		MIC1 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.7)	MIC1 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49307) (10670 は設定禁止)	MIC1 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
<b>MIC2 AUDIO TX</b>		MIC2 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.21)	MIC2 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49321) (10670 は設定禁止)	MIC2 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
<b>INCOM1 AUDIO TX</b>		INCOM1 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.22)	INCOM1 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49322) (10670 は設定禁止)	INCOM1 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
<b>INCOM2 AUDIO TX</b>		INCOM2 出力の設定です。
▶ IP ADDR	(工場出荷時：224.1.0.23)	INCOM2 AUDIO TX の IP アドレスを設定します。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49323) (10670 は設定禁止)	INCOM2 AUDIO TX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(SCD TX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ SCD TX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ SCD TX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

## NETWORK(SFP+ SCD RX)

NETWORK(SFP+ SCD RX) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(SFP+ SCD RX) 1/3

RET VIDEO RX
MCAST ADDR      224.1.0.8
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49308
HD PROMPTER RX
MCAST ADDR      224.1.0.24
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49324

SET EXECUTE
  
```

```

->> NETWORK(SFP+ SCD RX) 2/3

PGM1 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.26
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49326
PGM2 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.27
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49327

SET EXECUTE
  
```

```

->> NETWORK(SFP+ SCD RX) 3/3

INCOM1 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.28
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49328
INCOM2 AUDIO RX
MCAST ADDR      224.1.0.29
SOURCE ADDR     0.0.0.0
PORT            49329

SET EXECUTE
  
```

項目	設定値	設定内容
<b>RET VIDEO RX</b>		リターン映像入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.8)	RET VIDEO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49308) (10670 は設定禁止)	RET VIDEO RX の PORT 番号を設定します。
<b>HD PROMPTER RX</b>		HD PROMPTER 入力映像の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.24)	HD PROMPTER RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49324) (10670 は設定禁止)	HD PROMPTER RX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(SCD RX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ SCD RX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ SCD RX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

項目	設定値	設定内容
<b>PGM1 AUDIO RX</b>		PGM1 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.26)	PGM1 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49326) (10670 は設定禁止)	PGM1 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>PGM2 AUDIO RX</b>		PGM2 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.27)	PGM2 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49327) (10670 は設定禁止)	PGM2 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(SCD RX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ SCD RX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ SCD RX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
<b>INCOM1 AUDIO RX</b>		INCOM1 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.28)	INCOM1 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49328) (10670 は設定禁止)	INCOM1 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>INCOM2 AUDIO RX</b>		INCOM2 入力の設定です。
▶ MCAST ADDR	(工場出荷時：224.1.0.29)	INCOM2 AUDIO RX の IP アドレスを設定します。
▶ SOURCE ADDR	(工場出荷時：0.0.0.0)	マルチキャスト送信元の制限を設けない場合は、0.0.0.0 を設定してください。 送信元アドレスを確定したい場合は、該当アドレスを設定してください。
▶ PORT	01024 ~ 50000 (工場出荷時：49329) (10670 は設定禁止)	INCOM2 AUDIO RX の PORT 番号を設定します。
<b>SET EXECUTE</b>	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(SCD RX) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(SFP+ SCD RX)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(SFP+ SCD RX)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。



## NETWORK(1GbE)

NETWORK(1GbE) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(1GbE) 1/2

DHCP                OFF
IP ADDR             192.168.0.52
PORT                49330

SUBNETMASK          255.255.255.0
DEFAULT GATEWAY    192.168.0.1
MAC ADDR            FF-FF-FF-FF-FF-FF

SET EXECUTE
  
```

```

->> NETWORK(1GbE) 2/2

DNS                MANUAL
PRIMARY            0.0.0.0
SECONDARY          0.0.0.0
DOMAIN
  
```

項目	設定値	設定内容
DHCP	OFF、ON (工場出荷時：OFF)	DHCPの有効/無効を設定します。
IP ADDR	(工場出荷時：192.168.0.52)	1GbE (LAN2) のIPアドレスを設定します。
PORT	(工場出荷時：49330)	1GbE (LAN2) のポート番号を設定します。
SUBNETMASK	(工場出荷時：255.255.255.0)	サブネットマスクを設定します。
DEFAULT GATEWAY	(工場出荷時：192.168.0.1)	デフォルトゲートウェイを設定します。
MAC ADDR	表示のみ	MACアドレスを表示します。
SET EXECUTE		[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(1GbE) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(1GbE)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(1GbE)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
DNS	MANUAL、AUTO (工場出荷時：MANUAL)	DNS サーバーのアドレスを自動で取得するか (AUTO)、手動で入力するか (MANUAL) を設定します。
▶ PRIMARY		<ul style="list-style-type: none"> <li>Web 画面 (AK-NP600) からのみ設定可能です。</li> </ul>
▶ SECONDARY		<ul style="list-style-type: none"> <li>Web 画面 (AK-NP600) からのみ設定可能です。</li> </ul>
▶ DOMAIN		DHCP サーバーが割り当てた値を表示します。(253 文字まで、表示 128 文字まで) <ul style="list-style-type: none"> <li>Web 画面 (AK-NP600) からのみ設定可能です。</li> </ul>

## NETWORK(TALLY IN)

NETWORK(TALLY IN) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(TALLY IN)

INDEX NO:          1
PORT:             62000

SET EXECUTE
  
```

項目	設定値	設定内容
INDEX NO	1 ~ 254 (工場出荷時：1)	TALLY 出力される機器で設定される INDEX NO を設定します。
PORT	60000 ~ 65535 (工場出荷時：62000)	TALLY IN の PORT 番号を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(TALLY IN) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(TALLY IN)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(TALLY IN)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

### NOTE

- TALLY IN の IP アドレスは接続している IP NETWORK の設定となります。  
例：SFP+ primary から入力する場合  
NETWORK(SFP+ PRM) の main の IP ADDR が有効となる

## NETWORK(PTP)

NETWORK(PTP) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(PTP)

DOMAIN:           1

SET EXECUTE
  
```

項目	設定値	設定内容
DOMAIN	0 ~ 127 (工場出荷時：127)	DOMAIN 番号を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(PTP) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設定した [NETWORK(PTP)] の情報が本機に反映されます。この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(PTP)] の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。

## NETWORK(NMOS)

NETWORK(NMOS) メニューの選択画面です。

```

->> NETWORK(NMOS)

NMOS CONTROL:          ON
STATUS:                UNREGISTERED
PORT(IS-04):           50040
PORT(IS-05):           50050
RDS IP ADDR:           ---
RDS PORT:              ---
LABEL SETTING:         AUTO
LABEL PREFIX:          UCU600_0001
DISCOVERY:             uniDNS
SET EXECUTE

```

項目	設定値	設定内容
NMOS CONTROL	ON、OFF (工場出荷時：ON)	NMOS 機能の有効 / 無効を設定します。
STATUS	---- (工場出荷時：UNREGISTERED)	RDS 接続状態などの NMOS 動作状態を表示します。 (表示のみできます。設定はできません。)
PORT(IS-04)	1024 ~ 65535 (工場出荷時：50040)	IS-04 Node API 用カメラ側ポート番号を設定します。
PORT(IS-05)	1024 ~ 65535 (工場出荷時：50050)	IS-05 Connection API 用のカメラ側ポート番号を設定します。
RDS IP ADDR	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	検出した IP アドレスを表示します。
RDS PORT	1 ~ 65535	自動検出したポート番号を表示します。
LABEL SETTING	AUTO MANUAL	AUTO : LABEL PREFIX の変更はできません。 UCU600_**** (**** は MAC ADDR の下 4 桁) 固定 となります。 MANUAL : LABEL PREFIX で文字設定ができます。
LABEL PREFIX	最大 16 文字 (半角英数字、空白、! # % ( ) + , - . / = [ ] _ ) (工場出荷時：UCU600_**** (**** は MAC ADDR の下 4 桁))	本機の各 NMOS リソース名に共通して付与する接頭辞を設定 します。
DISCOVERY	uniDNS、mDNS (工場出荷時：uniDNS)	レジストリの検出方式を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT] ボタンを押すと、[NETWORK(NMOS) SET EXECUTE NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと、設 定した [NETWORK(NMOS)] の情報が本機に反映されます。 この操作を実行しないと、変更した [NETWORK(NMOS)] の 設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを 終了すると、変更した内容は元に戻ります。

## VERSION

VERSION メニューの選択画面です。

```

->*** VERSION ***

VERSION      01.00-000-00.00
SOFTWARE     01.00-000-00.00
NETWORK      01.00-000-00.00
UHD FPGA    01.00-000-00.00
HS FPGA      01.00-000-00.00
RETURN FPGA1 01.00-000-00.00
RETURN FPGA2 01.00-000-00.00
MAIN FPGA    01.00-000-00.00
INCOM FPGA   01.00-000-00.00
USC FPGA     01.00-000-00.00
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
VERSION	表示のみ	本機全体のバージョンを表示します。
SOFTWARE	表示のみ	アプリケーションのバージョンを表示します。
NETWORK	表示のみ	ネットワークソフトウェアのバージョンを表示します。
UHD FPGA	表示のみ	FPGA (UHD) のバージョンを表示します。
HS FPGA	表示のみ	FPGA (HS) のバージョンを表示します。
RETURN FPGA1	表示のみ	FPGA (RETURN1) のバージョンを表示します。
RETURN FPGA2	表示のみ	FPGA (RETURN2) のバージョンを表示します。
MAIN FPGA	表示のみ	FPGA (MAIN) のバージョンを表示します。
INCOM FPGA	表示のみ	FPGA (INCOM) のバージョンを表示します。
USC FPGA	表示のみ	FPGA (USC) のバージョンを表示します。

## PM VIEW SETTING(1/2)

PM VIEW SETTING(1/2) メニューの選択画面です。

```

->*** PM VIEW SETTING(1/2) ***
CAMERA NO                ON
SYSTEM FORMAT            ON
FORMAT MODE              ON
SCENE FILE No           ON
SHUTTER                  ON
ND/CC FILTER             ON
EXTENDER INFO           ON
IRIS                     ON
IRIS LEVEL               ON
IRIS SCALE               FULL
COLOR TEMP VALUE        ON
IRIS MEMORY              ON
  
```

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAMERA NO	ON OFF	ピクチャーモニターへのカメラ番号の表示 / 非表示を設定します。
SYSTEM FORMAT	ON OFF	ピクチャーモニターへのシステムフォーマットの表示 / 非表示を設定します。
FORMAT MODE	ON OFF	ピクチャーモニターへのフォーマットモードの表示 / 非表示を設定します。
SCENE FILE No	ON OFF	ピクチャーモニターへのシーンファイル No. の表示 / 非表示を設定します。
SHUTTER	ON OFF	ピクチャーモニターへのシャッター値の表示 / 非表示を設定します。
ND/CC FILTER	ON OFF	ピクチャーモニターへの ND/CC フィルター名の表示 / 非表示を設定します。
EXTENDER INFO	ON OFF	ピクチャーモニターへのエクステンダー情報（エクステンダーおよびデジタルエクステンダー）の表示 / 非表示を設定します。
IRIS	ON OFF	ピクチャーモニターへのアイリス F 値の表示 / 非表示を設定します。
IRIS LEVEL	ON OFF	ピクチャーモニターへのアイリスレベルバーの表示 / 非表示を設定します。 ● [OFF] に設定すると、ピクチャーモニターに IRIS メニューが表示されません。
IRIS SCALE	FULL 2STOP	ステータス表示画面のアイリス表示レンジを設定します。
COLOR TEMP VALUE	ON OFF	ピクチャーモニターへの色温度の表示 / 非表示を設定します。
IRIS MEMORY	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラにメモリーされているアイリス値の表示 / 非表示を設定します。

## PM VIEW SETTING(2/2)

PM VIEW SETTING(2/2) メニューの選択画面です。

```

->*** PM VIEW SETTING(2/2) ***
TALLY INFO          ON
F.DROP              OFF
ZOOM POSITION        ON
FOCUS POSITION       ON
OPT_CAM            ON
OPT_CCU            ON
COLORIMETRY        ON
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
TALLY INFO	ON OFF	ピクチャーモニターへのタリー情報の表示 / 非表示を設定します。
F.DROP	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラから通知される F.DROP の表示 / 非表示を設定します。
ZOOM POSITION	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラから通知されるズームの位置情報の表示 / 非表示を設定します。
FOCUS POSITION	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラから通知されるフォーカスの位置情報の表示 / 非表示を設定します。
OPT_CAM	ON OFF	ピクチャーモニターへの、光信号のレベル (カメラ側) の表示 / 非表示を設定します。
OPT_CCU	ON OFF	ピクチャーモニターへの、光信号のレベル (CCU 側) の表示 / 非表示を設定します。
COLORIMETRY	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラから通知される COLORIMETRY (Y/C 変換の係数) の表示 / 非表示を設定します。

## PM OPERATION STATUS

PM OPERATION STATUS メニューの選択画面です。

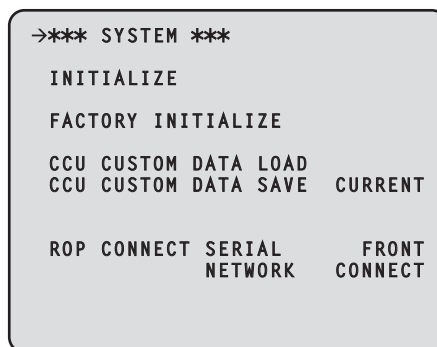
->*** PM OPERATION STATUS ***	
STATUS DISPLAY TIME	4
MANUAL OPERATION STATUS	
MASTER GAIN	ON
SHUTTER	ON
LENS EXTENDER	ON
FILTER	ON
SCENE FILE	ON
REF LOAD	ON
AUTO OPERATION STATUS	ON

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
STATUS DISPLAY TIME	0 2 4	ピクチャーモニターに表示するステータスの表示時間を設定します。
<b>MANUAL OPERATION STATUS</b>		
▶ MASTER GAIN	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (MASTER GAIN) の表示 / 非表示を設定します。
▶ SHUTTER	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (SHUTTER) の表示 / 非表示を設定します。
▶ LENS EXTENDER	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (LENS EXT) の表示 / 非表示を設定します。
▶ FILTER	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (FILTER) の表示 / 非表示を設定します。
▶ SCENE FILE	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (SCENE FILE) の表示 / 非表示を設定します。
▶ REF LOAD	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (REF LOAD) の表示 / 非表示を設定します。
<b>AUTO OPERATION STATUS</b>	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (AUTO) の表示 / 非表示を設定します。

## SYSTEM

SYSTEM メニューの選択画面です。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INITIALIZE	-	メニュー項目を初期値に戻します。 ➡「本機の設定の初期化 (INITIALIZE)」(113 ページ参照)
FACTORY INITIALIZE	-	本機の設定を工場出荷時の設定に戻します。 [FACTORY INITIALIZE] にカーソルを合わせて、[SELECT] ダイアルを押すと、[FACTORY INITIALIZE? NO/YES] が表示されます。[YES] を選ぶと初期化が開始されます。 ● 初期化中はカメラ、ROP、MSU からの制御は行えません。
CCU CUSTOM DATA LOAD	-----	CCU 内部に保管している CCU 管理データを呼び出します。
CCU CUSTOM DATA SAVE	CURRENT FACTORY CANCEL	CCU で管理されている設定データを CCU の内部に保管します。 保管する項目は、[FACTORY INITIALIZE] で設定される項目と同じになります。 <b>CURRENT</b> 現状の CCU に設定されている値を保存します。 <b>FACTORY</b> [FACTORY INITIALIZE] で設定される値を保存します。
ROP CONNECT SERIAL	FRONT REAR -----	本機への ROP の接続状態 (シリアル接続) を表示します。 <b>FRONT</b> 前面の [ROP] コネクタに接続しています。 <b>REAR</b> 背面の [ROP] コネクタに接続しています。 ----- シリアル接続していません。
ROP CONNECT NETWORK	CONNECT -----	本機への ROP の接続状態 (IP 接続) を表示します。 <b>CONNECT</b> IP 接続しています。 ----- IP 接続していません。



## 本機の設定の初期化 (INITIALIZE)

### 初期化の手順

1. [SELECT] ダイアルを回してカーソルを [INITIALIZE] に移動し、[SELECT] ダイアルを押す。
2. [SELECT] ダイアルを回して [YES?] を選択し、[SELECT] ダイアルを押す。  
初期化が始まります。

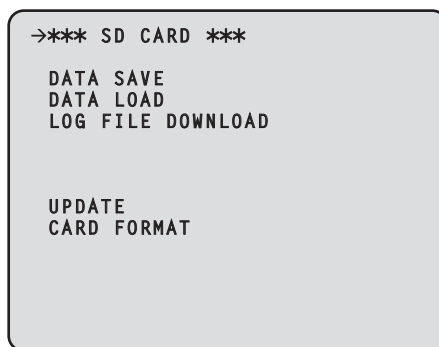
### 初期化されるデータ

○：初期化されます ×：初期化されません

CCU メニュー	INITIALIZE	FACTORY INITIALIZE
OPERATION	○	○
UHD SETTING	○	○
AUDIO	○	○
MAINTENANCE		
▶ START UP	○ (ただし [CONNECT MODE] は除く)	○
▶ SETUP	○ (ただし [ROP SW] は除く)	○
▶ AUX	○	○
▶ ANALOG GAIN	○	○
▶ ND/CC NAME	○	○
▶ NETWORK	×	○
▶ VERSION	×	×
▶ PM VIEW SETTING	○	○
▶ PM OPERATION STATUS	○	○
▶ SYSTEM	×	×
▶ SD CARD	×	×

## SD CARD

SD CARD メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DATA SAVE	-	本機の設定情報をメモリーカードに保存します。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
DATA LOAD	-	メモリーカードに保存されている本機の設定情報を本機に読み込みます。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
LOG FILE DOWNLOAD	-	CCU (本機) のログ情報をメモリーカードに保存します。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
UPDATE	-	メモリーカードに保存されているファイルで、本機のソフトウェアやプログラム (FPGA) のアップグレードを行います。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
CARD FORMAT	-	メモリーカードを初期化します。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>初期化には、5 分程度の時間がかかる場合があります。</li> <li>初期化により消去されたデータは、復元することができませんので、必ずデータを確認した後に実行してください。</li> </ul>

## 保存 / 読み込みされるデータ

下記のデータが保存 / 読み込みされます。

- [OPERATION] メニュー内の項目
- [MAINTENANCE] メニュー内の項目  
(ただし、[NETWORK] メニュー、[VERSION] メニュー、[SYSTEM] メニュー、[SD CARD] メニューを除く。)
- [SYSTEM] メニュー内の項目

## SD カードエラーメッセージ

SD カードメニューの各項目の処理中にエラーが発生すると、下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	内容と対策
LOAD ERROR	メモリーカードから読み込むことができません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機以外で書き込まれたデータは、読み出すことができません。</li> </ul>
WRITE ERROR	メモリーカードへ書き込むことができません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• メモリーカードの不良が考えられます。 メモリーカードを交換してください。</li> </ul>

**リファレンスファイルとシーンファイルの保存 / 読み込みについて**

ROP からリファレンスファイルとシーンファイルの保存 / 読み込みを行うときは、以下のデータが対象となります。

メニュー	対象データ	
	リファレンスファイル	シーンファイル
AUDIO	MIC OUT CCU INTERCOM TALK CCU INTERCOM RECEIVE STANDBY INTERCOM COMMUNICATION INTERCOM1 INTERCOM2 PGM	-
MAINTENANCE	ND/CC NAME	-

# Web 画面

## ネットワークの設定

### ソフトウェアについて

「IP 簡単設定ソフトウェア (EasyIPSetup.exe)」を下記の Web サイトよりダウンロードし、インストールしてください。【Windows】

- ダウンロード先 URL  
https://panasonic.biz/cns/sav/

### IP 簡単設定ソフトウェア (EasyIPSetup.exe)

本機のネットワーク設定を行うソフトウェアです。

➡ 「IP 簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う」(116 ページ参照)

### 表示用プラグインソフトウェアインストーラー (nwcvc4SSetup.exe)

本機の IP 映像を Web ブラウザーで表示するために必要なプラグインソフトウェア(Network Camera View 4S)をインストールします。

➡ 「表示用プラグインソフトウェアをインストールする」(118 ページ参照)

### IP 簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属の「IP 簡単設定ソフトウェア」を使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、カメラごとに設定を行う必要があります。

IP 簡単設定ソフトウェアを使って設定できない場合は、CCU メニューの [MAINTENANCE]>[NETWORK] で個別に本機とパーソナルコンピュータの設定を行います。

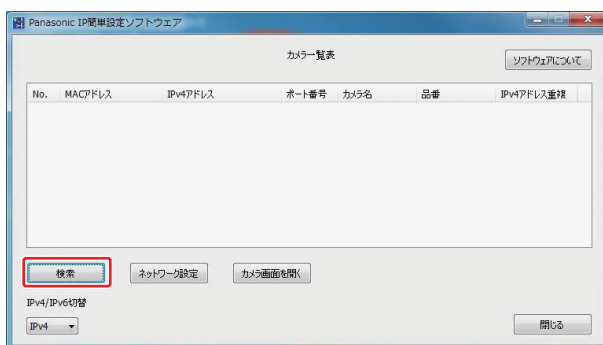
➡ 「NETWORK(1/2)」(96 ページ参照)

### NOTE

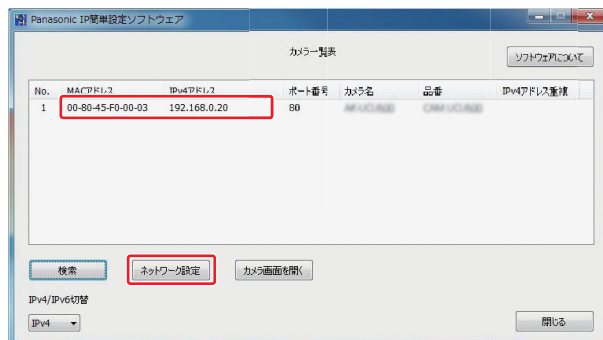
- ネットワークの設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器と IP アドレスが重複すると、正しく動作しません。IP アドレスが重複しないように設定してください。
- 1 台のカメラに対して複数の IP 簡単設定ソフトウェアから同時にネットワークの設定を行わないでください。
- IP 簡単設定ソフトウェアは、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- 旧バージョンの IP 簡単設定ソフトウェア (Ver.4.25 以前) では、本機を表示したり設定したりすることはできません。

### 設定手順

1. IP 簡単設定ソフトウェアを起動する
2. [検索] ボタンをクリックする

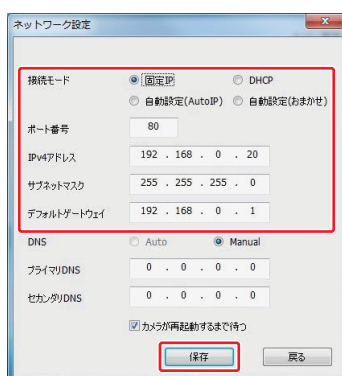


### 3. 設定するカメラの MAC アドレス /IPv4 アドレスをクリックし、[ ネットワーク設定 ] ボタンをクリックする



- IP アドレスが重複している場合、該当するカメラの [IPv4 アドレス重複] 欄に、重複するカメラ No. が表示されます。
- [カメラ画面を開く] ボタンをクリックすると、選択したカメラの Live 画面が表示されます。

### 4. ネットワークの各項目を入力し、[ 保存 ] ボタンをクリックします。



- 本機の接続モードは [ 固定 IP ] のみ対応しています。DHCP 等には対応していないので設定しないでください。
- [ 保存 ] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約 2 分かかります。設定が完了する前に本機の電源を切ったり、LAN ケーブルを抜いたりすると、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。

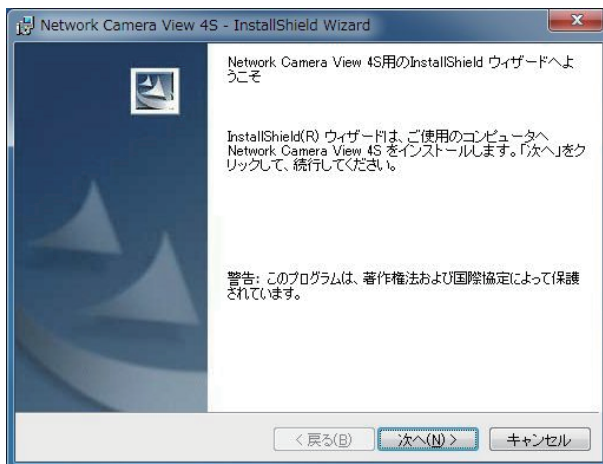
#### NOTE

- 本機は、IPv6 には対応していません。
- ファイアウォール (ソフト含む) を導入している場合、UDP の全ポートに対してアクセスを許可してください。
- 本機は DNS には対応していません。

## 表示用プラグインソフトウェアをインストールする

本機のIP映像をWebブラウザで表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」(ActiveX®)をインストールする必要があります。

表示用プラグインソフトウェアは、本機から直接インストールしてください。



- お買い上げ時は、[Automatic installation of viewer software] が [On] に設定されており、本機から直接インストールすることができます。Web ブラウザーの情報バーにメッセージが表示される場合は「故障と思ったら」を参照してください。  
➡ 「Web 画面」(171 ページ参照)
- 最初にパーソナルコンピュータから [Live] 画面を表示すると、表示用プラグインソフトウェア (ActiveX) のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールしてください。
- 表示用プラグインソフトウェア (ActiveX) のインストールが完了しても、画面を切り替えるたびにインストール画面が表示される場合は、パーソナルコンピュータを再起動してください。
- 表示用プラグインソフトウェアをアンインストールするには、Windows 上で [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムのアンインストール] を選択し、「Network Camera View 4S」を削除してください。
- 表示用プラグインソフトウェアは、パーソナルコンピュータごとにライセンスが必要です。表示用プラグインソフトウェアを自動インストールした回数は、[Maintenance] 画面で確認できます。ライセンスについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。  
➡ 「[Maintenance] 画面」(141 ページ参照)

## Web 画面の表示

本機とパーソナルコンピュータをつないで、Web ブラウザーからカメラの IP 映像を見たり、各種の設定を行ったりすることができます。本機の IP 制御用 LAN 端子とパーソナルコンピュータを直接接続する場合は LAN クロスケーブルを使用します。スイッチングハブなどを介して接続する場合は LAN ストレートケーブルを使用します。

### Web 画面に関するお知らせ

#### IP アドレスとサブネットマスクについて

パーソナルコンピュータの IP アドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

IP アドレスとサブネットマスクを変更する場合は、必ず販売店にお申し付けください。

- 本機の IP アドレスとサブネットマスク (工場出荷時)

IP アドレス	192.168.0.20
サブネットマスク	255.255.255.0
プライベートアドレスの範囲	192.168.0.0 ~ 192.168.0.255

#### Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピュータの環境

Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピュータの環境については、以下のページをご参照ください。

▶ 「必要なパーソナルコンピュータの環境」(10 ページ参照)

- Web 設定画面における一部の機能は、Windows 搭載/パーソナルコンピュータからのみ利用できます。(OS X 搭載のパーソナルコンピュータ (Mac) からは利用できません。)  
Windows のみ利用可能な機能には、【Windows】を付けて記載しています。
- Windows 搭載/パーソナルコンピュータで本機の IP 映像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」がインストールされている必要があります。(OS X 搭載のパーソナルコンピュータ (Mac) には必要ありません。)  
▶ 「表示用プラグインソフトウェアをインストールする」(118 ページ参照)

### パーソナルコンピュータによる Web 画面の表示

本書では、Windows (Internet Explorer) の画面をもとに説明していますが、Mac (Safari) の場合も同様の手順となります。(画面上の表示は、一部異なります。)

#### 1. パersonalコンピュータの Web ブラウザーを起動する

パーソナルコンピュータに搭載されている OS に応じて、それぞれ下記の Web ブラウザーを使用してください。

搭載 OS	Web ブラウザー
Windows	Internet Explorer
OS X (Mac)	Safari

#### 2. IP 簡単設定ソフトウェアで設定した IP アドレスを、Web ブラウザーのアドレスボックスに入力する

- 入力例  
http:// 登録した URL  
http://192.168.0.20



- HTTP ポート番号が「80」から変更されている場合は、「http://カメラの IP アドレス:ポート番号」をアドレスボックスに入力してください。  
例：ポート番号が 8080 に設定されている場合  
http://192.168.0.20:8080
- 本機がローカルネットワーク内にある場合、ローカルアドレスに対してプロキシサーバーを使用しないように、Web ブラウザー (メニューバーの [ツール] - [インターネットオプション]) からプロキシサーバーの設定を行ってください。

### 3. [Enter] キーを押す

Web 画面が表示されます。

初期画面は、[Live] 画面が表示されますので、必要に応じて [Setup] 画面に切り替えてください。

➡ 「[Live] 画面 / [Setup] 画面の切り替え」(121 ページ参照)



#### NOTE

- 表示用プラグインソフトウェアがインストールされていないパーソナルコンピュータでは、[Live] 画面が表示される前に、インストール確認メッセージが表示されます。その場合は、画面に従ってインストールしてください。【Windows】
  - ➡ 「表示用プラグインソフトウェアをインストールする」(118 ページ参照)
- 「User auth.」(136 ページ参照) を [On] に設定した場合、[Live] 画面が表示される前に、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。  
初期設定のユーザー名とパスワードは以下の通りです。  
ユーザー名：admin  
パスワード：12345
- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名、パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。
- 1 台のパーソナルコンピュータで複数の H.264 映像を表示しようとすると、パーソナルコンピュータの性能によっては、IP 映像が表示されない場合があります。【Windows】
- 画面上で下線表示されている項目をクリックすると、別ウィンドウが開き入力例が表示されます。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 映像を受信しているユーザーと JPEG 映像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。ただし、[Bandwidth control (bitrate)]、[Max bit rate (per client)] の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人以下に制限される場合があります。アクセスできる最大ユーザー数 14 人を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。[H.264] の [Transmission type] を [Multicast port] に設定したとき、H.264 映像を受信している 2 人目以降のユーザーはアクセス数にカウントされません。
- 「H.264 transmission」(131 ページ参照) を [On] に設定すると、H.264 映像が表示されます。[Off] に設定すると、JPEG 映像が表示されます。[H.264 transmission] を [On] に設定した場合でも、JPEG 映像の表示は可能です。しかしこの場合、JPEG 映像の画像更新速度は最大 5 fps に制限されます。【Windows】
- JPEG 映像の画像更新速度はネットワークの環境、パーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。  
<JPEG 画像更新速度>  
[H.264 transmission] が [On] の場合：最大 5 fps  
[H.264 transmission] が [Off] の場合：最大 30 fps

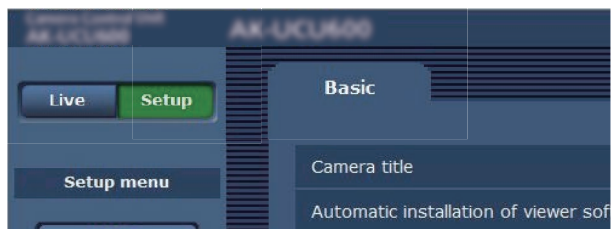


## [Live] 画面 / [Setup] 画面の切り替え

[Live] 画面を表示しているときに、[Setup] ボタンをクリックします。

[Setup] 画面についての詳細は、下記のページをご覧ください。

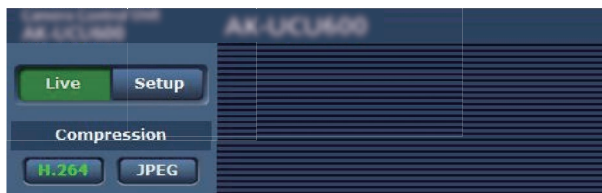
➡ 「[Setup] 画面」 (126 ページ参照)



[Setup] 画面を表示しているときに、[Live] ボタンをクリックします。

[Live] 画面についての詳細は下記のページをご覧ください。

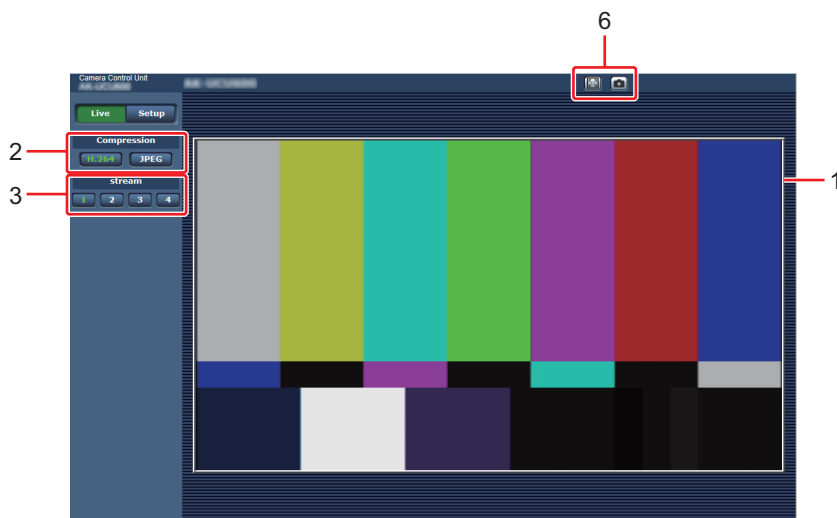
➡ 「[Live] 画面」 (122 ページ参照)



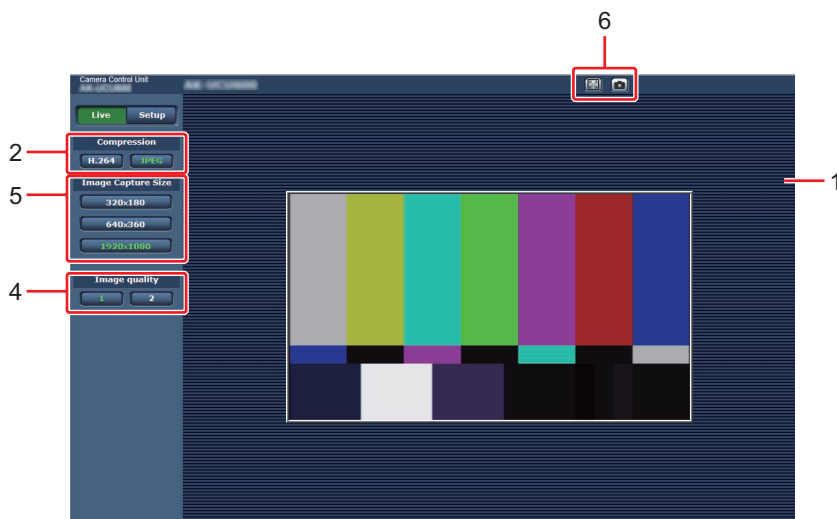
## [Live] 画面

パーソナルコンピュータにカメラ画像を表示します。

- [Compression] ボタンで、[H.264] を選択しているときと [JPEG] を選択しているときでは、表示される項目が一部異なります。
- H.264



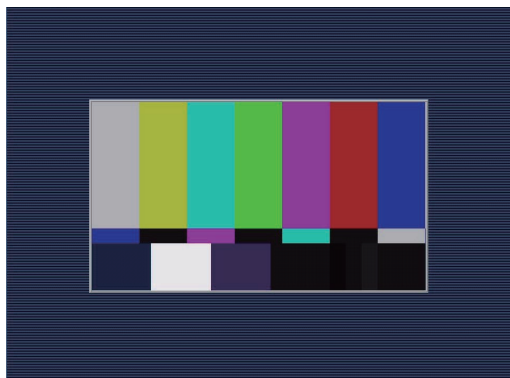
- JPEG



	内容	詳細ページ
1	メインエリア (IP 映像表示エリア)	➡ 「メインエリア (IP 映像表示エリア)」 (123 ページ参照)
2	Compression ボタン	➡ 「[Compression] ボタン」 (123 ページ参照)
3	stream ボタン	➡ 「[stream] ボタン」 (124 ページ参照)
4	Image quality ボタン	➡ 「[Image quality] ボタン」 (124 ページ参照)
5	Image Capture Size ボタン	➡ 「[Image Capture Size] ボタン」 (125 ページ参照)
6	全画面表示ボタン/スナップショットボタン【Windows】	➡ 「全画面表示ボタン/スナップショットボタン」 (125 ページ参照)

## 各部の名前とはたらき（[Live] 画面）

### メインエリア（IP 映像表示エリア）



接続中のカメラの IP 映像が表示されます。



エリア内でマウスホイールを操作すると、表示用プラグインソフトウェアによるデジタルズームが可能です。【Windows】

- お使いのパーソナルコンピュータによっては、撮影シーンが大きく変わる際に、搭載 OS の描画処理（GDI）の制約により、ティアリング（画面の一部がずれて表示される現象）が発生することがあります。
- Windows 搭載のパーソナルコンピュータでは、[H.264 transmission] を [On] に設定すると、H.264 映像または JPEG 画像が表示可能です。[Off] に設定すると、JPEG 画像のみ表示可能です。  
また、OS X 搭載のパーソナルコンピュータ（Mac）では、[H.264 transmission] の設定にかかわらず、JPEG 画像のみ表示可能です。（H.264 映像は表示できません。）  
➡ 「H.264 transmission」（131 ページ参照）
- [H.264 transmission] を [On] に設定した場合、H.264 映像が配信中かどうかにかかわらず、JPEG 画像の画像更新速度は低下することがあります。
- JPEG 画像の画像更新速度は、ネットワークの環境、お使いのパーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 画像を受信しているユーザーと JPEG 画像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。  
ただし、[Bandwidth control (bitrate) ]、[Max bit rate (per client) ] の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人以下に制限される場合があります。
- アクセスできる最大ユーザー数が上限を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。【Windows】
- [CCU MODE] が [2160/23PsF & over59i]、[1080/23PsF & over59i] のときは IP 映像は配信できません。

### [Compression] ボタン

H.264 画像表示と JPEG 画像表示を切り替えます。



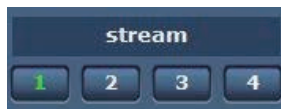
1	 [H.264]	<p>ボタン上の [H.264] の文字が緑色に変わり、H.264 画像が表示されます。【Windows】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• IP 映像設定で [H.264(1)] ~ [H.264(4)] の [H.264 transmission] を [On] に設定すると、[H.264] ボタンが有効になります。 ➡ 「H.264 (1) ・ H.264 (2) ・ H.264 (3) ・ H.264 (4)」（131 ページ参照）</li> </ul>
2	 [JPEG]	<p>ボタン上の [JPEG] の文字が緑色に変わり、JPEG 画像が表示されます。</p>





- 次のような場合、[Compression] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ ; [Initial display settings for "Live" page] の [Stream] での設定に戻ります。【Windows】
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合

**[stream] ボタン**

このボタンは、H.264 画像が表示されているときのみ表示されます。【Windows】

[H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264(4)] で設定した内容に従って表示されます。



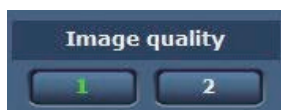
1	 [1]	ボタン上の [1] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(1)] で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (131 ページ参照)
2	 [2]	ボタン上の [2] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(2)] で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (131 ページ参照)
3	 [3]	ボタン上の [3] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(3)] で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (131 ページ参照)
4	 [4]	ボタン上の [4] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(4)] で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (131 ページ参照)



- 次のような場合、[stream] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ ; [Initial display settings for "Live" page] の [Stream] での設定に戻ります。【Windows】
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合
- 選択した H.264 画像の解像度設定が [1920x1080] または [1280x720] の場合、Web ブラウザー画面の大きさによって、実際のサイズよりも縮小される場合があります。

**[Image quality] ボタン**

このボタンは、JPEG 画像が表示されているときのみ表示されます。

[Image quality(JPEG)] で設定した内容に従って表示されます。




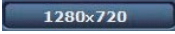


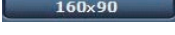
1	 [1]	[Image quality(JPEG)] の [Quality 1] で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「Image quality (JPEG)」 (129 ページ参照)
2	 [2]	[Image quality(JPEG)] の [Quality2] で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「Image quality (JPEG)」 (129 ページ参照)

- 次のような場合、[Image quality] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ ; [Initial display settings for "Live" page] の [Image quality(JPEG)] での設定に戻ります。
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合

## [Image Capture Size] ボタン

このボタンは、JPEG 画像が表示されているときのみ表示されます。  
メインエリアに表示される画像のサイズを切り替えます。



1	 [1920 x 1080]	[1920 × 1080] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が 1920 × 1080 サイズで表示されます。
2	 [1280 x 720]	[1280 × 720] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が 1280 × 720 サイズで表示されます。
3	 [640 x 360]	[640 × 360] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が 640 × 360 サイズで表示されます。
4	 [320 x 180]	[320 × 180] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が 320 × 180 サイズで表示されます。
5	 [160 x 90]	[160 × 90] の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が 160 × 90 サイズで表示されます。



- [Video over IP] タブ - [JPEG] の [JPEG(1)]、[JPEG(2)]、[JPEG(3)] で選択している解像度で表示されます。
- 解像度が [1920 × 1080] または [1280 × 720] の場合、Web ブラウザーの画面の大きさによって、実際のサイズよりも縮小される場合があります。
- 次のような場合、[Image Capture Size] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ ; [Initial display settings for "Live" page] の [Stream] での設定に戻ります。
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合

## 全画面表示ボタン / スナップショットボタン

画像を全画面で表示します。(全画面表示ボタン) 【Windows】

スナップショットを取得します。(スナップショットボタン)



1	<b>全画面表示ボタン</b> 	画像が全画面で表示されます。 メインエリアの画像が縮小表示されている場合は、一回押すと、メインエリアで解像度通りの画像が表示されます。 解像度通りに表示されている場合は、全画面で表示されます。ライブ画面に戻るには、全画面で表示されているときにパーソナルコンピュータのキーボードの [Esc] キーを押します。 表示される画面のアスペクト比は、モニターに合わせて調整されます。
2	<b>スナップショットボタン</b> 	スナップショット (静止画 1 枚) を取得し、その画像が別ウィンドウで表示されます。 画像上で右クリックすると、ポップアップメニューが表示され、[Save] を選択すると、パーソナルコンピュータに画像を保存できます。 また、[Print] を選択すると、プリンターに出力できます。

## NOTE

- 以下の設定が必要になることがあります。  
Internet Explorer のメニューバーの [ツール] - [インターネットオプション] - [セキュリティ] タブにある [信頼済みサイト] を選択し、[サイト] をクリックします。表示される信頼済みウィンドウの [Web サイト] にカメラのアドレスを登録してください。
- ネットワーク環境などにより、スナップショットの取得に一定の時間以上かかる場合には、画像が表示されないことがあります。

## [Setup] 画面

本機に対して各種設定を行います。

- 設定メニューは、[Access level] の設定が [1.Administrator] のユーザーのみ操作できます。

➡ 「Access level」 (137 ページ参照)

## [Setup] 画面へのログイン

### 1. [Setup] ボタンをクリックする

- ➡ 「[Live] 画面 / [Setup] 画面の切り替え」 (121 ページ参照)  
ログイン画面が表示されます。



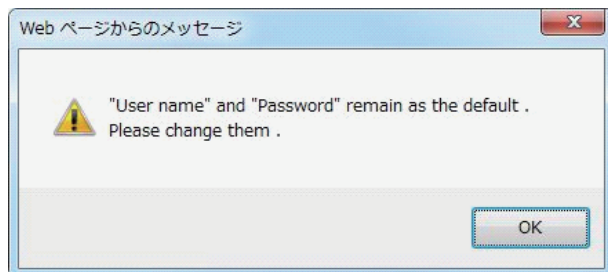
### 2. ユーザー名とパスワードを入力する

初期設定のユーザー名とパスワードは以下の通りです。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

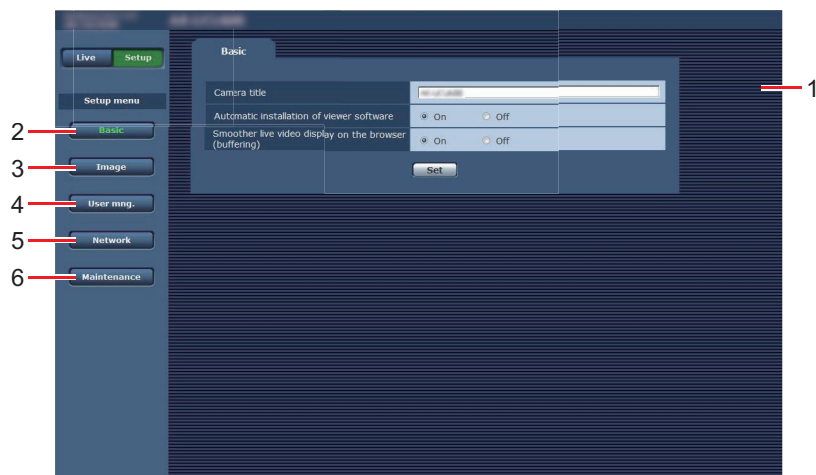
### 3. [OK] ボタンをクリックする

次のような画面が表示されますので、もう一度 [OK] ボタンをクリックします。



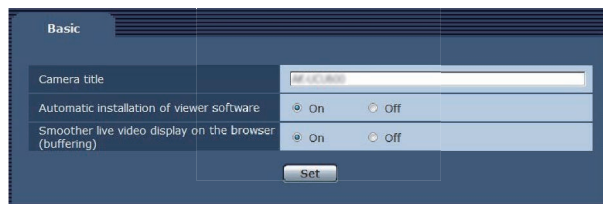
- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名、パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。

## 各部の名前とはたらき ([Setup] 画面)



1	メインエリア	メニュー画面が表示されます。
2	Basic ボタン [Basic]	ボタンをクリックすると、[Basic] 画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Basic] 画面」(128 ページ参照)
3	Image ボタン [Image]	ボタンをクリックすると、[Image] 画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Image] 画面」(129 ページ参照)
4	User mng. ボタン [User mng.]	ボタンをクリックすると、[User mng.] 画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[User mng.] 画面」(136 ページ参照)
5	Network ボタン [Network]	ボタンをクリックすると、[Network] 画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Network] 画面」(138 ページ参照)
6	Maintenance ボタン [Maintenance]	ボタンをクリックすると、[Maintenance] 画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Maintenance] 画面」(141 ページ参照)

## [Basic] 画面



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Camera title		<p>本機の名称を入力します。 [Set] ボタンをクリックすると、入力した名称がカメラタイトル表示部に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定は本機の製品品番です。</li> <li>半角 0 ~ 20 文字を入力できます。</li> <li>使用可能な文字 <ul style="list-style-type: none"> <li>半角数字 : 0123456789</li> <li>半角英字 (大文字/小文字) : ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</li> <li>半角記号 : !#\$%()*+,-./:;&lt;=&gt;?@[^_`{ }~\</li> </ul> </li> </ul>
Automatic installation of viewer software	On Off	<p>表示用プラグインソフトウェアの自動インストールについて設定します。</p> <p><b>On</b> 表示用プラグインソフトウェアの自動インストールを行う</p> <p><b>Off</b> 表示用プラグインソフトウェアの自動インストールを行わない</p>
Smoother live video display on the browser (buffering)	On Off	<p>表示用プラグインソフトウェアで、本機の画像を表示する際の設定を行います。</p> <p><b>On</b> 本機の画像を一時的にパーソナルコンピューターに蓄積し、より滑らかに表示します。</p> <p><b>Off</b> 本機の画像をパーソナルコンピューターに蓄積せず、リアルタイムに表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」がインストールされていないパーソナルコンピューターでは、画像の表示や音声を聞くことができません。</li> <li>プラグインソフトウェアのインストール回数は、[Setup] 画面の [Maintenance] メニューの [Product info.] タブで確認できます。</li> </ul>



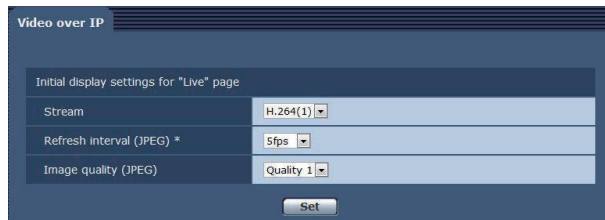
## [Image] 画面

## [Video over IP] タブ

JPEG 画像、H.264 画像の設定や、画質に関する設定を行います。

## Initial display settings for "Live" page

[Live] 画面に表示する初期設定を行います。



\_\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Stream	H.264 (1) H.264 (2) H.264 (3) H.264 (4) JPEG (1) JPEG (2) JPEG (3)	[Live] 画面に表示する画像を選択します。 <b>H.264 (1)</b> 動画 (H.264 (1)) を表示します。 <b>H.264 (2)</b> 動画 (H.264 (2)) を表示します。 <b>H.264 (3)</b> 動画 (H.264 (3)) を表示します。 <b>H.264 (4)</b> 動画 (H.264 (4)) を表示します。 <b>JPEG (1)</b> 静止画 (JPEG (1)) を表示します。 <b>JPEG (2)</b> 静止画 (JPEG (2)) を表示します。 <b>JPEG (3)</b> 静止画 (JPEG (3)) を表示します。
Refresh interval (JPEG)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>59.94 Hz</b> 1fps 2fps 3fps 5fps 6fps*<sup>1</sup> 10fps*<sup>1</sup> 15fps*<sup>1</sup> 30fps*<sup>1</sup></li> <li>● <b>50 Hz</b> 1fps 2fps 5fps 10fps*<sup>1</sup> 12.5fps*<sup>1</sup> 25fps*<sup>1</sup></li> </ul>	<p>JPEG 画像を更新する速度を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワークの環境や解像度、画質、同時アクセス数などによっては、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。</li> <li>● 設定した画像更新速度で配信されない場合は、解像度や画質を下げること設定した値に近づけることができます。</li> </ul> <p>*<sup>1</sup> : [H.264 transmission] を [On] に設定している場合は、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。</p>
Image quality (JPEG)	Quality1 Quality2	<p>ライブ画面で JPEG 画像を表示する際、最初に表示する画像の画質を設定します。</p> <p><b>Quality1</b> 画質 1</p> <p><b>Quality2</b> 画質 2</p>

## JPEG

[JPEG(1)], [JPEG(2)], [JPEG(3)] の「解像度」、「画質 1」、「画質 2」を設定します。H.264 画像に関する設定については下記のページを参照してください。

➡ 「H.264 (1) ・ H.264 (2) ・ H.264 (3) ・ H.264 (4)」 (131 ページ参照)

### NOTE

- JPEG (1) ~ JPEG (3) でそれぞれ異なる解像度を選択する必要があります。同じ解像度を別の JPEG 画像で選択することはできません。

JPEG	
JPEG(1)	Image capture size: 1920x1080
	Image quality: Quality 1: 5 Normal, Quality 2: 8
JPEG(2)	Image capture size: 640x360
	Image quality: Quality 1: 5 Normal, Quality 2: 8
JPEG(3)	Image capture size: 320x180
	Image quality: Quality 1: 5 Normal, Quality 2: 8
Set	

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Image capture size	1920x1080 1280x720 640x360 320x180 160x90	JPEG 画像を表示する際、表示する画像の解像度を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定 JPEG (1) : 1920 × 1080 JPEG (2) : 640 × 360 JPEG (3) : 320 × 180</li> </ul>
Image quality	0 Super fine 1 Fine 2 3 4 5 Normal 6 7 8 9 Low	それぞれの解像度における JPEG 画像の画質を 2 種類設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定 Quality 1 : 5 Normal Quality 2 : 8</li> </ul>

## H.264 (1) ・ H.264 (2) ・ H.264 (3) ・ H.264 (4)

H.264 画像の [Max bit rate (per client) ]、 [Image capture size]、 [Image quality] などを設定します。【Windows】  
JPEG 画像に関する設定については下記のページを参照してください。

➡ 「JPEG」 (130 ページ参照)

● 画面は [H.264(1)] の例です。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
H.264 transmission	<u>On</u> Off	H.264 画像を配信するかどうかを設定します。 <b>On</b> H.264 画像を配信します。 <b>Off</b> H.264 画像を配信しません。 ● [H.264 transmission] を [On] に設定した場合は、ライブ画面で H.264 画像と JPEG 画像の両方を表示することができません。 ● [H.264 transmission] を [On] に設定した場合は、JPEG 画像の画像更新速度が低下することがあります。
Internet mode (over HTTP)	On <u>Off</u>	H.264 画像をインターネット経由で配信するかどうかを設定します。 ブロードバンドルーターの設定を JPEG 画像配信時と同じ設定のまま H.264 画像を配信することができます。 <b>On</b> HTTP ポートを使用して H.264 画像を配信します。 HTTP ポート番号の設定については下記のページを参照してください。 ➡ 「HTTP port」 (138 ページ参照) <b>Off</b> UDP ポートを使用して H.264 画像を配信します。 ● [On] に設定すると、配信方式は [Unicast port(AUTO)] に制限されます。 ● [On] に設定すると、H.264 画像が表示されるまでに数秒かかります。 ● [On] に設定すると、本機に同時にアクセスするユーザー数や音声データの有無などによっては、H.264 画像が表示されない場合があります。

項目	設定値	設定内容
Image capture size	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>H264(1)</b> 1920 x 1080 1280 x 720</li> <li>• <b>H264(2)</b> 1920 x 1080 1280 x 720 640 x 360 320 x 180 160 x 90</li> <li>• <b>H264(3)</b> 1280 x 720 640 x 360 320 x 180 160 x 90</li> <li>• <b>H264(4)</b> 1280 x 720 640 x 360 320 x 180 160 x 90</li> </ul>	H.264 画像の解像度を設定します。 選択している解像度によって、選択が制限されます。
Transmission priority	Constant bit rate Frame rate Best effort Advanced VBR	<p>H.264 画像の配信モードを設定します。</p> <p><b>Constant bit rate</b> H.264 画像を [Max bit rate (per client) ] で設定したビットレートで配信します。</p> <p><b>Frame rate</b> H.264 画像を [Frame rate] で設定したフレームレートで配信します。</p> <p><b>Best effort</b> ネットワークの帯域に応じて、H.264 画像を [Max bit rate(per client) ] で設定した最大、最小ビットレートの間でビットレートを可変して配信します。</p> <p><b>Advanced VBR</b> H.264 画像を [Frame rate] で設定したフレームレートで配信します。このとき、[Control time period] で設定した期間での配信量の平均が、[Max bit rate (per client) ] で設定したビットレートになるように配信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Transmission priority] を [Frame rate] または [Advanced VBR] に設定すると、接続可能なユーザー数が少なくなることがあります。</li> </ul>
Burst tolerance level	High Middle <u>Low</u>	<p>H.264 ビットレートが、[Max bit rate (per client) ] をどれだけ超えることを許容するかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Transmission priority] で [Advanced VBR] を選択しているときのみ設定できます。</li> </ul>
Control time period	1h 6h <u>24h</u> 1week	<p>H.264 ビットレートを制御する期間を設定します。 選択した期間での配信量の平均が [Max bit rate (per client) ] で設定したビットレートになるように配信します。</p> <p><b>1h</b> 1 時間</p> <p><b>6h</b> 6 時間</p> <p><b>24h</b> 1 日 (24 時間)</p> <p><b>1week</b> 1 週間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Transmission priority] で [Advanced VBR] を選択しているときのみ設定できます。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Frame rate	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>59.94 Hz</b> 5fps 15fps 30fps 60fps</li> <li>● 50 Hz 5fps 12.5fps 25fps 50fps</li> </ul>	<p>H.264 画像のフレームレートを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Frame rate] は、[Max bit rate (per client)] によって制限されます。設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。</li> <li>● [Transmission priority] で [Frame rate] または [Advanced VBR] を選択したときのみ設定できます。</li> <li>● [H.264(1)] は、60fps (59.94 Hz) または 50fps (50 Hz) の固定値になります。</li> <li>● [H.264(2)] ~ [H.264(4)] は、60fps (59.94 Hz) または 50fps (50 Hz) は選択できません。</li> </ul>
Max bit rate (per client)	64kbps 128kbps 256kbps 384kbps 512kbps 768kbps 1024kbps 1536kbps 2048kbps 3072kbps 4096kbps 6144kbps 8192kbps 10240kbps 12288kbps 14336kbps 16384kbps 20480kbps 24576kbps	<p>1 クライアントに対する H.264 ビットレートを設定します。 [Transmission priority] で [Best effort] を選択している場合は、最大 (Max)、最小 (Min) を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● H.264 ビットレートは、[Network] 画面の [Network] タブにある [Bandwidth control (bitrate)] に制限されます。[64kbps] 以外のビットレートでは、設定した値よりもビットレートが低下することがあります。 ➡ 「Bandwidth control (bitrate)」 (139 ページ参照)</li> <li>● H.264 ビットレートは、「解像度」によって設定可能な範囲が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 160 × 90 の場合： 64kbps ~ 2048kbps</li> <li>● 320 × 180、640 × 360 の場合： 64kbps ~ 4096kbps</li> <li>● 1280 × 720 の場合： 256kbps ~ 8192kbps</li> <li>● 1920 × 1080 の場合： 512kbps ~ 14336kbps</li> <li>● 1920 × 1080 (60fps)、1280 × 720 (60fps) の場合： 1024kbps ~ 24576kbps</li> </ul> </li> <li>● 工場出荷時の設定 H.264(1) : 4096kbps H.264(2) : 1536kbps H.264(3) : 1024kbps H.264(4) : 512kbps</li> </ul>
Image quality	Low (Motion priority) Normal Fine (Image quality priority)	<p>H.264 画像の画質を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Transmission priority] で [Constant bit rate] または [Best effort] を選択しているときのみ設定できます。</li> </ul>
Refresh interval	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>59.94 Hz</b> 0.2s 0.25s 0.33s 0.5s <u>1s</u> 2s 3s 4s 5s</li> <li>● <b>50 Hz</b> 0.2s 0.5s <u>1s</u> 2s 3s 4s 5s</li> </ul>	<p>H.264 画像をリフレッシュする間隔 (1 フレーム間隔: 0.2 ~ 5 秒) を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワーク環境でエラーが多い場合は、リフレッシュ間隔を短く設定すると画像の乱れが少なくなります。ただし、画像の更新速度が低下することがあります。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Transmission type	Unicast port (AUTO) Unicast port (MANUAL) Multicast port	<p>H.264 画像の配信方式を設定します。</p> <p><b>Unicast port (AUTO)</b> 1 台のカメラに最大 14 人まで同時にアクセスできます。カメラから画像を送信する場合、[Unicast port] が自動的に設定されます。 ネットワーク内で使用する場合など、H.264 画像を配信するポート番号を固定する必要のない場合は、[Unicast port (AUTO)] に設定することをお勧めします。</p> <p><b>Unicast port (MANUAL)</b> 1 台のカメラに最大 14 人まで同時にアクセスできます。カメラから画像を送信する場合、[Unicast port] を手動で設定する必要があります。 インターネット経由で H.264 画像を配信する場合、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）に設定する通信許可ポート番号を固定して使用してください。 ➡ 「HTTP port」（138 ページ参照） 詳しくは使用するルーターの取扱説明書をお読みください。</p> <p><b>Multicast port</b> 1 台のカメラに人数の制限なしに同時にアクセスできます。マルチキャストで H.264 画像を送信する場合は、[Multicast address]、[Multicast port]、[Multicast TTL/HOPLimit] を入力します。 マルチキャストで H.264 画像を配信する場合、マルチキャスト対応ルーターなどを用いて配信先を指定してください。そのとき、他の接続機器（AK-HRP1000 など）に H.264 画像を配信しないように設定してください。AK-HRP1000 に対して H.264 画像を配信すると、カメラとの IP 通信ができなくなる場合があります。</p> <p><b>最大同時アクセス数について</b> 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 画像を受信しているユーザーと JPEG 画像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。ただし、[Bandwidth control (bitrate)]、[Max bit rate (per client)] の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人以下に制限される場合があります。アクセスできる最大ユーザー数 14 人を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。[H.264] の [Transmission type] を [Multicast port] に設定したとき、H.264 画像を受信している 2 人目以降のユーザーはアクセス数にカウントされません。</p>
Unicast port	1024 ~ 50000	<p>ユニキャストポート番号（本機から画像を送信するときに使用）を設定します。 [Transmission type] が [Unicast port (MANUAL)] に設定されている場合に、設定が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定 H.264 (1) : 32004 H.264 (2) : 32014 H.264 (3) : 32024 H.264 (4) : 32034</li> <li>偶数のみ設定可能です。</li> <li>10670 はポート番号に設定できません。</li> </ul>
Multicast address	224.0.0.0 ~ 239.255.255.255	<p>マルチキャストの IP アドレスを設定します。 指定した IP アドレスに画像を送信します。 [Transmission type] が [Multicast port] に設定されている場合に、設定が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定 H.264 (1) : 239.192.0.20 H.264 (2) : 239.192.0.21 H.264 (3) : 239.192.0.22 H.264 (4) : 239.192.0.23</li> <li>使用可能なマルチキャスト IP アドレスをご確認のうえ設定してください。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Multicast port	1024 ~ <u>37004</u> ~ 50000	マルチキャストポート番号（本機から画像を送信するときに使用）を入力します。 [Transmission type] が [Multicast port] に設定されている場合に、設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 偶数のみ設定可能です。</li><li>• 10670 はポート番号に設定できません。</li></ul>
Multicast TTL/HOP Limit	1 ~ <u>16</u> ~ 254	マルチキャストの TTL/HOP Limit 値を入力します。 [Transmission type] が [Multicast port] に設定されている場合に、設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"><li>• インターネット経由で H.264 画像を配信する場合は、プロキシサーバーやファイアウォールなどの設定によっては、配信画像が表示されないことがあります。この場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li><li>• 複数の LAN カードが入っているパーソナルコンピューターを使用してマルチキャスト画像を表示する場合は、受信で使わない LAN カードを無効にしてください。</li></ul>

## [User mng.] 画面

[User mng.] 画面では、パーソナルコンピュータから本機にアクセスできるユーザーやパーソナルコンピュータ（IP アドレス）を制限する認証登録を行います。

[User mng.] 画面は、[User auth.] タブ、[Host auth.] タブで構成されています。

### [User auth.] タブ

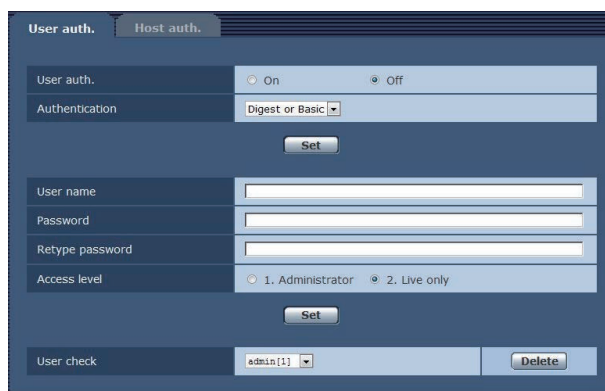
[User mng.] 画面の [User auth.] タブをクリックします。

パーソナルコンピュータから本機にアクセスできるユーザーを制限する認証設定を行います。

最大 18 ユーザーまで登録できます。

#### NOTE

- 同じ IP アドレスのパーソナルコンピュータから、30 秒間に 8 回以上ユーザー認証に失敗（認証エラー）した場合、しばらくの間、本機にアクセスできなくなります。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
User auth.	On Off	ユーザー認証をするかどうかを設定します。 On ユーザー認証をします。 Off ユーザー認証をしません。
Authentication	Digest or Basic Digest Basic	ユーザー認証で利用する認証方式を設定します。 ただし、ここで設定する認証は Web 画面へのアクセスの認証方法です。コントローラーとの接続では常にダイジェスト認証となります。 Digest or Basic ダイジェスト認証またはベーシック認証を使用します。 Digest ダイジェスト認証を使用します。 Basic ベーシック認証を使用します。 • [Authentication] の設定を変更した場合は、Web ブラウザーを閉じて、アクセスし直してください。
User name		ユーザー名を入力します。 • 入力可能な文字数 1 ~ 32 文字 • 入力不可文字 全角、半角記号 " & ; : \
Password Retype password		パスワードを入力します。 • 入力可能な文字数 4 ~ 32 文字 • 入力不可文字 全角、半角記号 " &



項目	設定値	設定内容
Access level	1. Administrator 2. Live only	ユーザーのアクセスレベルを以下から設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. Administrator 本機のすべての操作ができます。</li> <li>2. Live only ライブ画面の表示のみできます。本機の操作、設定はできません。</li> </ul>
User check		[User check] の [▼] をクリックすると、登録されているユーザーを確認できます。 登録ユーザーは「登録したユーザー名 [アクセスレベル]」で表示されます。(例: admin [1]) 右の [Delete] ボタンをクリックすると、選択したユーザーを削除できます。

### [Host auth.] タブ

[User mng.] 画面の [Host auth.] タブをクリックします。

本機にアクセスできるパーソナルコンピューター (IP アドレス) を制限するホスト認証設定を行います。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Host auth.	On <u>Off</u>	ホスト認証をするかどうかを設定します。 <b>On</b> ホスト認証をします。 <b>Off</b> ホスト認証をしません。
IP address		本機へのアクセスを許可するパーソナルコンピューターの IP アドレスを入力します。 ホスト名を IP アドレスとして入力することはできません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「IP アドレス / サブネットのマスク長」を入力すると、サブネットごとにアクセスできるパーソナルコンピューターを制限できます。たとえば、「192.168.0.1/24」と入力し、[Access level] で [1. Administrator] を選択した場合は、「192.168.0.1」～「192.168.0.254」のパーソナルコンピューターが [1. Administrator] のアクセスレベルで本機へアクセスできます。</li> <li>登録済みの IP アドレスを入力し、[Set] ボタンをクリックすると、ホスト情報が上書きされます。</li> </ul>
Access level	1. Administrator 2. Live only	ホストのアクセスレベルを設定します。 <b>1. Administrator</b> 本機のすべての操作ができます。 <b>2. Live only</b> ライブ画面の表示のみできます。本機の操作、設定はできません。
Host check		[Host check] の [▼] をクリックすると、登録されているホストの IP アドレスを確認できます。 ホストは「登録した IP アドレス [アクセスレベル]」で表示されます。(例: 192.168.0.21 [1]) 右の [Delete] ボタンをクリックすると、選択したホスト (IP アドレス) を削除できます。

## [Network] 画面

[Network] 画面では、ネットワークに関する設定を行います。

- 以下の情報は、ネットワークの設定を行うために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。
  - IP アドレス
  - サブネットマスク
  - デフォルトゲートウェイ（ゲートウェイサーバー・ルーターを使用する場合）
  - HTTP ポート

### IPv4 network

Network	
IPv4 network	
IP address(IPv4)	192 . 168 . 0 . 20
Subnet mask	255 . 255 . 255 . 0
Default gateway	192 . 168 . 0 . 1

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IP address(IPv4)	192.168.0.20	本機の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。
Subnet mask	255.255.255.0	本機のサブネットマスクを入力します。
Default gateway	192.168.0.1	本機のデフォルトゲートウェイを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトゲートウェイに複数の IP アドレスは使用できません。</li> </ul>

### Common

Common	
HTTP port	80 (1-65535)
ROP port	49152 (49152/49200-49299)
Line speed	Auto
Max RTP packet size	<input checked="" type="radio"/> Unlimited(1500byte) <input type="radio"/> Limited(1280byte)
HTTP max segment size(MSS)	Unlimited(1460byte)
Bandwidth control(bit rate)	Unlimited
Easy IP Setup accommodate period	<input type="radio"/> 20min <input checked="" type="radio"/> Unlimited
<input type="button" value="Set"/>	
Recommended network setting for internet	<input type="button" value="Set"/>

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
HTTP port	1 ~ 80 ~ 65535	HTTP のポート番号 (Web ブラウザーからアクセスするときのポート番号) を個別に割り当てます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>以下のポート番号は、本機で使用していますので設定できません。 20 / 21 / 23 / 25 / 42 / 53 / 67 / 68 / 69 / 110 / 123 / 161 / 162 / 443 / 554 / 995 / 10669 / 10670 / 49152 / 49200 ~ 49299 / 59000 ~ 61000</li> </ul>
ROP port	49152 49200 ~ 49299	ROP と接続するときのポート番号を個別に割り当てます。

項目	設定値	設定内容
Line speed	Auto 100M-Full 100M-Half 10M-Full 10M-Half	データの通信速度を設定します。 <b>Auto</b> 通信速度が自動設定されます。 <b>100M-Full</b> 100 Mbps 全二重 <b>100M-Half</b> 100 Mbps 半二重 <b>10M-Full</b> 10 Mbps 全二重 <b>10M-Half</b> 10 Mbps 半二重 ● 通常は初期設定の [Auto] のまま使用することをお勧めします。
Max RTP packet size	Unlimited (1500byte) Limited (1280byte)	RTP を使用してカメラの画像を見る場合に、カメラから送信する RTP パケットサイズを制限するかどうかを設定します。 <b>Unlimited (1500byte)</b> 制限なし (1500 byte) <b>Limited (1280byte)</b> 制限あり (1280 byte) ● 通常は初期設定の [Unlimited(1500byte)] のまま使用することをお勧めします。 ● 使用する通信回線のパケットサイズが制限されている場合は、[Limited(1280byte)] を選択してください。通信回線の最大パケットサイズについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
HTTP max segment size(MSS)	Unlimited (1460byte) Limited (1280byte) Limited (1024byte)	HTTP を使用してカメラの画像を見る場合に、カメラから送信する最大セグメントサイズ (MSS) を制限するかどうかを設定します。 <b>Unlimited (1460byte)</b> 制限なし (1460 byte) <b>Limited (1280byte)</b> 制限あり (1280 byte) <b>Limited (1024byte)</b> 制限あり (1024 byte) ● 通常は初期設定の [Unlimited (1460byte)] まま使用することをお勧めします。 ● 使用する通信回線の最大セグメントサイズ (MSS) が制限されている場合は、[Limited(1024byte)] または [Limited(1280byte)] を選択してください。通信回線の最大セグメントサイズ (MSS) については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
Bandwidth control(bitrate)	Unlimited 64kbps 128kbps 256kbps 384kbps 512kbps 768kbps 1024kbps 2048kbps 4096kbps 8192kbps	データの配信量を設定します。 ● [Bandwidth control (bitrate) ] を低く設定した場合、使用環境によっては、スナップショットボタンが動作しない場合があります。その場合は、[Live] 画面の [Compression] ボタンで [JPEG] を選択し、最も小さい解像度を配信する状態でスナップショットを実行してください。

項目	設定値	設定内容
Easy IP Setup accommodate period	20min Unlimited	<p>IP 簡単設定ソフトウェアからネットワーク設定の操作を有効にする時間を設定します。</p> <p><b>20min</b> IP 簡単設定ソフトウェアでのカメラ設定操作を、本機起動後 20 分間のみに有効にします。</p> <p><b>Unlimited</b> IP 簡単設定ソフトウェアでのカメラ設定操作を常時有効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>IP 簡単設定ソフトウェアでのカメラ表示は常時有効で、カメラ画面を開くことができます。</li> <li>各サーバーのアドレス設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul>
Recommended network setting for internet		<p>カメラをインターネットに公開するために、推奨する設定を行います。</p> <p>[Set] ボタンをクリックすると、設定項目の設定が変更されることが、ダイアログボックスに表示されます。確認したあとに、[OK] ボタンをクリックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>[Image] 画面</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>JPEG (1) Image capture size : 640 × 360</li> <li>JPEG (2) Image capture size : 320 × 180</li> <li>JPEG (3) Image capture size : 160 × 90</li> <li>H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4) <b>[Windows]</b> Internet mode (over HTTP) : On Transmission priority : Best effort</li> <li>H.264 (1) <b>[Windows]</b> Image capture size : 1280 × 720 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、Min1024 kbps</li> <li>H.264 (2) <b>[Windows]</b> Image capture size : 640 × 360 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、Min128 kbps</li> <li>H.264 (3) <b>[Windows]</b> Image capture size : 320 × 180 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、Min128 kbps</li> <li>H.264 (4) <b>[Windows]</b> Image capture size : 160 × 90 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、Min128 kbps</li> </ul> </li> <li><b>[Network] 画面</b> Max RTP packet size : Limited (1280 byte) HTTP max segment size (MSS) : Limited (1280 byte)</li> </ul>

## [Maintenance] 画面


システムログの確認やソフトウェアのバージョン確認、本機の初期化などを行います。

[Product info.]、[Default reset]、[Back up] の3つのタブで構成されています。

### [Product info.] タブ

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。

[Model no.]、[MAC address]、[Firmware version] など本機の各情報が表示されます。

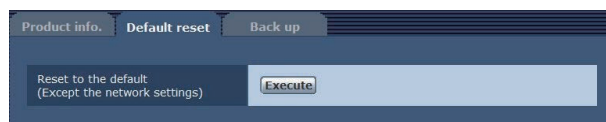


Product info.		Default reset	Back up	
Model no.	A8-13-74-76-00-00			
MAC address	A8-13-74-76-00-00			
Firmware version	VERSION	03.01-000-0C.40		
	CPU Software	SOFTWARE	00.00-000-01.30	
		NETWORK	00.00-000-01.20	
	FPGA	UHD FPGA	00.00-000-01.30	
		HS FPGA	00.00-000-01.30	
		RETURN FPGA1	00.00-000-02.30	
		RETURN FPGA2	00.00-000-02.00	
		MAIN FPGA	00.00-000-01.30	
		INCOM FPGA	03.01-000-01.00	
USC FPGA	00.00-000-01.30			
Viewer software installation counter	0			

項目	表示内容
Model no.	本機の品番が表示されます。
MAC address	本機の MAC アドレスが表示されます。
Firmware version	<b>CPU Software - SOFTWARE</b> 本機のメインソフトのバージョンを表示します。 <b>CPU Software - NETWORK</b> ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。 <b>FPGA - UHD FPGA</b> 映像処理部 (4K) の FPGA バージョンを表示します。 <b>FPGA - HS FPGA</b> 映像処理部 (HS) の FPGA バージョンを表示します。 <b>FPGA - RETURN FPGA1</b> リターン映像処理部の FPGA1 のバージョンを表示します。 <b>FPGA - RETURN FPGA2</b> リターン映像処理部の FPGA2 のバージョンを表示します。 <b>FPGA - MAIN FPGA</b> メインの FPGA バージョンを表示します。 <b>FPGA - INCOM FPGA</b> 電源、オーディオ管理部の FPGA バージョンを表示します。 <b>FPGA - USC FPGA</b> UHD 出力変換部の FPGA バージョンを表示します。
Viewer software installation counter	本機から自動インストールを実施した表示用プラグインソフトウェアの数が表示されます。

### [Default reset] タブ

本機の設定データや HTML の初期化、本機の再起動を行います。



項目	設定内容
Reset to the default (Except the network settings)	[Execute] ボタンをクリックすると、本機の設定内容を初期設定に戻します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ログイン用のユーザー名およびパスワードも初期値 (admin/12345) に戻ります。</li> <li>初期化動作を行うと、約 3 分間操作できません。</li> <li>次の設定項目は初期化されません。               <ul style="list-style-type: none"> <li>[IPv4 network] 以下のすべての項目</li> <li>[HTTP port]</li> <li>[Line speed]</li> <li>[Bandwidth control (bit rate) ]</li> </ul> </li> </ul>

## [Back up] タブ

本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存したり、パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用したりすることができます。



項目	設定内容
Download	本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存します。 ➡ 「本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存する [Download]」（142 ページ参照）
Upload	ダウンロード機能でパーソナルコンピューターに保存した本機の設定ファイルをアップロードします。 ➡ 「パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用する [Upload]」（142 ページ参照）

### ■ 本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存する [Download]

以下の手順で、本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存します。

- ダウンロード中は、本機の電源を切らないでください。
- ダウンロード中は、ダウンロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

#### 1. [Download] の [Execute] ボタンをクリックする

保存先ダイアログ画面が表示されます。

#### 2. 保存先のフォルダーを指定し、[OK] ボタンをクリックする

データが保存されます。

### ■ パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用する [Upload]

以下の手順で、ダウンロード機能 [Download] でパーソナルコンピューターに保存した本機の設定ファイルをアップロードして、本機に適用します。

- アップロードに使用するデータは、本機でダウンロードしたファイルを使用してください。  
また、ダウンロードしたファイルの拡張子 (.ndt) は変更しないでください。
- アップロード中は、本機の電源を切らないでください。
- アップロード中は、アップロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

#### 1. [Upload] の [参照] ボタンをクリックし、ダウンロードしたソフトウェアを指定する

#### 2. [Execute] ボタンをクリックする

メッセージダイアログ画面が表示されます。

#### 3. [OK] ボタンをクリックする

アップロードを開始します。

アップロードが完了すると、メッセージダイアログ画面が表示されます。

#### 4. [OK] ボタンをクリックする

本機が自動的に再起動します。

# Web 画面 (AK-NP600)

## ネットワークの設定

### ソフトウェアについて

「EasyIP Setup Tool Plus」を下記の Web サイトよりダウンロードし、インストールしてください。【Windows】

- ダウンロード先 URL  
https://panasonic.biz/cns/sav/

### EasyIP Setup Tool Plus

本機のネットワーク設定を行うソフトウェアです。

➡ 「EasyIP Setup Tool Plus を使用して本機の設定を行う」(143 ページ参照)

## EasyIP Setup Tool Plus を使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属の「EasyIP Setup Tool Plus」を使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、機器ごとに設定を行う必要があります。

EasyIP Setup Tool Plus を使って設定できない場合は、CCU メニューの [MAINTENANCE]>[NETWORK(MOIP)]>[1 GbE] で個別に本機とパーソナルコンピュータの設定を行います。

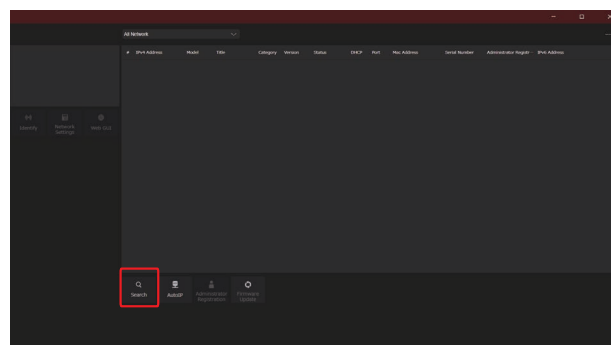
➡ 「NETWORK(1 GbE)」(105 ページ参照)

### NOTE

- ネットワーク設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器と IP アドレスが重複すると、正しく動作しません。IP アドレスが重複しないように設定してください。
- 1 台のカメラに対して複数の EasyIP Setup Tool Plus から同時にネットワークの設定を行わないでください。複数の PC から接続した場合、最初に接続した PC からのみ本機の設定の変更が可能です。
- EasyIP Setup Tool Plus は、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- EasyIP Setup Tool Plus を使用した本機の設定変更は、Web 画面のアカウントによる認証を行うため、Web 画面の初期アカウントが未設定の場合は使用できません。  
➡ 「パーソナルコンピュータによる Web 画面の表示」(145 ページ参照)

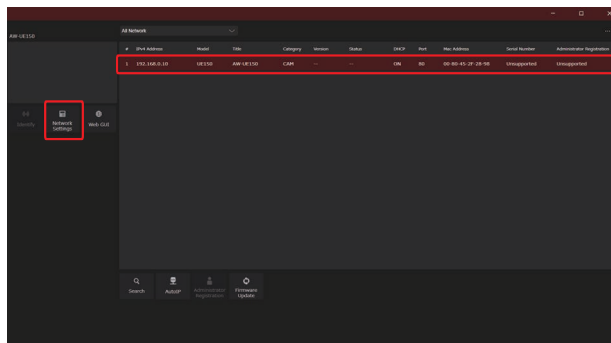
### 設定手順

1. EasyIP Setup Tool Plus を起動する
2. [Search] ボタンをクリックする



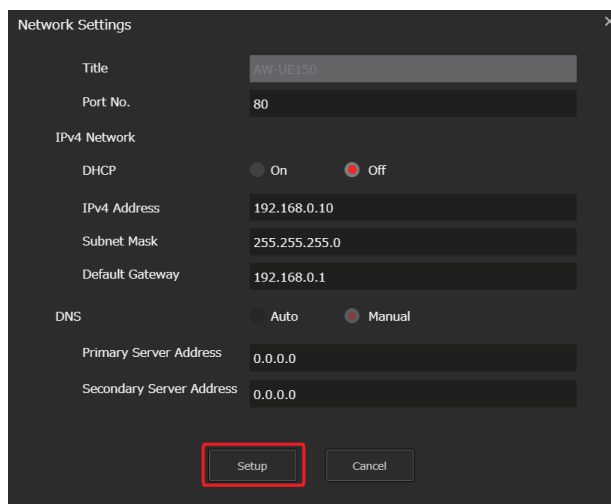
- 画面上部のプルダウンにて、検索に使用する Network を設定することができます。

### 3. 設定するカメラを選択し、[Network Settings] ボタンをクリックする



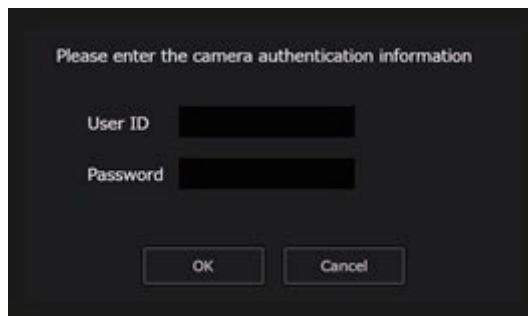
- [Web GUI] ボタンをクリックすると、選択したカメラの Web 画面が表示されます。

### 4. ネットワークの各項目を入力し、[Setup] ボタンをクリックする



- Port No. の設定には対応していないので設定しないでください。

### 5. Web 画面 (AK-NP600) で登録したユーザー名とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする



- ユーザー名とパスワードは、初期アカウントの設定または Web 画面のユーザー管理画面 [User mng.] で設定したものを 入力してください。
  - ➡ 「パーソナルコンピューターによる Web 画面の表示」(145 ページ参照)
  - ➡ 「ユーザー管理画面 [User mng.]」(166 ページ参照)
- [OK] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約 2 分かかります。設定が完了する前に本機の電源を切ったり、LAN ケーブルを抜いたりすると、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。

#### NOTE

- 本機は、IPv6 には対応していません。
- 本機は、EasyIP Setup Tool Plus からの「Administrator Registration」、「Firmware Update」には対応していません。
- ファイアウォール (ソフト含む) を導入している場合、UDP の全ポートに対してアクセスを許可してください。
- EasyIP Setup Tool Plus の詳細は、Help ページで確認することができます。



## Web 画面 (AK-NP600) の表示

本機の LAN2 コネクタとパーソナルコンピューターをつないで、Web ブラウザーから各種の設定を行うことができます。

本機の LAN2 コネクタとパーソナルコンピューターを直接接続する場合は、LAN クロスケーブルを使用します。スイッチングハブなどを介して接続する場合は、LAN ストレートケーブルを使用します。

### Web 画面に関するお知らせ

#### IP アドレスとサブネットマスクについて

パーソナルコンピューターの IP アドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

- 本機の IP アドレスとサブネットマスク (工場出荷時)

IP アドレス	192.168.0.52
サブネットマスク	255.255.255.0

#### NOTE

- 工場出荷時の設定の場合、プライベートアドレスの可変可能範囲は、192.168.0.1 ~ 192.168.0.255 までとなります。

#### Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピューターの環境

Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピューターの環境については、以下のページをご参照ください。

▶ 「必要なパーソナルコンピューターの環境」(10 ページ参照)

### パーソナルコンピューターによる Web 画面の表示

本書では、Windows(Microsoft Edge)の画面をもとに説明しています。それ以外のブラウザの場合、画面上の表示が一部異なりますが、同様の手順となります。

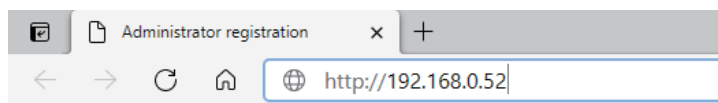
#### 1. パersonalコンピューターの Web ブラウザーを起動する

パーソナルコンピューターに搭載されている OS に応じて、それぞれ下記の Web ブラウザーを使用してください。

搭載 OS	Web ブラウザー
Windows	Microsoft Edge Internet Explorer 11 Google Chrome
macOS	Safari

#### 2. EasyIP Setup Tool Plus で設定した IP アドレスを、Web ブラウザーのアドレスボックスに入力する

- 入力例  
http:// 登録した URL  
http://192.168.0.52



- 本機がローカルネットワーク内にある場合、ローカルアドレスに対してプロキシサーバーを使用しないように、Web ブラウザーからプロキシサーバーの設定を行ってください。

### 3. 初期アカウントを設定する

初期状態で Web 画面を表示する場合、初期アカウント設定画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを設定してください。

#### NOTE

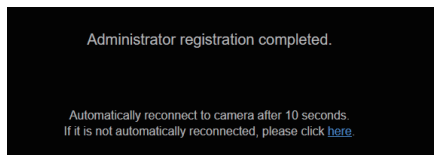
- 第三者に容易に推測されやすい文字列は、設定しないでください。
  - パスワードは、定期的に変更してください。
  - パスワードは、下記 4 つの文字種類から少なくとも 3 つを含めて 8 文字以上で設定してください。
    - アルファベット大文字
    - アルファベット小文字
    - 数字
    - 特殊記号 (! # \$ % ' ( ) \* + , - . / ? @ [ ] ^ \_ ` ~ )
  - 上記ポリシーを守らないパスワードを設定する場合、設置環境などのセキュリティ上のリスクを十分考慮した上、使用者の責任のもと運用してください。
  - 設定したパスワードが推奨設定ポリシーに反する場合は、警告が表示されます。パスワードを変更する場合は [Back] ボタンをクリックして再度パスワードを設定してください。  
セキュリティリスクを理解の上、設定を継続する場合は [Continue] をクリックして設定を完了してください。
  - 設定したアカウント情報を忘れた場合は、CCU メニューの [SYSTEM]>[FACTORY INITIALIZE] を実行し、ネットワーク接続用のユーザー情報をリセットしてください。  
[FACTORY INITIALIZE] を実行すると、本機の設定が工場出荷時の設定に戻ります。
- ➡ 「本機の設定の初期化 (INITIALIZE)」 (113 ページ参照)

#### 4. 初期アカウントの登録完了

初期アカウントの登録が完了後、以下のような登録完了画面が表示されます。

完了画面表示後 10 秒程度経過すると、自動で設定画面が表示されます。10 秒以上経過しても設定画面に移行しない場合は、“please click here” のリンクから設定画面に手動で移動してください。

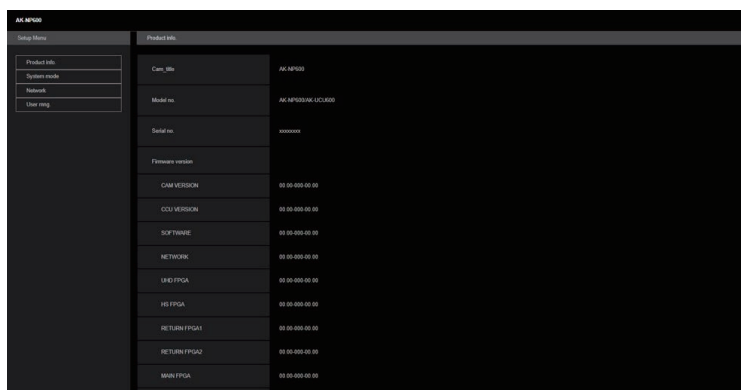
以上で初期アカウント登録操作は、完了となります。



#### 5. 設定画面を表示する

Web 画面が表示されます。

初期画面は、製品情報確認画面 [Product info.] が表示されますので、必要に応じて切り替えてください。



## Web 画面へのログイン

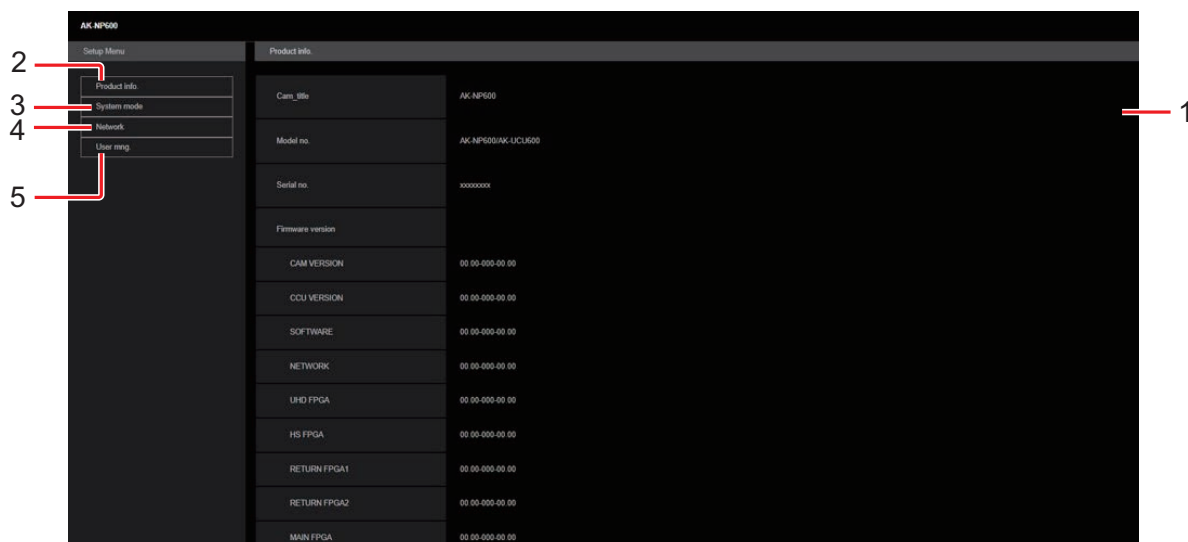
Web 画面を表示する際は、アカウント情報の入力が必要となります。

### NOTE

- アカウント入力画面は、Web ブラウザーからポップアップウィンドウで表示されます。
- あらかじめ登録したユーザー名とパスワードを正しく入力してください。
- パスワードは、定期的に変更することをお勧めします。

## Web 設定画面

本機に対して各種設定を行います。



1	メインエリア	メニュー画面が表示されます。
2	製品情報確認ボタン [Product info.]	ボタンをクリックすると、製品情報確認画面 [Product info.] が表示されます。 ➡ 「製品情報確認画面 [Product info.]」 (149 ページ参照)
3	システム設定確認ボタン [System mode]	ボタンをクリックすると、システム設定確認画面 [System mode] が表示されます。 ➡ 「システム設定確認画面 [System mode]」 (150 ページ参照)
4	ネットワーク設定ボタン [Network]	ボタンをクリックすると、ネットワーク設定画面 [Network] が表示されます。 ➡ 「ネットワーク設定画面 [Network]」 (154 ページ参照)
5	ユーザー管理設定ボタン [User mng.]	ボタンをクリックすると、ユーザー管理画面 [User mng.] が表示されます。 ➡ 「ユーザー管理画面 [User mng.]」 (166 ページ参照)

### NOTE

- 設定メニュー表示中に、メニューや他の Web ブラウザーから設定値を変更した場合、設定値と表示値が一致しないことがあります。その場合、Web ブラウザーの設定メニュー表示画面を更新してください。

## 製品情報確認画面 [Product info.]

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。

[Model no.], [Serial no.], [Firmware version] など本機の各情報が表示されます。

Product Info.	
Cam_title	AK-NP600
Model no.	AK-NP600/AK-UCL600
Serial no.	xxxxxxxx
Firmware version	
CAM VERSION	00.00.000-00.00
CCU VERSION	00.00.000-00.00
SOFTWARE	00.00.000-00.00
NETWORK	00.00.000-00.00
UHD FPGA	00.00.000-00.00
HS FPGA	00.00.000-00.00
RETURN FPGA1	00.00.000-00.00
RETURN FPGA2	00.00.000-00.00
MAIN FPGA	00.00.000-00.00

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	表示内容
Cam_title	<b>AK-NP600</b> Web画面(AK-NP600)のヘッダや、EasyIP Setup Tool Plus 上に表示されるカメラ名を設定します。
Model no.	本機の品番が表示されます。
Serial no.	本機の製造番号が表示されます。
Firmware version	<b>CAM VERSION</b> 本機に接続されているカメラのソフトウェアバージョンを表示します。 <b>CCU VERSION</b> 本機全体のバージョンを表示します。 <b>SOFTWARE</b> アプリケーションのバージョンを表示します。 <b>NETWORK</b> ネットワークソフトウェアのバージョンを表示します。 <b>UHD FPGA</b> FPGA (UHD) のバージョンを表示します。 <b>HS FPGA</b> FPGA (HS) のバージョンを表示します。 <b>RETURN FPGA1</b> FPGA (RETURN1) のバージョンを表示します。 <b>RETURN FPGA2</b> FPGA (RETURN2) のバージョンを表示します。 <b>MAIN FPGA</b> FPGA (MAIN) のバージョンを表示します。 <b>INCOM FPGA</b> FPGA (INCOM) のバージョンを表示します。 <b>MOIP FPGA</b> MOIPソフトウェアのバージョンを表示します。

## システム設定確認画面 [System mode]

システム設定確認画面 [System mode] では、本機で MoIP を利用する場合に関する映像フォーマットや受信された映像情報などが確認できます。

システム設定確認画面 [System mode] は、[Main]、[TX setting status]、[Primary RX status]、[Secondary RX status] で構成されています。

### Main

システム設定確認画面 [System mode] の [Main] をクリックします。

本機の基本設定を確認できます。

Main	
Format	HS(59.94)
CCU mode	1080/59.94p

項目	表示内容
Format	CCU のフォーマットの設定を表示します。
CCU mode	CCU からの出力信号フォーマットの設定を表示します。

### TX setting status

システム設定確認画面 [System mode] の [TX setting status] をクリックします。

TX 信号のソースのフォーマットを確認できます。

TX setting status	
Video main format	1080/59.94p
Video monitor format	1080/59.94i
HD trunk format	1080/59.94i
Audio	Enable
Audio format	PCM48khz/24bit

項目	表示内容
Video main format	本線出力映像のフォーマットの設定を表示します。
Video monitor format	モニター出力映像のフォーマットの設定を表示します。
HD trunk format	HD trunk のフォーマットの設定を表示します。
Audio	オーディオ出力の有効 / 無効の設定を表示します。
Audio format	オーディオ出力のフォーマットの設定を表示します。

## Primary RX status

システム設定確認画面 [System mode] の [Primary RX status] をクリックします。  
SFP+ PRIMARY の RX 信号の受信データ情報を表示します。

Primary RX status	
Return video format	Detect
Sampling rate	26288
Width	1920
Height	1080
HD prompter format	Undetected
Sampling rate	0
Width	0
Height	0
PGM1 format	Undetected
Sampling rate	0
Payload type	0
PGM2 format	Undetected
Sampling rate	0
Payload type	0

項目	表示内容
Return video format	<p><b>Detect/Undetected</b> リターン映像が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信されたリターン映像のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Width</b> 受信されたリターン映像の水平方向の解像度を表示します。</p> <p><b>Height</b> 受信されたリターン映像の垂直方向の解像度を表示します。</p>
HD prompter format	<p><b>Detect/Undetected</b> HD prompter RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された HD prompter RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Width</b> 受信された HD prompter RX の水平方向の解像度を表示します。</p> <p><b>Height</b> 受信された HD prompter RX の垂直方向の解像度を表示します。</p>
PGM1 format	<p><b>Detect/Undetected</b> PGM1 audio RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された PGM1 audio RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Payload type</b> 受信された PGM1 audio RX のペイロードタイプを表示します。</p>

項目	表示内容
PGM2 format	<b>Detect/Undetected</b> PGM2 audio RX が受信されているかを表示します。 <b>Sampling rate</b> 受信された PGM2 audio RX のサンプリング周波数を表示します。 <b>Payload type</b> 受信された PGM2 audio RX のペイロードタイプを表示します。
INCOM1 format	<b>Detect/Undetected</b> INCOM1 audio RX が受信されているかを表示します。 <b>Sampling rate</b> 受信された INCOM1 audio RX のサンプリング周波数を表示します。 <b>Payload type</b> 受信された INCOM1 audio RX のペイロードタイプを表示します。
INCOM2 format	<b>Detect/Undetected</b> INCOM2 audio RX が受信されているかを表示します。 <b>Sampling rate</b> 受信された INCOM2 audio RX のサンプリング周波数を表示します。 <b>Payload type</b> 受信された INCOM2 audio RX のペイロードタイプを表示します。

### Secondary RX status

システム設定確認画面 [System mode] の [Secondary RX status] をクリックします。

SFP+ Secondary の RX 信号の受信データ情報を表示します。

Secondary RX status	
Return video format	Detect
Sampling rate	26288
Width	1920
Height	1080
HD prompter format	Undetected
Sampling rate	0
Width	0
Height	0
PGM1 format	Undetected
Sampling rate	0
Payload type	0
PGM2 format	Undetected
Sampling rate	0
Payload type	0



項目	表示内容
Return video format	<p><b>Detect/Undetected</b> リターン映像を受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信されたリターン映像のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Width</b> 受信されたリターン映像の水平方向の解像度を表示します。</p> <p><b>Height</b> 受信されたリターン映像の垂直方向の解像度を表示します。</p>
HD prompter format	<p><b>Detect/Undetected</b> HD prompter RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された HD prompter RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Width</b> 受信された HD prompter RX の水平方向の解像度を表示します。</p> <p><b>Height</b> 受信された HD prompter RX の垂直方向の解像度を表示します。</p>
PGM1 format	<p><b>Detect/Undetected</b> PGM1 audio RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された PGM1 audio RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Payload type</b> 受信された PGM1 audio RX のペイロードタイプを表示します。</p>
PGM2 format	<p><b>Detect/Undetected</b> PGM2 audio RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された PGM2 audio RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Payload type</b> 受信された PGM2 audio RX のペイロードタイプを表示します。</p>
INCOM1 format	<p><b>Detect/Undetected</b> INCOM1 audio RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された INCOM1 audio RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Payload type</b> 受信された INCOM1 audio RX のペイロードタイプを表示します。</p>
INCOM2 format	<p><b>Detect/Undetected</b> INCOM2 audio RX が受信されているかを表示します。</p> <p><b>Sampling rate</b> 受信された INCOM2 audio RX のサンプリング周波数を表示します。</p> <p><b>Payload type</b> 受信された INCOM2 audio RX のペイロードタイプを表示します。</p>

## ネットワーク設定画面 [Network]

ネットワーク設定画面 [Network] では、AK-NP600 のネットワークに関する設定を行います。

ネットワーク設定画面 [Network] は、[SFP+ primary]、[SFP+ primary TX]、[SFP+ primary RX]、[SFP+ secondary]、[SFP+ secondary TX]、[SFP+ secondary RX]、[1 GbE]、[TALLY IN SETTING]、[PTP SETTING] で構成されています。

### SFP+ primary

ネットワーク設定画面 [Network] の [SFP+ primary] をクリックします。

MoIP 入出力用の [SFP+1] スロット (SFP+ primary) のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

以下の情報は、ネットワークの設定を行うために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

- IP アドレス
- ポート
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ (ゲートウェイサーバー、ルーターを使用する場合)

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DHCP	ON OFF	SFP+ primary の IP アドレスの設定方法を選択します。
IP address	<u>192.168.0.50</u>	DHCP 機能を使用しない場合、SFP+ primary の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。
Port	<u>49300</u> (1024 ~ 50000)	SFP+ primary のポート番号を入力します。
Subnet mask	<u>255.255.255.0</u>	DHCP 機能を使用しない場合、SFP+ primary のサブネットマスクを入力します。
Default gateway	<u>192.168.0.1</u>	DHCP 機能を使用しない場合、SFP+ primary のデフォルトゲートウェイを設定します。
Mac address	表示のみ	SFP+ primary の MAC アドレスを表示します。

## SFP+ primary TX

ネットワーク設定画面 [Network] の [SFP+ primary TX] をクリックします。

SFP+ primary の TX 信号のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Main video TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.1</u></li> <li>Port <u>49301</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> Main video TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> Main video TX のポート番号を入力します。</p>
Monitor video TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.2</u></li> <li>Port <u>49302</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> Monitor video TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> Monitor video TX のポート番号を入力します。</p>
HD trunk TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.10</u></li> <li>Port <u>49310</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> HD trunk TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> HD trunk TX のポート番号を入力します。</p>
MIC1 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.3</u></li> <li>Port <u>49303</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> MIC1 audio TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> MIC1 audio TX のポート番号を入力します。</p>
MIC2 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.11</u></li> <li>Port <u>49311</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> MIC2 audio TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> MIC2 audio TX のポート番号を入力します。</p>

項目	設定値	設定内容
INCOM1 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.12</u></li> <li>Port <u>49312</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>IP address</b> INCOM1 audio TX の IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> INCOM1 audio TX のポート番号を入力します。
INCOM2 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.13</u></li> <li>Port <u>49313</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>IP address</b> INCOM2 audio TX の IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> INCOM2 audio TX のポート番号を入力します。

## SFP+ primary RX

ネットワーク設定画面 [Network] の [SFP+ primary RX] をクリックします。

SFP+ primary の RX 信号のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Return video RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>Multicast address <u>224.1.0.4</u></li> <li>Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>Port <u>49304</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>Multicast address</b> リターン映像のマルチキャストアドレスを入力します。 <b>Source address</b> リターン映像の送信元 IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> リターン映像のポート番号を入力します。
HD prompter RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>Multicast address <u>224.1.0.14</u></li> <li>Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>Port <u>49314</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>Multicast address</b> HD PROMPTER RX のマルチキャストアドレスを入力します。 <b>Source address</b> HD PROMPTER RX の送信元 IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> HD PROMPTER RX のポート番号を入力します。

項目	設定値	設定内容
PGM1 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.16</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49316</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> PGM1 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> PGM1 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> PGM1 audio RX のポート番号を入力します。</p>
PGM2 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.17</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49317</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> PGM2 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> PGM2 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> PGM2 audio RX のポート番号を入力します。</p>
INCOM1 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.18</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49318</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> INCOM1 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> INCOM1 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> INCOM1 audio RX のポート番号を入力します。</p>
INCOM2 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.19</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49319</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> INCOM2 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> INCOM2 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> INCOM2 audio RX のポート番号を入力します。</p>

## SFP+ secondary

ネットワーク設定画面 [Network] の [SFP+ secondary] をクリックします。

MoIP 入出力用の [SFP+2] スロット (SFP+ secondary) のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

以下の情報は、ネットワークの設定を行うために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

- IP アドレス
- ポート
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ (ゲートウェイサーバー、ルーターを使用する場合)

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DHCP	ON OFF	SFP+ secondary の IP アドレスの設定方法を選択します。
IP address	<u>192.168.0.51</u>	DHCP 機能を使用しない場合、SFP+ secondary の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。
Port	<u>49309</u> (49300 ~ 49999)	SFP+ secondary のポート番号を入力します。
Subnet mask	<u>255.255.255.0</u>	DHCP 機能を使用しない場合、SFP+ secondary のサブネットマスクを入力します。
Default gateway	<u>192.168.0.1</u>	DHCP 機能を使用しない場合、SFP+ secondary のデフォルトゲートウェイを設定します。
Mac address	表示のみ	SFP+ secondary の MAC アドレスを表示します。

## SFP+ secondary TX

ネットワーク設定画面 [Network] の [SFP+ secondary TX] をクリックします。

SFP+ secondary の TX 信号のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Main video TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.5</u></li> <li>Port <u>49305</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> Main video TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> Main video TX のポート番号を入力します。</p>
Monitor video TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.6</u></li> <li>Port <u>49306</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> Monitor video TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> Monitor video TX のポート番号を入力します。</p>
HD trunk TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.20</u></li> <li>Port <u>49320</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> HD trunk TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> HD trunk TX のポート番号を入力します。</p>
MIC1 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.7</u></li> <li>Port <u>49307</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> MIC1 audio TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> MIC1 audio TX のポート番号を入力します。</p>
MIC2 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.21</u></li> <li>Port <u>49321</u> (1024 ~ 50000、10670 は禁止)</li> </ul>	<p><b>IP address</b> MIC2 audio TX の IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> MIC2 audio TX のポート番号を入力します。</p>

項目	設定値	設定内容
INCOM1 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.22</u></li> <li>Port <u>49322</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>IP address</b> INCOM1 audio TX の IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> INCOM1 audio TX のポート番号を入力します。
INCOM2 audio TX	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP address <u>224.1.0.23</u></li> <li>Port <u>49323</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>IP address</b> INCOM2 audio TX の IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> INCOM2 audio TX のポート番号を入力します。

### SFP+ secondary RX

ネットワーク設定画面 [Network] の [SFP+ secondary RX] をクリックします。

SFP+ secondary の RX 信号のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

SFP+ secondary RX

Return video RX

Multicast address: 224.1.0.8

Source address: 0.0.0.0

Port: 49308 (1024 - 50000, 10670 \*)

HD prompter RX

Multicast address: 224.1.0.24

Source address: 0.0.0.0

Port: 49324 (1024 - 50000, 10670 \*)

PGM1 audio RX

Multicast address: 224.1.0.26

Source address: 0.0.0.0

Port: 49326 (1024 - 50000, 10670 \*)

PGM2 audio RX

Multicast address: 224.1.0.27

Source address: 0.0.0.0

Port: 49327 (1024 - 50000, 10670 \*)

INCOM1 audio RX

Multicast address: 224.1.0.28

Set

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Return video RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>Multicast address <u>224.1.0.8</u></li> <li>Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>Port <u>49308</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>Multicast address</b> リターン映像のマルチキャストアドレスを入力します。 <b>Source address</b> リターン映像の送信元 IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> リターン映像のポート番号を入力します。
HD prompter RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>Multicast address <u>224.1.0.24</u></li> <li>Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>Port <u>49324</u> (1024 ~ 50000、 10670 は禁止)</li> </ul>	<b>Multicast address</b> HD PROMPTER RX のマルチキャストアドレスを入力します。 <b>Source address</b> HD PROMPTER RX の送信元 IP アドレスを入力します。 <b>Port</b> HD PROMPTER RX のポート番号を入力します。



項目	設定値	設定内容
PGM1 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.26</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49326</u> (1024～50000、 10670は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> PGM1 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> PGM1 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> PGM1 audio RX のポート番号を入力します。</p>
PGM2 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.27</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49327</u> (1024～50000、 10670は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> PGM2 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> PGM2 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> PGM2 audio RX のポート番号を入力します。</p>
INCOM1 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.28</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49328</u> (1024～50000、 10670は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> INCOM1 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> INCOM1 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> INCOM1 audio RX のポート番号を入力します。</p>
INCOM2 audio RX	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Multicast address <u>224.1.0.29</u></li> <li>• Source address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Port <u>49329</u> (1024～50000、 10670は禁止)</li> </ul>	<p><b>Multicast address</b> INCOM2 audio RX のマルチキャストアドレスを入力します。</p> <p><b>Source address</b> INCOM2 audio RX の送信元 IP アドレスを入力します。</p> <p><b>Port</b> INCOM2 audio RX のポート番号を入力します。</p>

## 1GbE

ネットワーク設定画面 [Network] の [1GbE] をクリックします。  
AK-NP600 の 1GbE (LAN2) のネットワーク設定を行います。  
設定は、[Set] ボタンで確定します。

以下の情報は、ネットワークの設定を行うために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

- IP アドレス
- ポート
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ（ゲートウェイサーバー、ルーターを使用する場合）
- DNS 用プライマリサーバーアドレス、セカンダリーサーバーアドレス、ドメイン（DNS を使用する場合）

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DHCP	ON OFF	1GbE (LAN2) の IP アドレスの設定方法を選択します。
IP address	<u>192.168.0.52</u>	DHCP 機能を使用しない場合、1GbE (LAN2) の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。
Port	<u>49330</u> (1024 ~ 50000)	1GbE (LAN2) のポート番号を入力します。
Subnet mask	<u>255.255.255.0</u>	DHCP 機能を使用しない場合、1GbE (LAN2) のサブネットマスクを入力します。
Default gateway	<u>192.168.0.1</u>	DHCP 機能を使用しない場合、1GbE (LAN2) のデフォルトゲートウェイを設定します。
Mac address	表示のみ	1GbE (LAN2) の MAC アドレスを表示します。
DNS	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DNS <u>MANUAL</u> AUTO</li> <li>• Primary server address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Secondary server address <u>0.0.0.0</u></li> <li>• Domain 初期値は空白</li> </ul>	<p><b>DNS</b> DNS サーバーのアドレスを自動で取得するか (AUTO)、手動で入力するか (MANUAL) を設定します。</p> <p><b>Primary server address</b> <b>Secondary server address</b> <b>Domain</b> [DNS] を [MANUAL] で使用する場合、DNS サーバーの IP アドレスを入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• DNS サーバーの情報については、システム管理者にお問い合わせください。</li> </ul>

## Tally in setting

ネットワーク設定画面 [Network] の [Tally in setting] をクリックします。

TSL Protocol 5.0 による Tally 制御に関する設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Index no.	1 (1 ~ 256)	Tally 出力される機器で設定される Index no. を入力します。
Port	62000 (60000 ~ 65535)	Tally in port 番号を入力します。

### NOTE

- Tally in の IP アドレスは接続している IP ネットワークの設定となります。

例：SFP+ primary から入力する場合

SFP+ Primary の IP アドレスが有効となる

## PTP setting

ネットワーク設定画面 [Network] の [PTP setting] をクリックします。

PTP に関するネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Domain	127 (0 ~ 127)	DOMAIN 番号を設定します。
IP address	表示のみ	自動検出した IP アドレスを表示します。

## NMOS setting

ネットワーク設定画面 [Network] の [NMOS setting] をクリックします。

NMOS に関するネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。

The screenshot shows the 'NMOS setting' page with the following values:

- NMOS control:  On  Off
- Status: REGISTERD
- Port (IS-04):  (1024 - 65535)
- Port (IS-05):  (1024 - 65535)
- RDS IP address: 192.168.0.129
- RDS port: 50060
- Label setting:  Manual  Auto
- Label prefix:
- Discovery:  uniDNS  mDNS

A 'Set' button is located at the bottom center of the form.

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

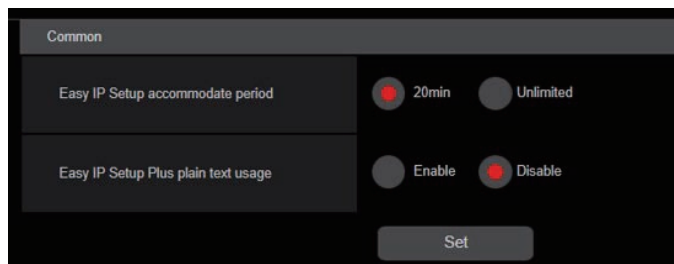
項目	設定値	設定内容
NMOS control	ON OFF	NMOS 機能の有効 / 無効を設定します。
Status	UNREGISTERD REGISTERING REGISTERED P2P MODE (表示のみ)	RDS 接続状態などの NMOS 動作状態を表示します。
Port(IS-04)	50040 (1024 ~ 65535)	IS-04 Node API 用カメラ側ポート番号を入力します。
Port(IS-05)	50050 (1024 ~ 65535)	IS-05 Node API 用カメラ側ポート番号を入力します。
RDS IP address	表示のみ	自動検出した IP アドレスを表示します。
RDS port	表示のみ	自動検出したポート番号を表示します。
Label setting	AUTO MANUAL	<b>AUTO</b> Label prefix の変更はできません。 UCU600_****( "****" は、Mac address の下 4 桁 ) 固定となります。 <b>MANUAL</b> Label prefix で文字設定ができます。
Label prefix	UCU600_**** ( "****" は、Mac address の下 4 桁 )	本機の各 NMOS リソース名に共通して付与する接頭辞を入力します。
Discovery	uniDNS mDNS	NMOS リソースの検出方法を設定します。

## Common

ネットワーク設定画面 [Network] の [Common] をクリックします。

AK-NP600 共通のネットワーク設定を行います。

設定は、[Set] ボタンで確定します。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
EasyIP Setup accommodate period	20min. Unlimited	EasyIP Setup Tool Plus からネットワーク設定の操作を有効にする時間を設定します。 <b>20min.</b> EasyIP Setup Tool Plus でのカメラ設定操作を、本機起動後 20 分間のみ有効にします。 <b>Unlimited</b> EasyIP Setup Tool Plus でのカメラ設定操作を、常時有効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>EasyIP Setup Tool Plus でのカメラ表示は常時有効で、カメラ画面を開くことができます。</li> <li>各サーバーのアドレス設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul>
EasyIP Setup Plus plain text usage	Enable <u>Disable</u>	EasyIP Setup Tool Plus との通信において、通信内容の暗号化の有無を設定します。 <b>Enable</b> 通信内容を平文で送受信します。 <b>Disable</b> 通信内容を暗号化して送受信します。

## ユーザー管理画面 [User mng.]

ユーザー管理画面 [User mng.] では、パーソナルコンピューターや携帯端末から本機にアクセスできるユーザーを制限する認証登録を行います。最大 3 ユーザーまで登録できます。

ユーザー管理画面 [User mng.] は、[User list]、[Add user] で構成されています。

### NOTE

- 同じ IP アドレスのパーソナルコンピューターから 30 秒間に 8 回以上、ユーザー認証に失敗（認証エラー）した場合、しばらくの間、本機にアクセスできなくなります。

### User list

ユーザー管理画面 [User mng.] の [User list] をクリックします。

現在登録されているアカウント情報を表示します。

登録されているユーザーアカウントを削除する場合は、該当するアカウントの右にある [Delete] ボタンをクリックします。

User list	User Name	Password	
1.	user1	*****	Delete
2.	user2	*****	Delete
3.	user3	*****	Delete

### NOTE

- 登録されているアカウントが 1 つの場合、そのアカウントを削除することはできません。

### Add user

ユーザーアカウントを登録します。

Add user	
User name	<input type="text"/>
Password	<input type="password"/>
Retype password	<input type="password"/>
Set	

項目	設定内容
User name	ユーザー名を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 入力可能な文字数 1 ~ 32 文字</li> <li>• 入力可能な文字               <ul style="list-style-type: none"> <li>• 半角数字： 0123456789</li> <li>• 半角英字（大文字 / 小文字）： ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</li> <li>• 半角記号： !#\$%&amp;'()*+,-./:;@[_`~</li> </ul> </li> </ul>
Password Retype password	パスワードを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 入力可能な文字数 4 ~ 32 文字</li> </ul>

## 故障かな？と思ったら

## 操作関係

症状	原因・対策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードがコンセントに確実に接続されていますか？</li> </ul>
IP 接続した ROP から操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源は入っていますか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機の [POWER] ランプが消灯の場合は、本機の電源が入っていません。</li> </ul> </li> <li>● 本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？</li> <li>● 操作したい本機を正しく選んでいますか？</li> <li>● ROP と正しく接続されていますか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● ROP の取扱説明書も参照してください。</li> </ul> </li> <li>● 本機に対応するための ROP のバージョンアップが必要な場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 販売店にご相談ください。</li> </ul> </li> </ul>
Web ブラウザーからアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [LAN] コネクタにカテゴリ 5 以上の LAN ケーブルを使って接続していますか？</li> <li>● [LAN] コネクタの [LINK] LED は点灯していますか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 点灯していない場合は、LAN に正常に接続されていないか、接続先のネットワークが正常動作していません。 LAN ケーブルの接触不良、配線をお確かめください。</li> </ul> </li> <li>● 電源は入っていますか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機の [POWER] ランプが消灯している場合は、本機の電源が入っていません。</li> </ul> </li> <li>● 本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？</li> <li>● 間違った IP アドレスにアクセスしていませんか？ (Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>● Windows のコマンドプロンプトで &gt; ping [本機に設定した IP アドレス] を実行し、本機から Reply が返ってくれば、正常に動作しています。 Reply が返ってこない場合は、本機を再起動し、20 分以内に IP 簡単設定ソフトウェアを使って、IP アドレスを変更してください。</li> </ul> </li> <li>● 間違った IP アドレスにアクセスしていませんか？ (Mac) <ul style="list-style-type: none"> <li>● OS X のターミナルで &gt; ping -c 10 [本機に設定した IP アドレス] を実行し、本機から Reply が返ってくれば、正常に動作しています。 Reply が返ってこない場合は、本機を再起動し、20 分以内に IP 簡単設定ソフトウェアを使って、IP アドレスを変更してください。</li> </ul> </li> <li>● ポート番号に 554 を設定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● HTTP ポート番号は、本機で使用する下記以外のポート番号を使用してください。 20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、161、162、554、995、10669、10670、59000～59999、60000～61000</li> </ul> </li> <li>● 設定した IP アドレスが他の機器と重複していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機およびアクセス機器（パーソナルコンピューター、コントローラーなど）、他のカメラの IP アドレスを確認してください。</li> </ul> </li> <li>● 設定したサブネットマスクが設置先のネットワークサブネットと一致していますか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機およびアクセス機器に設定されているサブネットマスクをご確認のうえ、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> <li>● Web ブラウザーで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？（本機とパーソナルコンピューターが同一サブネットに接続されている場合） <ul style="list-style-type: none"> <li>● Web ブラウザーの [プロキシ設定] でプロキシサーバーが設定されている場合は、本機の IP アドレスを「プロキシから外す」アドレスに設定することをお勧めします。</li> </ul> </li> <li>● 本機に設定したデフォルトゲートウェイが間違っていないですか？（本機とパーソナルコンピューターが異なるサブネットに接続されている場合） <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機に設定されているデフォルトゲートウェイをご確認のうえ、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul>

症状	原因・対策
[Setup] 画面の設定値がうまく更新されない、表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パーソナルコンピュータのキーボードの [F5] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Windows)</li> <li>● パーソナルコンピュータのキーボードの [Command] + [R] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Mac)</li> <li>● 以下の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。(Mac) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Safari で [Safari] - [キャッシュを空にする] を選択する</li> <li>2. [閲覧の履歴] の [削除] ボタンをクリックする。</li> </ol> </li> <li>● 以下の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。(Windows) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する</li> <li>2. 「キャッシュを空にしてもよろしいですか？」ポップアップの [空にする] ボタンをクリックする。</li> </ol> </li> <li>● インターネット一時ファイルの設定において、「保存しているページの新しいバージョンの確認」が「Web サイトを表示するたびに確認する」に設定されていない場合、Web 設定画面がうまく表示されないことがあります。(Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する</li> <li>2. [全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [設定] ボタンをクリックする</li> <li>3. [インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、[保存しているページの新しいバージョンの確認] の [Web サイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンをオンにする</li> <li>4. [OK] ボタンをクリックする</li> </ol> </li> </ul> </li> <li>● ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機の HTTP ポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。</li> </ul> </li> </ul>
設定ファイルのダウンロードができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファイルのダウンロード機能が無効になっていませんか？ (Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する</li> <li>2. [セキュリティ] タブをクリックし、[このゾーンのセキュリティのレベル] の [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする。</li> <li>3. [セキュリティ設定] ダイアログボックスで、[ファイルのダウンロード] の [有効にする] ラジオボタンをオンにする</li> <li>4. [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] の [有効にする] ラジオボタンをオンにする (Internet Explorer 8 のみ)</li> <li>5. [OK] ボタンをクリックする</li> <li>6. [OK] ボタンをクリックする</li> </ol> </li> </ul> </li> </ul>
認証画面が連続して表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ユーザー名やパスワードが変更されていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機にアクセス中に、別の Web ブラウザーでログイン中のユーザーのユーザー名やパスワードを変更すると、画面を切り替えたりするたびに、認証画面が表示されます。Web ブラウザーを閉じて、本機にアクセスし直してください。</li> </ul> </li> <li>● ユーザー認証方式の設定を変更していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● [User auth.] - [Authentication] の設定を変更した場合は、Web ブラウザーを閉じて、アクセスし直してください。</li> </ul> </li> </ul>
画面表示に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同じローカルネットワークの本機をプロキシ経由でアクセスしていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロキシを経由しないように Web ブラウザーの設定を行ってください。</li> </ul> </li> <li>● 複数のユーザーが同時に本機の IP 映像を参照していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 複数のユーザーが同時に本機の IP 映像を参照すると、画面表示に時間がかかったり、IP 映像の更新速度が遅くなったりする場合があります。</li> </ul> </li> </ul>



## IP 映像関係

症状	原因・対策
画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェアをインストールしましたか？ (Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。</li> </ul> </li> <li>インターネット一時ファイルの設定において、[保存しているページの新しいバージョンの確認]が[Web サイトを表示するたびに確認する]に設定されていない場合、[Live] 画面の IP 映像が表示されないことがあります。</li> <li>以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する</li> <li>[全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [設定] ボタンをクリックする</li> <li>[インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、[保存しているページの新しいバージョンの確認] の [Web サイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンをオンにする。</li> <li>[OK] ボタンをクリックする。</li> </ol> </li> <li>次の場合は、IP 映像は配信できません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[CCU MODE] が [2160/23.98p]、[2160/23.98psf]、[1080/23.98p]、[1080/23.98psF] の場合</li> <li>[OUT FORMAT(UHD)] または [OUT FORMAT(HD)] の [SDI OUT5&amp;6]、[SDI OUT7] 項目が [trueP] の場合</li> <li>[OUT FORMAT(UHD_HDR)] または [OUT FORMAT(HD_HDR)] の [SDI OUT5&amp;6]、[SDI OUT7] 項目が [trueP_HDR]、または [trueP_SDR] の場合</li> </ul> </li> </ul>
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーカスは正しく調節されていますか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーカス調節を確認してください。</li> </ul> </li> </ul>
画像が更新されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用の Web ブラウザーやバージョンによっては、画像が更新されないなどの不具合が発生したりする場合があります。</li> <li>ネットワークの混雑具合や、本機へのアクセス集中などにより、画像の表示が止まる場合があります。</li> <li>本機の IP 映像設定を変更した場合、一時的に画像の表示が止まる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機へのアクセス状況を確認し、中断可能なアクセスを停止してください。その後、パーソナルコンピュータのキーボードの [F5] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Windows)</li> <li>本機へのアクセス状況を確認し、中断可能なアクセスを停止してください。その後、パーソナルコンピュータのキーボードの [Command] + [R] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Mac)</li> </ul> </li> </ul>
画像がうまく更新されない、表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の手順でインターネット一時ファイル (キャッシュ) を削除してください。(Windows) <ol style="list-style-type: none"> <li>Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する</li> <li>[全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [削除] ボタンをクリックする</li> <li>[閲覧の履歴の削除] ダイアログボックスで、[インターネット一時ファイル] チェックボックスをオンにして [削除] ボタンをクリックする</li> <li>[OK] ボタンをクリックする</li> </ol> </li> <li>以下の手順でインターネット一時ファイル (キャッシュ) を削除してください。(Mac) <ol style="list-style-type: none"> <li>Safari で [Safari] - [キャッシュを空にする] を選択する</li> <li>[キャッシュを空にしてもよろしいですか?] ポップアップの [空にする] ボタンをクリックする</li> </ol> </li> <li>ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機の HTTP ポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。</li> </ul> </li> </ul>
H.264 画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 3」がインストールされている環境で表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」を削除した場合、H.264 画像の表示が行われなくなります。その場合、「Network Camera View 3」を削除後、「Network Camera View 4S」のインストールを行ってください。</li> <li>インターネット経由でカメラとパーソナルコンピュータを接続していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>[Internet mode(over HTTP)] の設定を [On] にします。</li> </ul> </li> </ul>
画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝送路の輻輳などにより映像情報が適切に伝送されず、映像が乱れる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> <li>伝送路にて映像パケットの順序入替が発生し、映像が乱れる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットサービスプロバイダーを、カメラ側とパーソナルコンピュータ側で同一のものにすることで回避できる場合があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul>

症状	原因・対策
複数の Web ブラウザーを起動して H.264 画像を表示したとき、1 つの Web ブラウザーに複数のカメラ画像が切り替わり表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● パーソナルコンピューターのディスプレイアダプターならびにドライバーとの組み合わせにより、発生する場合があります。(Windows)</li><li>● この現象が発生した場合は、最初にディスプレイアダプターのドライバーを最新バージョンに更新してください。それでも解決しない場合は、以下の手順でハードウェアアクセラレータの機能を調節してください。 ここでは、Windows 7 を例に説明します。ご使用の環境によっては、設定を変更できない場合もあります。<ol style="list-style-type: none"><li>1. デスクトップ上でマウスを右クリックし、メニューから [画面の解像度] を選択する</li><li>2. [詳細設定] をクリックする</li><li>3. [トラブルシューティング] タブを選択し、[設定の変更] をクリックする</li><li>4. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックする (管理者アカウント以外でログオンしている場合は、パスワードおよび、必要に応じてユーザー名も入力し、[はい] をクリックする)</li><li>5. [ハードウェアアクセラレータ] の項目を一番左の [なし] に変更し、[OK] ボタンをクリックする</li></ol></li></ul>

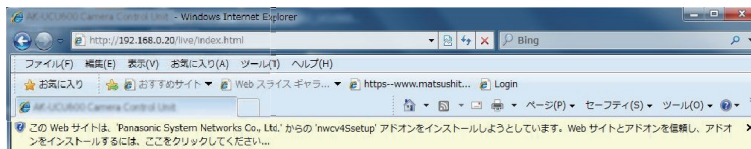
## Web 画面

お使いのパーソナルコンピュータの OS によっては、下記の現象が発生することがあります。現象が発生した場合は、それぞれの対応方法を実施してください。なお、下記の対応方法により、他のアプリケーションの動作に影響を与えることはありません。

下記の説明で使用している「情報バー」とは、Internet Explorer に表示されるメッセージバーのことです。(Windows)

- **Internet Explorer**

「情報バー」は、Internet Explorer の下方に表示されます。



症状	原因・対策
Internet Explorer 9.0/10.0/11.0 で、下記メッセージの情報バーが表示される [この Web サイトは、'Panasonic System Networks Co.,Ltd.' からの 'WebVideo Module' アドオンを実行しようとしています。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [許可 (A)] を選択してください。</li> </ul>
Internet Explorer 9.0/10.0/11.0 で、下記メッセージの情報バーが表示される [この Web サイトは、'Panasonic System Networks Co.,Ltd.' からの 'nwcV4SSetup.exe' アドオンをインストールしようとしています。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [インストール (I)] を選択してください。セキュリティの警告画面が表示されますので、[インストールする (I)] ボタンをクリックしてください。</li> </ul>
ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Internet Explorer のセキュリティの設定画面を開き、[インターネット] を選択します。[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックし、[その他] の [サイズや位置の制限なしにスクリーンでウィンドウを開くことを許可する] で [有効にする] を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。警告画面が表示されますので、[はい (Y)] ボタンをクリックしてください。</li> </ul>
IP 映像が表示用の枠と一致していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 画像の DPI 設定が 120 DPI 以上に設定されている場合は、正しく表示されない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● パーソナルコンピュータ画面上で右クリックし、[画面の解像度] - [テキストやその他の項目の大きさの変更] をクリックし、[小 - 100% (既定)] に設定してください。</li> </ul> </li> <li>● Internet Explorer のズーム機能における拡大レベルが 100% 以外に設定されている場合は、正しく表示されない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● Internet Explorer のメニューバーから [表示 (V)] - [拡大 (Z)] を選択し、[100%] をクリックしてください。</li> </ul> </li> </ul>
画面レイアウトが崩れている、または画面の一部のボタンが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Internet Explorer のメニューバーから [ツール (T)] - [互換表示設定 (B)] を選択し、本機を互換表示しないように設定してください。</li> </ul>

## 資料

## コネクタピンアサイン表

## 前面パネル

## [INTERCOM] コネクタ (19 ページ : 5)

HA16RD-4P (76) (ヒロセ電機製)

ピン番号	機能	備考
1	SHIELD	Carbon MIC : -1 dB Dynamic MIC : -5 dB  • [AUDIO] メニューの [CCU INTERCOM TALK] > [MIC TYPE] にて、[DYN]、[ECM]、[CBN] から選択
2	TALK	
3	SHIELD	
4	RECEIVE	
5	NC	

## 背面パネル

## [AUX] コネクタ (24 ページ : 2)

JAY-15S-1A3F(LF)(SN) (日本圧着端子製造機製)

ピン番号	機能	仕様	備考
1	TALLY YL OUT	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (174 ページ参照)
2	P6	備考欄参照	[MAINTENANCE] メニューの [AUX] > [FUNCTION] の設定が [WFM_TYPE-A+SD_ASPECT]、[WFM_TYPE-B+SD_ASPECT] の場合 :  • 波形モニターのプリセット設定ビット出力として動作 • オープンコレクター出力  [MAINTENANCE] メニューの [AUX] > [FUNCTION] の設定が [AUDIO GAIN+SD_ASPECT] の場合 :  • カメラマイクゲインの設定ビット入力として動作 • フォトカブラ入力
3	P5		
4	P4		
5	P3		
6	P2		
7	P1		
8	GND		
9	MODE2	フォトカブラ入力	➡ 「ダウンコンバートモードの設定」 (173 ページ参照)
10	MODE1	フォトカブラ入力	➡ 「モード入力接続例」 (174 ページ参照)
11	GND	グラウンド	
12	ALARM	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (174 ページ参照)
13	TALLY R OUT	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (174 ページ参照)
14	TALLY G OUT	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (174 ページ参照)
15	GND	グラウンド	

## ■ ダウンコンバートモードの設定

ダウンコンバートモード	MODE1	MODE2
ローカル	オープン	オープン
レターボックス	ショート	オープン
スクイーズ	オープン	ショート
サイドパネル	ショート	ショート

ショート：8 番ピン (GND) とショート

## ■ 波形モニターのパリセット設定

TYPE-A	AUX 端子出力					
	P6	P5	P4	P3	P2	P1
PRESET1	ショート	ショート	ショート	ショート	ショート	オープン
PRESET2	ショート	ショート	ショート	ショート	オープン	ショート
PRESET3	ショート	ショート	ショート	ショート	オープン	オープン
PRESET4	ショート	ショート	ショート	オープン	ショート	ショート
PRESET5	ショート	ショート	ショート	オープン	ショート	オープン
PRESET6	ショート	ショート	ショート	オープン	オープン	ショート

TYPE-B	AUX 端子出力					
	P6	P5	P4	P3	P2	P1
PRESET1	オープン	オープン	オープン	オープン	オープン	ショート
PRESET2	オープン	オープン	オープン	オープン	ショート	オープン
PRESET3	オープン	オープン	オープン	ショート	オープン	オープン
PRESET4	オープン	オープン	ショート	オープン	オープン	オープン
PRESET5	オープン	ショート	オープン	オープン	オープン	オープン
PRESET6	ショート	オープン	オープン	オープン	オープン	オープン

ショート：8 番ピン (GND) とショート

## ■ AUDIO GAIN の設定

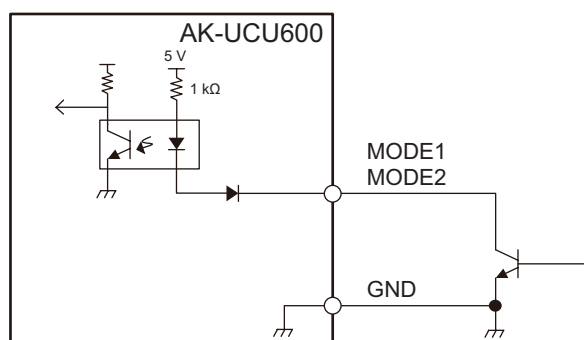
外部機器からカメラの MIC ゲインを制御することができます。

ゲインコントロール設定	P1	P2
無効	オープン	オープン
MIC1 有効	ショート	オープン
MIC2 有効	オープン	ショート
MIC1、2 有効	ショート	ショート

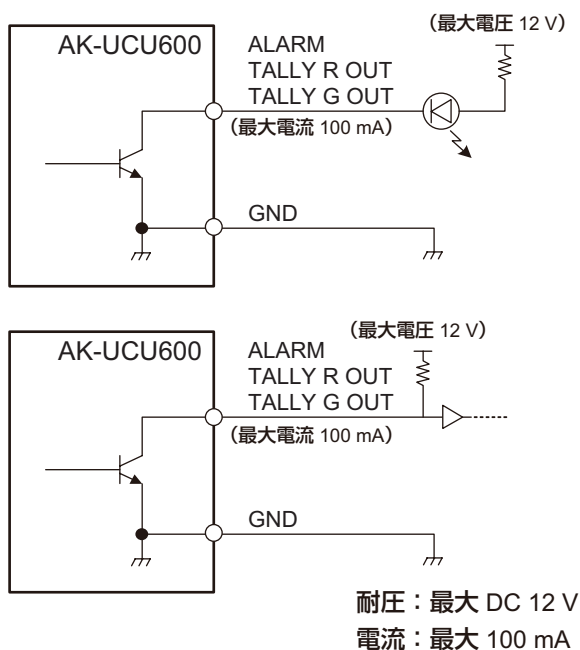
カメラの MIC ゲイン設定		トータルゲイン	P3	P4	P5
MIC GAIN	AMP				
60	0	60 dB	オープン	オープン	オープン
40	10	50 dB	ショート	オープン	オープン
40	0	40 dB	オープン	ショート	オープン
20	10	30 dB	ショート	ショート	オープン
20	0	20 dB	オープン	オープン	ショート

ショート：8 番ピン (GND) とショート

### モード入力接続例



### タリールーム出力接続例



### [TRUNK] コネクター (24 ページ : 3)

JEY-9S-1A3F(LF)(SN) (日本圧着端子製造機製)

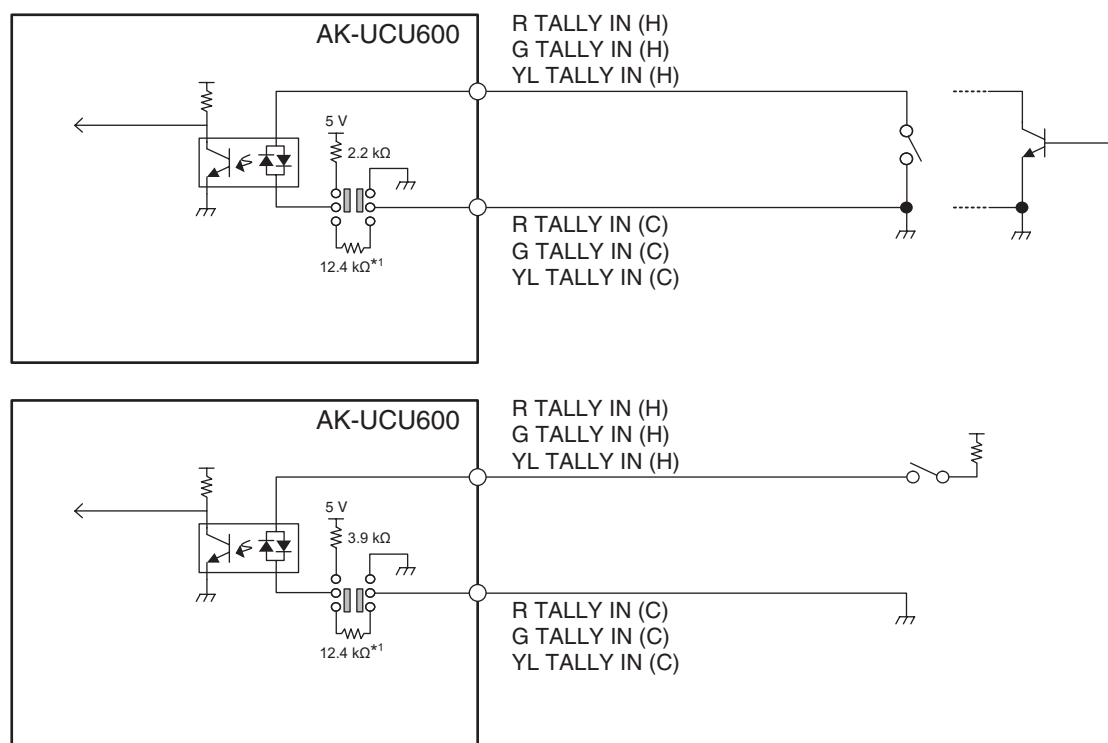
ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	TRUNK1_TX (C)	CAM → CCU	<ul style="list-style-type: none"> <li>RS-422 / RS-232C</li> <li>メニューにて選択</li> <li>RS-232C 接続の場合は (C) 側に接続してください。(H) 側はオープンです。</li> </ul>
2	TRUNK1_TX (H)	CAM → CCU	
3	TRUNK1_RX (H)	CCU → CAM	
4	TRUNK1_RX (C)	CCU → CAM	
5	GND		
6	TRUNK2_TX (C)	CAM → CCU	
7	TRUNK2_TX (H)	CAM → CCU	
8	TRUNK2_RX (H)	CCU → CAM	
9	TRUNK2_RX (C)	CCU → CAM	

## [COMMUNICATION] コネクター (24 ページ : 4)

JBY-25S-1A3F(LF)(SN) (日本圧着端子製造製)

ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	INCOM ENG OUT (H)	CCU → SYSTEM	0 dBm、600 Ω (4 W) / 1 V [p-p]、200 Ω (RTS) 4 W / RTS / CLRCOM ● メニューにて選択
2	INCOM ENG OUT (C)	CCU → SYSTEM	
3	INCOM ENG (GND)		
4	INCOM ENG IN (H)	SYSTEM → CCU	
5	INCOM ENG IN (C)	SYSTEM → CCU	
6	PGM IN (H)	SYSTEM → CCU	0 dBm/-20 dBm、600 Ω ● メニューにて選択
7	PGM IN (C)	SYSTEM → CCU	
8	PGM IN (GND)		
9	GND		
10	NC		
11	R TALLY IN (H)	SYSTEM → CCU	ON : ショート /TTL(H)/24 V ➡ 「タリール入力接続例」 (176 ページ参照) OFF : オープン /TTL(L)/0 V
12	R TALLY IN (C)	SYSTEM → CCU	
13	GND		
14	INCOM PROD OUT (H)	CCU → SYSTEM	0 dBm、600 Ω (4 W) / 1 V [p-p]、200 Ω (RTS) 4 W / RTS / CLRCOM ● メニューにて選択
15	INCOM PROD OUT (C)	CCU → SYSTEM	
16	INCOM PROD (GND)		
17	INCOM PROD IN (H)	SYSTEM → CCU	
18	INCOM PROD IN (C)	SYSTEM → CCU	
19	PGM2 IN (H)	SYSTEM → CCU	0 dBm/-20 dBm、600 Ω ● メニューにて選択
20	PGM2 IN (C)	SYSTEM → CCU	
21	PGM2 IN (GND)		
22	YL TALLY IN (H)	SYSTEM → CCU	ON : ショート /TTL(H)/24 V ➡ 「タリール入力接続例」 (176 ページ参照) OFF : オープン /TTL(L)/0 V
23	YL TALLY IN (C)	SYSTEM → CCU	
24	G TALLY IN (H)	SYSTEM → CCU	
25	G TALLY IN (C)	SYSTEM → CCU	

## タリー入力接続例



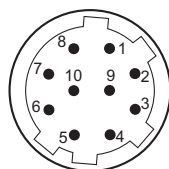
\*1：等価回路

## [ROP] コネクター (24 ページ : 5)

HR10G-10R-10SC (71) (ヒロセ電機製)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	ROP CONT (H)	CCU → ROP
2	ROP CONT (C)	CCU → ROP
3	ROP DATA (H)	ROP → CCU
4	ROP DATA (C)	ROP → CCU
5	NC	
6	NC	
7	NC	
8	NC	
9	+16 V OUT	CCU → ROP
10	GND	

- ケーブル側のコネクター  
HR10A-10P-10P (73)



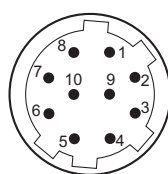


## [MSU] コネクター (24 ページ : 6)

HR10G-10R-10SC (71) (ヒロセ電機製)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	MSU CONT (H)	CCU → MSU
2	MSU CONT (C)	CCU → MSU
3	MSU DATA (H)	MSU → CCU
4	MSU DATA (C)	MSU → CCU
5	TALLY R	CCU → MSU
6	TALLY G	CCU → MSU
7	HEAD POWER	CCU → MSU
8	ALARM 1	CCU → MSU
9	ALARM 0	CCU → MSU
10	GND	

- ケーブル側のコネクター  
HR10A-10P-10P (73)

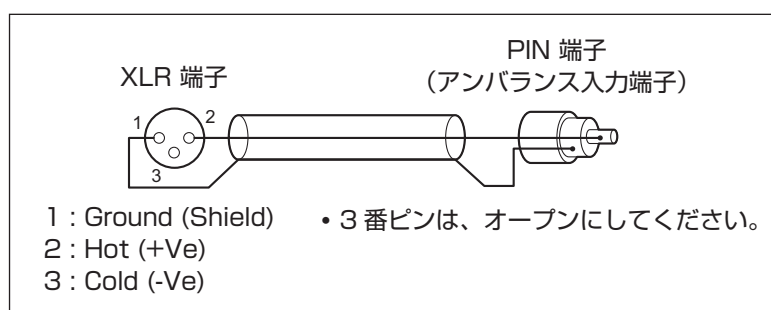


## [MIC1], [MIC2] コネクター (24 ページ : 7)

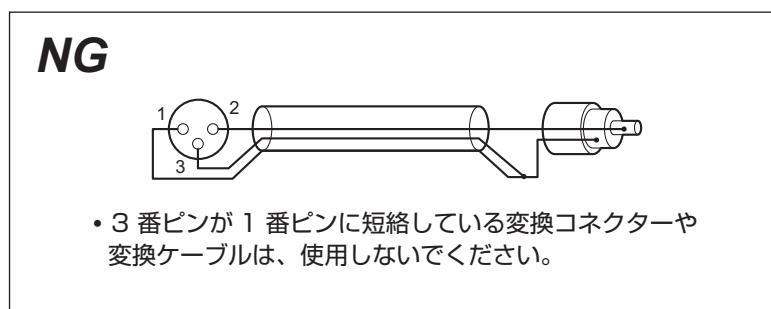
HA16PRM-3SG (71) (ヒロセ電機製)

ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	SHIELD		0 dBm, 600 Ω
2	HOT	CCU → SYSTEM	
3	COLD	CCU → SYSTEM	

- 外部機器のアンバランス入力端子に接続する場合は、下の図のように接続してください。



- 市販されている変換コネクターや変換ケーブルには、3 番ピンが 1 番ピンに短絡しているものがあります。これらの変換コネクターや変換ケーブルを使用すると、故障の原因になります。



**[CAMERA] コネクター (24 ページ : 8)**

AK-UCU600 : OPS2404-PR (多治見無線電機製)

AK-UCU600S : FXW.3K.93C.TLM (LEMO)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	光ファイバー	CAM → CCU
2	光ファイバー	CCU → CAM
3	制御線	CCU ↔ CAM
4	制御線	CCU ↔ CAM
5	AC 240 V	CCU → CAM
6	AC 240 V	CCU → CAM

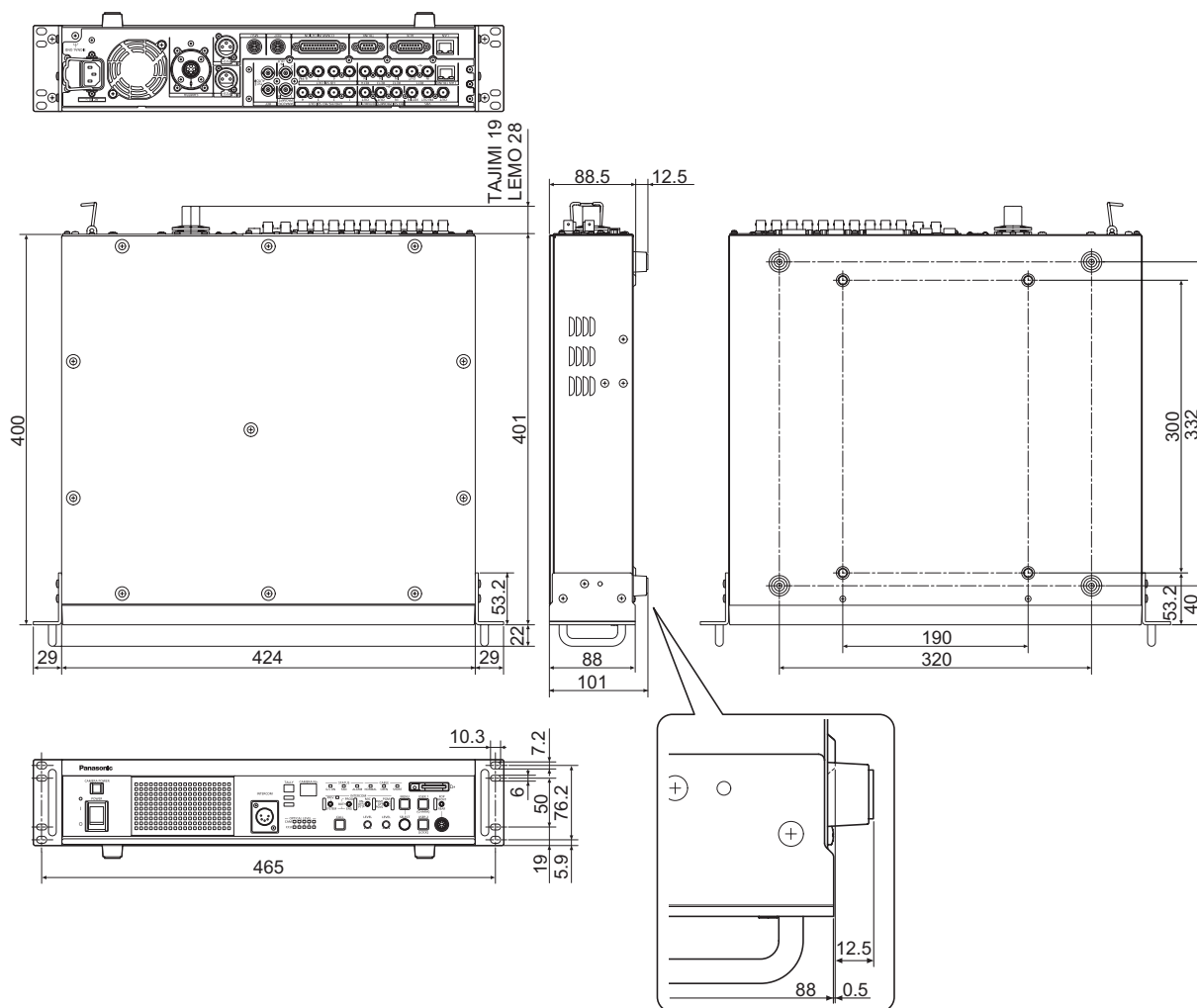
## 前面部 G/L ON インジケータ表示仕様

○：点灯 ×：点滅 -：消灯

FORMAT/ CCU MODE	REF-IN							
	1080/59i	1080/23PsF	525/59i	720/59p	1080/50i	625/50i	720/50p	入力なし
UHD/UHD_HDR(59.94)								
2160/59.94p	○	×	○	×	×	×	×	-
2160/29.97p	○	×	○	×	×	×	×	-
2160/23.98p	×	○	○	×	×	×	×	-
2160/29.97PsF	○	×	○	×	×	×	×	-
2160/23.98PsF	×	○	○	×	×	×	×	-
2160/23PsF & over59i	×	○	○	×	×	×	×	-
HD/HD_HDR(59.94)								
1080/59.94p	○	×	○	×	×	×	×	-
1080/23.98p over 59.94i	○	○	○	×	×	×	×	-
1080/29.97PsF	○	×	○	×	×	×	×	-
1080/23.98PsF	×	○	○	×	×	×	×	-
1080/23PsF & over59i	×	○	○	×	×	×	×	-
720/59.94p	×	×	○	○	×	×	×	-
HS/HS_HDR(59.94)								
1080/59.94p -(240fps/180fps/120fps)	○	×	○	×	×	×	×	-
720/59.94p -(240fps/180fps/120fps)	×	×	○	○	×	×	×	-
UHD/UHD_HDR(50)								
2160/50p	×	×	×	×	○	○	×	-
2160/25p	×	×	×	×	○	○	×	-
2160/25PsF	×	×	×	×	○	○	×	-
HD/HD_HDR(50)								
1080/50p	×	×	×	×	○	○	×	-
1080/25PsF	×	×	×	×	○	○	×	-
720/50p	×	×	×	×	×	○	○	-
HS/HS_HDR(50)								
1080/50p -(200fps/150fps/100fps)	×	×	×	×	○	○	×	-
720/50p -(200fps/150fps/100fps)	×	×	×	×	×	○	○	-

# 外形寸法図

単位：mm



## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、  
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

### ■ 保証書（同梱印刷物に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

**保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間**

### ■ 補修用性能部品の保有期間 [8 年]

当社は、カメラコントロールユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8 年保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SD メモリーカードを外して、ご依頼ください。

## 修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいのうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

### ■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	カメラコントロールユニット
品番	AK-UCU600 / AK-UCU600S
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

## 定格

電源	AC (～) 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	500 W (カメラ接続なし：90 W)
カメラへの供給能力	AC (～) 240 V、1.46 A、50 Hz/60 Hz

☐ は安全項目です。

動作温度	0 ℃～40 ℃
湿度	10%～90% (結露なきこと)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	424 mm × 88 mm × 401 mm (突起部含まず)
質量	約 8.9 kg
映像出力	3G/HD-SDI 5 系統 (HD 信号のみエンベデッドオーディオに対応)
	12G/6G/3G/HD-SDI 2 系統
	HD-SDI 1 系統 (ピクチャーモニター出力と共用 *2。)
	アナログコンポジット 2 系統 (ピクチャーモニター出力 1 系統共用 *2)
HD TRUNK/TICO 出力	HD TRUNK 時：HD-SDI (対応フォーマット 1080/59i or 1080/50i)、3G/HD-SDI 1 系統
リターン入力	3G-HD/HD/SD-SDI 4 系統 (RET1 入力はアクティブスルー出力あり)
	アナログコンポジット 1 系統
プロンプター入力	HD-SDI 1 系統 (アクティブスルー出力あり)
	アナログコンポジット 2 系統 (1 のスルー出力と 2 の入力はコネクタ共用 *2) 本機の電源が OFF のときは終端されません。スルー出力しません。
リファレンス入力	BB (ブラックバースト) /3 値 *1 1 系統 (自動終端、上側のコネクタに接続。BB/3 値を自動認識、ループスルー出力あり)
マイク出力	0 dBm/600 Ω 2 系統 (XLR、3 ピン、オス)
コミュニケーション	インターカム入出力 (ENG/PROD、0 dBm、600 Ω (4 W) /1 V [p-p]、200 Ω (RTS)、4 W/RTS/CLRCOM) 2 系統 *2
	PGM 入力 (0 dBm/600 Ω) 2 系統
	タリー入力 (Red、Green、Yellow) 各 1 入力
AUX	WFM 制御 6 bit (オープンコレクタ出力、カメラマイクゲイン設定と端子共用 *2)
	カメラマイクゲイン設定入力 5 bit (フォトカブラ入力、WFM 制御と端子共用 *2)
	ダウンコンバート方式設定入力 2 bit (フォトカブラ入力)
TRUNK	RS-422/RS-232C 2 系統 *2

FRONT ROP	RS-422 1 系統、DC16 V 出力（メニューおよび前面部の [ROP FRONT/REAR] 切り替えスイッチにより REAR ROP と択一選択）
REAR ROP	RS-422 1 系統、DC16 V 出力（メニューおよび前面部の [ROP FRONT/REAR] 切り替えスイッチにより FRONT ROP と択一選択）
MSU	RS-422 1 系統、制御用 GPI
LAN TRUNK	光ケーブル経由でカメラ側と LAN 接続 *3 1 系統、100BASE-TX、1000BASE-T
LAN	パーソナルコンピュータ接続、Web 配信用 *3 1 系統、10BASE-T、100BASE-TX（パーソナルコンピュータと直接接続する場合はクロスケーブルを使用）

\*1：リファレンス入力の BB（ブラックバースト）信号と 3 値同期信号は、自動で認識されます。

\*2：設定により択一選択になります。

\*3：[CCU MODE] が [2160/23.98p]、[2160/23.98psf]、[1080/23.98p]、[1080/23.98psF] のときは IP 映像は配信できません。

本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。

~ AC（交流）   電源オン ○ 電源オフ
------------------------------

 **NOTE**

- 接続ケーブルの最大長さにつきましては、販売店にご相談ください。

## さくいん

## ■ A

AC インレット .....	24
ANALOG GAIN .....	94
ANALOG PROMPT1 IN コネクター .....	22
ANALOG PROMPT2 IN/OUT コネクター .....	22
AUDIO .....	84
AUTO 表示 .....	38
AUX .....	93
AUX コネクター .....	24, 172

## ■ B

BAR ID .....	73
--------------	----

## ■ C

CABLE インジケータ .....	20
CALL ボタン .....	20
CAMERA No. ディスプレイ .....	19
CAMERA POWER ボタン .....	19
CAMERA コネクター .....	24, 178
CCU INTERCOM RECEIVE .....	85
CCU INTERCOM TALK .....	85
COMMUNICATION .....	86
COMMUNICATION コネクター .....	24, 175

## ■ E

EasyIP Setup Tool Plus .....	143
------------------------------	-----

## ■ F

FORMAT(MOIP) .....	89
--------------------	----

## ■ H

HD CHROMA .....	83
HD DETAIL .....	80, 81
HD PHASE .....	68
HD SDI OUT コネクター .....	22
HD SDI PROMPT IN コネクター .....	22, 25
HD SDI PROMPT OUT コネクター .....	22
HD SKIN TONE DTL .....	82, 83
HD TRUNK/TICO OUT コネクター .....	22, 25

## ■ I

INCOM LEVEL 調整ダイヤル .....	20
INITIALIZE .....	113
INTERCOM1 .....	87
INTERCOM2 .....	88
INTERCOM コネクター .....	19, 172
IP 簡単設定ソフトウェア .....	116
IP 接続 .....	17

## ■ L

LAN2 コネクター .....	25
LAN TRUNK コネクター .....	23
LAN コネクター .....	24
Live 画面 .....	122

## ■ M

MAINTENANCE .....	89
MENU ボタン .....	21
MIC OUT .....	84
MIC コネクター .....	24, 177
MIC スイッチ .....	20
MONITOR .....	75
MSU コネクター .....	24, 177

## ■ N

ND/CC NAME .....	94, 95
NETWORK .....	96
NETWORK(MOIP) .....	97

## ■ O

OPERATION .....	47
OPTICAL LEVEL インジケータ .....	19
OUT FORMAT(HD) .....	56, 57, 61
OUT FORMAT(HD_HDR) .....	63
OUT FORMAT(HS) .....	56
OUT FORMAT(HS_HDR) .....	61
OUT FORMAT(UHD) .....	54
OUT FORMAT(UHD_HDR) .....	59

## ■ P

PGM .....	88
PGM LEVEL 調整ダイヤル .....	20
PGM スイッチ .....	20
PM OPERATION STATUS .....	111
PM VIEW SETTING .....	109, 110
POWER スイッチ .....	19
POWER ランプ .....	19
PRIV/SYSTEM 切り替えスイッチ .....	20
PRIV インジケータ .....	20
PROD/BOTH/ENG 切り替えスイッチ .....	20

## ■ R

REF コネクター .....	23
RET1 ~ 4 IN コネクター .....	22
RET1 OUT コネクター .....	22
ROP FRONT/REAR 切り替えスイッチ .....	21



ROP コネクタ	21, 24, 176	シリアル接続	17
<b>S</b>		<b>す</b>	
SD CARD	114	ステータス	31, 32, 33, 34, 35, 36
SD PHASE	68	<b>せ</b>	
SELECT RETURN	74	接続	17
SELECT ダイアル	21	<b>ひ</b>	
SETTING	66, 67	ピクチャーモニター	26
SETTING(MOIP)	76	表示用プラグインソフトウェア	118
SETUP	91	<b>ふ</b>	
Setup 画面	126	付属品	13
SFP+1 スロット	25	<b>め</b>	
SFP+2 スロット	25	メニュー	
SIGNAL GND 端子	24	操作	39
START UP	91	表示	40
STATUS インジケータ	20	メモリーカードアクセスランプ	21
STBY INTERCOM	86	メモリーカードスロット	21
SYSTEM	112	<b>れ</b>	
SYSTEM MODE	48	冷却ファン	24
<b>T</b>			
TALLY ランプ	19		
TRUNK コネクタ	24, 174		
<b>U</b>			
UHD CHROMA	79		
UHD DETAIL	77		
UHD/HS/HD SDI コネクタ	22, 25		
UHD SETTING	77		
UHD SKIN TONE DETAIL	78, 79		
USER1, USER2 ボタン	21		
<b>V</b>			
VBS OUT コネクタ	22		
VBS PM OUT コネクタ	22		
VBS RET IN コネクタ	22		
VERSION	108		
<b>W</b>			
WARNING	28		
Web 画面	116		
Web 画面 (AK-NP600)	143		
<b>あ</b>			
アイリス	29		
<b>お</b>			
オペレーション表示	37		
<b>し</b>			
状態表示	30		
状態表示画面	30		

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

©Panasonic Connect Co., Ltd. 2018-2022